子ども・子育て支援法に基づく基本指針の改正について(概要)

資料2-2

改正の背景

- O 幼児教育・保育の無償化の実施のための子ども・子育て支援法改正(令和元年10月1日施行)に伴う改正を行う(第1弾)。
- 市町村計画・都道府県計画の作成に関する事項について、令和2年度を始期とする第2期計画の作成に向けて、「新・放課後子ども総合プラン」(平成30年9月14日公表)の策定、児童福祉法改正等を受けた児童虐待防止対策・社会的養育の見直しその他の制度の施行状況や関連施策の動向を反映させるための改正(令和2年4月1日施行)を行う(第2弾)。

改正の内容

- (1)「新・放課後子ども総合プラン」の策定に伴う追記
 - ・ 放課後児童健全育成事業の実施に当たって、2023年度までの5年間で約30万人分の受け皿整備を図ること等を定めた「新・ 放課後子ども総合プラン」に定める「市町村行動計画等に盛り込むべき内容」に基づき、放課後子供教室との一体型の推進や 学校施設の徹底的な活用を図ること。(第三の二3(二)関係)
 - 目標事業量の設定に当たって、5歳児のうち、2号認定を受ける者や幼稚園における預かり保育の定期利用者等も含めて ニーズを幅広く想定するとともに、「新・放課後子ども総合プラン」において、女性就業率が80%程度となることを想定して2019 年度から2023年度末までに約30万人分の整備を行うこととしており、地域における女性就業率の動向をも配慮すること。(別表 第三の三関係)
- (2) 児童福祉法改正等を受けた児童虐待防止対策・社会的養育の見直しに伴う追記
 - 児童虐待防止対策について、平成28年以降の累次の児童福祉法等の改正、「児童虐待防止対策の抜本的強化について」 (平成31年3月19日児童虐待防止対策に関する関係閣僚会議決定)等を踏まえ、以下の事項等を追記。(第三の三2(一)、四5(一)、別表 第三の四関係)
 - 子どもの権利擁護に関して、体罰によらない子育て等を推進すること。
 - 児童虐待の発生予防・早期発見、発生時の迅速・的確な対応等を行うため、支援を必要とする子どもや妊婦の早期の把握、 市町村子ども家庭総合支援拠点の整備、要保護児童対策地域協議会の取組の強化、児童相談所と市町村等の情報共有の 推進、児童相談所の人員体制の強化及び専門性の向上や一時保護所の体制の充実等を図ること。
 - ② 社会的養育の充実について、平成28年改正児童福祉法の新しい理念である子どもの権利保障と子どもの家庭養育優先原則を実現するため、「都道府県社会的養育推進計画策定要領」(平成30年7月6日・厚生労働省子ども家庭局長通知)に基づき、策定すること。(第三の四5(二)関係)

- (3) その他制度の施行状況や関連施策の動向を反映させるための追記・改正
 - 幼児教育・保育の質の向上に資するよう、①市町村は、教育・保育に関する専門性を有する指導主事・幼児教育アドバイザーの配置・確保等、②都道府県は、幼稚園に関する事務に従事する指導主事の教育・保育に関する専門性の確保、幼児教育アドバイザーの確保及び幼児教育センターの体制整備に努めること。(第二の一関係)
 - 児童福祉法に基づく障害児福祉計画について、障害児の子ども・子育て支援等の利用ニーズを把握することとされていること
 を踏まえ、市町村計画・都道府県計画の作成に当たって調和を保つべき計画として明記すること。(第三の一6関係)
 - 保護者の選択を保障する観点から、幼稚園の利用希望及び保育を必要とする者の預かり保育の利用希望に対応できるよう、 市町村等は、適切に量を見込み、確保の内容について公立幼稚園の入園対象年齢の引下げ等も含め検討すること。(第三の 二2(一)、(二)(1)関係)
 - 国際化の進展に伴い、教育・保育施設等において、海外から帰国した幼児や外国人幼児、両親が国際結婚の幼児などの外国につながる幼児の増加が見込まれることを踏まえ、当該幼児が円滑な教育・保育等の利用ができるよう、市町村等は、保護者及び教育・保育施設等に対し必要な支援を行うこと。また、事業者等は、運営等に当たり円滑な受入れに資するような配慮を行うことが望ましいこと。(第三の二2(二)(1)関係)
 - ・ 医療的ケアが必要な児童の支援のための総合的な支援体制の構築等について、市町村計画の作成に関する任意的記載事項(第三の三2(三)関係)及び都道府県計画の作成に関する基本的記載事項(第三の四5(四)関係)に追加すること。

また、障害児入所施設については、小規模グループケアの推進、身近な地域での支援の提供、本体施設の専門機能強化を 進めることが「望ましい」とされていたものを、「必要である」に改めること。(第三の四5(四)関係)

- 地域子ども・子育て支援事業についても、市町村支援事業計画の中間年の見直しの要否の基準となること。(第三の六3関係)
- (4) 幼児教育・保育の無償化の実施のための子ども・子育て支援法改正に伴い以下を追記。
 - 市町村における子育てのための施設等利用給付の円滑な実施の確保。(第三の二5(新設)等関係)
 - ・ 都道府県における子育てのための施設等利用給付の円滑な実施の確保を図るために必要な市町村との連携。(第三の四4 (新設)等関係)
- ※ そのほか、関係法令の改正等に伴う必要な改正(文言の整理)等を行う。

施行期日

(第1弾)令和元年(2019年)10月1日((4)の幼児教育・保育の無償化の実施のための子ども・子育て支援法改正に伴う改正)

(第2弾)令和2年(2020年)4月1日((1)~(3)の制度の施行状況や関連施策の動向を反映させるための改正)

令和2年4月1日施行 基本指針

め 並 教 の び 育 基 に . 本 地 保 的 域 育 な 子 及 指 ど び 針 \$ 地 域 • 子 子 ども 育 て 支 • /援事 子 育 業 τ 支援 及 び 仕 事 事 業 • \mathcal{O} 子 提 供 育 体 て 制 両 立. \mathcal{O} 支 整 援 備 並 事 業 び に \mathcal{O} 円 子 ど 滑 な Ł 実 • 施 子 育 を 確 T 支 保 援 す 給 る た 付

 \sim 律 律 育 付 年 た ほ を き が +が \mathcal{O} 子 か 义 。 平 • 子 そ 月 制 ど ` ろ 保 総 ど ----部 Ł に 成 就 育 合 Ł れ 定 た さ ぞ を _ 学 め \mathcal{O} 的 • • 改 +れ れ 子 前 総 な 子 法 施策 育 創 īE. 育 四年 子 合 \mathcal{O} \mathcal{O} 子 す ど 設 子 τ 的 て Ś 部 ど 支 法 ど 支 さ Ł な が 律第 れ Ł 法 援 Ł 提 援 改 講 • IE. に関 子 供 た 律 法 Ľ に • に 子 \mathcal{O} 及 六 育 ` 6 \mathcal{O} 施行 よ 育 び +す て 保 れ い 就学 支援 育 る り て 六 τ て /、 号) `` 支 に 教 \mathcal{O} き は 援 伴 育 た 前 法 量 新 にところ う 関 的 た \mathcal{O} \mathcal{O} 及 少 。 平 に 新 子 び 保 拡 子 成 仕 係 ど 児 育 大 た 化 な 法 ŧ 童 等 及 で 事 ____ 社 律 福 +制 に \mathcal{O} び あ 숲 • 関 総 子 度 \mathcal{O} 祉 儿 確 る 対 が す 法 保 育 整 合 年 が 策 ` 備 る 並 基 τ 創 $\overline{}$ 的 法 設 等 教 昭 律 び 両 な 平 本 和二十 に さ に 育 提 成 第 法 立 支 関 供 れ 六 地 ____ 。 平 援 た する 保 \mathcal{O} +域 +二年 事 育 推 Ŧī. に JL 成 法 業 等 進 号 ま お 年 +た 律 法 に 及 け \mathcal{O} 八 Ŧ. 総 律 関 以 月 び る 年. 宷 子 平 合 第 す 下 子 に 法 成 成 3 育 的 百 ど 律 _ 二 十 六 法 な 法 Ł 第 T 質 ++提 律 L____ \mathcal{O} • \mathcal{O} 百 と 子 几 た 八 兀 供 \mathcal{O} 高 Ξ 年 号) 育 + \mathfrak{G} 年 \mathcal{O} ___ い い 匹 法 推 部 て支援 \mathcal{O} 5 幼 Ξ 施 月 律 進 \mathcal{O} 児 号 を \smile Ċ 設 及 第 改 期 に 改 等 び 六 関 Æ 正 \mathcal{O} 等 \mathcal{O} \mathcal{O} +を 充 学 利 令 す す 制 に 用 和 七 る 含 る 定 実 校 基 箺 元 号 法 Ø 法 \mathcal{O} 教 べ 給

• 子 法 育 に て お 支 い 援 τ 事 は 業 を 市 総 町 村 合 的 \sim か 特 0 別 計 X 画 を 的 含 に む 行 0 以 5 َ ع 下 同 と Ľ 0 l \sim 玉 は `` 及 び 子 ど 都 道 Ł 府 • 子 県 育 は τ 当 支 該 援 給 給 付 付 及 及 び び 当 地 該 域 事 子 業 ど が t

適 Æ か 0 円 滑 に 行 わ れ る よ 5 必 要 な 各 般 \mathcal{O} 措 置 を 講 Ľ な け れ ば な 6 な い Ľ と と さ れ τ 6 る

Ł する 以下 \Diamond 支 両 以 \mathcal{O} T /援 円 立 \mathcal{O} Z • 下 特 事 支 都 同 子 に 滑 ŧ た \mathcal{O} 同 Ľ 基 育 業 援 道 Ľ な 0 Ø 0 子 実 計 事 \mathcal{O} 本 府 τ T 支援事 施 県 \smile \smile ど 施 画 業 指 教 を、 Đ 育 及 設 針 子 及 が \mathcal{O} 実 ども 計 び 等 は び • • 施 業 都 利 都 地 子 画 保 用 計 域 育 道 に Σ 道 的 育 • 子 府 関 給 の 府 画 子 て に 及 支援 义 び 県 す 付 新 育 県 ど (法 る 6 地 子 \mathcal{O} た て は Ł ども 支援 基 な 都 第 れ 域 円 • 給 道 六 子 本 滑 付 ろ 子 制 +的 度 府 に よ ど な 事 育 • 子 実 県 一 条 係 5 ŧ 事 \mathcal{O} 業支援計 て に 育 項 施 下 子 支 る • Ŀ 子 て 並 第 援 教 す \mathcal{O} 支援 ŧ 育 び 確 事 育 3 法 一 項 第 Σ 保 τ に 画 • 業 • と 支 子 六 子 に 保 事 並 を \mathcal{O} 業 ども 規 等 援 び +い 育 提 育 支 定 事 条 5 を に て支援事 供 \sim 0 業 援 地 す 法 目 に 体 • 域子 計 子 基 第 を 的 以 る 制 提 と 画 育 づ 下 市 \mathcal{O} +す 供 を T ど き 同 業 町 確 兀 支 支 Ł Ľ る す い 村 保 条 援計 子ども 援事 0 等 第 教 Ł ろ Ś • 0 子 \smile 育 体 を \mathcal{O} 業計 育 項 で を 画 制 以 义 • あ 下 保 定 に \mathcal{O} T る $\overline{}$ • 子 ろ 整 同 画 支 育 \bigotimes 法 た 規 援 備 Ľ \mathcal{O} る 第 育 め 定 市 Ž 六 事 提 す τ そ \sim 町 と と +支 \mathcal{O} 業 供 市 る 及 体 <u>一</u>条 援 教 他 \mathcal{O} 村 町 法 記 子 び 制 さ 事 村 育 第 ども 載 れ 業 に 仕 \mathcal{O} は • 事 事 確 計 保 基 て 市 保 項 項 画 育 づ • • い 町 子 子 る < 等 に を 村 を 業 を 育 育 子 0 規 い 子 6 務 定 T τ 育 定 う ど う

児 童 法 福 は ` 祉 法 _ そ 我 \mathcal{O} が 他 玉 に \mathcal{O} 子 お ど け Ł る に 急 関 速 な す 3 少 法 子 化 律 に \mathcal{O} よ 進 る 行 施 並 策 び と に 相 家 ま 庭 及 \mathcal{O} て び ` 地 子 域 ど を Ł 取 Ŋ • 子 卷 < 育 τ 環 支 境 援 \mathcal{O} 変 給 付 化 に そ 鑑 \mathcal{O} 他 Z \mathcal{O}

第

子

ど

Ł

•

子

育

T

支

援

 \mathcal{O}

意

義

に

関

す

ろ

事

項

- 2 -

- 1 -

す 子 る ど Ľ t と 及 が び 子 で き ど Ł る 社 を 養 会 育 \mathcal{O} 実 l 現 T に 6 寄 る 者 与 す に る 必 ے د 要 な と 支 援 を 目 を 的 行 と い ` l て Ł い 0 る て _ 人 _. 人 \mathcal{O} 子 ど Ł が 健 Þ か に 成 長

4

ð, さ ħ 子 ど 良 る 社 質 Ł 숤 か • を 子 \mathcal{O} 適 目 育 切 指 τ な 支 す 内 と 援 容 \mathcal{O} に 及 考 \mathcal{O} え び い 水 を て 基 は 準 \mathcal{O} 本 に、 Ž Ł の \mathcal{O} と 子 法 す ど \mathcal{O} る Ł 目 Ž 的 \mathcal{O} Ŀ 視 を が 達 点 必 成 に す 要 立 で ち ろ ` た あ 子 ど ろ \mathfrak{B} Ň 0 Ł _ \mathcal{O} 子 生. ど 存 Ł と \mathcal{O} 発 最 達 善 が \mathcal{O} 保利 益 障 さ L____ ħ が 実 る よ 現

高 目 護 る ま 指 及 と え い ま す と 子 た び ` 必 援 Ł 全 ど Ł 要 助 に て 法 が \mathcal{O} ` \mathcal{O} は P 子 あ 措 関 そ ども 置 連 ろ \mathcal{O} 障 を す 害 家 講 る に 族 Ľ 諸 対 を 疾 Ľ 病 る 含 制 Ž 度 め `` 身 と と 虐 近 待、、 に \mathcal{O} 全 連 な T よ Ŋ 携 地 \mathcal{O} 貧 を 域 子 木 义 に ど ----お 人 Ŋ Ł 家 `` Þ 族 い 人 必 τ 子 \mathcal{O} ` 要 育 \mathcal{O} 状 子 法 況 な τ ど 場 に 家 そ 基 庭 合 \mathcal{O} Ł に づ を 他 \mathcal{O} < 対 \mathcal{O} 健 は `` 給 事 象 P S 付 と 情 か れ そ す な に 育 6 \mathcal{O} る よ ち \mathcal{O} 他 Ł Ŋ 子 \mathcal{O} を \mathcal{O} 社 ど 支 等 で 숲 援 l Ł あ 的 を < に 3 な 可 0 保 対 支 Σ 障 す 能 援 す る な \mathcal{O} \mathcal{O} 適 限 Σ 3 必 Σ 切 Ŋ と 要 と な 講 を 性 保 Ľ 踏 を が

育 6 3 成 Ξ め l 子 と ど る か \mathcal{O} 基 Ł 人 る は に 礎 は 々 ``` Þ を ____ 子 な 人 社 ど す ____ 숤 悩 Ł 重 H 人 \mathcal{O} 要 な Þ \mathcal{O} の 希 不 育 子 望 未 安 ち ど で を抱 Þ 来 ŧ あ 子 \sim Þ Ŋ の ` え 育 保 投資 護 な て 未 が を 者 来 で 6 \mathcal{D} \mathcal{O} を あ 子 ぐ 幸 0 育 る Ŋ せ < 状 `` に て る 社 会 を 況 \mathcal{O} 存 な 行 は 在 厳 全 が 0 で 体 る て l あ こと で い < る。 取 る 結 り は 子 人 組 婚 ど Ł 々 Þ む と が Ł べ よ い 出 \mathcal{O} き最 産 Ŋ る 健 `` に Þ 関 ま 重 将 か 一要課 た す 来 な 3 \mathcal{O} 育 題 我 親 希 ち 自 望 \mathcal{O} が と 身 \mathcal{O} 玉 子 \mathcal{O} 実 \mathcal{O} 育 は で 担 現 て 周 を あ を 5 囲 る 手 支 あ 0 き \mathcal{O} え \mathcal{O}

Ŋ 様 ` 々 全 な τ 支 \mathcal{O} 援 子 を受 育 け T 家 な 庭 が を 6 ` 対 象 実 に 際 に こう 子 育 L T た を 経 い わ 験 Ŵ す ろ る Σ _ 親 と 育 を ち 通 Ľ \mathcal{O} τ 過 程 親 を と 支援 L τ l 成 て 長 い l < T Σ い と < が ŧ 必 \mathcal{O} 要 で と あ

援 家 さ \mathcal{O} 庭 Ž ħ 重 \mathcal{O} て 学 要 よ い 性 校 5 る な に 対 地 状 す 域 況 る に 関 職 鑑 心 域 H Þ そ れ 理 \mathcal{O} ば 解 他 を \mathcal{O} 行 社 深 政 \Diamond 会 が \mathcal{O} あ 各 子 々 6 ど が Ŵ Ł 協 る • 分 働 子 l 野 育 ` に T そ お 支 n け 援 ぞ る を 全 質 れ \mathcal{O} τ • 役 \mathcal{O} 量 割 構 と を 成 Ł 果 員 に た 充 が ` す 実 子 さ Σ と ど せ が ŧ ろ 必 と • 要 子 と で 育 t) あ T に ろ 支

子 ども \mathcal{O} 育 ち 及 び 子 育 τ を め ぐ る 環 塇 そう

した

取

を

通

Ľ

``

を

き、

子

ど

Ł

育

τ

ろ

と

々

が

か

な

え

6

れ

る

と と

Ł

に

全

て

 \mathcal{O}

子

ど組

Ł

が

健

Þ

か 家

に庭

成

長 築

で

きる

社

会

をを

実 産

現み

l

τ

い

か

ない

けう

れ人

ば

なの

ら希

な望

い

る い 人 子 ま 々 育 䜣 ま τ 年. \mathcal{O} 兄 に 親 弟 に 対 核 家 な 姉 す 族 る 妹 ろ Σ \mathcal{O} 助 化 と 数 言 \mathcal{O} が 進 が 展 増 減 支 援 え 小 Þ 地 l Þ T 協 域 T い る。 お 力 \mathcal{O} ŋ を 0 Ξ 得 な 自 ろ が \mathcal{O} 身 よ Ž Ŋ と \mathcal{O} 5 \mathcal{O} 子 が に 希 `` ど 木 薄 子 Ł 難 化 が な 育 に で 状 よ T き 況 を Ŋ る `` め と ま ぐ な 祖 で ろ 0 父 τ 地 赤 母 ち 域 い Þ Þ Þ る 近 家 0 隣 h ま と 庭 \mathcal{O} た 触 住 \mathcal{O} 状 れ 民 合 現 等 況 在 は 5 か 経 変 \mathcal{O} 6 験 親 化 が 世 L 日 乏 代 T 々 l \mathcal{O} レい \mathcal{O}

る ま と た、 と Ł 経 に 済 状 若 況 年 Þ 男 企 性 業 経 を 始 営 を \Diamond 非 取 Ŋ 正 規 卷 雇 < 用 環 割 境 合 が Ł 依 然 高 ま と 0 l て τ 厳 い る。 l い ま 中 ` た、 共 子 働 育 き 家 τ に 庭 尃 は 念 増 す 加 ろ L Σ 続 と け を T

い

に 6 就 ろ 希 ` 労 と 望 依 仕 継 L \mathcal{O} 然 事 続 て 理 と と Ł 由 退 子 l 依 に 職 育 τ 然 よ す 多 T E Ŋ る ` < l 者 \mathcal{O} て が \mathcal{O} 両 出 立 厳 待 産 い 機 を L を ろ 児 希 機 ____ い 童 望 状 に 方 が す 況 退 存 ろ に 職 就 者 在 あ す 労 l を ろ ろ \mathcal{O} 支 0 τ 女 継 援 さ 5 性 続 ろ す 6 が を る に 少 希 な 環 望 境 女 か l 性 6 な \mathcal{O} 整 ず が \mathcal{O} 活 存 ĥ 備 が 力 在 Ł 求 に l τ よ 仕 め ろ い 事 6 経 ろ と れ 済 子 て な 育 ど い 社 3 会 て が \mathcal{O} 出 \mathcal{O} ` 活 両 産 都 性 に 立 化 伴 が 市 部 \mathcal{O} う 困 視 難 を 女 点 性 で 中 あ ЛЪ. か \mathcal{O}

を た よ 出 や意 で l 絶 長 状 0 Ž 生. T ま τ \mathcal{O} 割 少 欲 時 た た 況 よ な な 間 \mathcal{O} 合 は 中 5 高 い 就 が 労 長 い 0 `` 労 な 高 時 ま 働 時 子 間 0 間 \mathcal{O} い を 有 ど て 社 傾 に 行 労 Ł 無 숲 と き 5 働 向 Þ Þ が ど T 者 は \mathcal{O} 状 経 見 ま 全 心 い \mathcal{O} る 体 身 況 済 6 0 割 に れ τ Ł 合 的 \mathcal{O} \mathcal{O} 健 か 環 τ に い \mathcal{O} は か 境 お る \mathcal{O} 依 減 Þ 0 ì わ \mathcal{O} Ŋ 然 少 か 変 他 子 傾 な 6 と 方 ず 化 育 発 育 l 向 `` に 達 児 で て τ に 子 よ 期 高 を に あ 妨 育 Ŋ 夫 3 お \mathcal{O} い Ł 父 げ T い \mathcal{O} 水 ŧ た τ 親 家 淮 \mathcal{O} \mathcal{O} 事 ひ 負 6 父 \mathcal{O} に の 親 担 さ 家 あ ` い • て Þ れ が 育 事 ろ 子 た は 不 積 児 • 育 子 安 時 育 生 極 父 T · 育 児 親 命 的 間 期 T を 孤 に が 時 \mathcal{O} に ŧ 立. 家 役 長 間 子 あ 脅 感 庭 割 は 育 5 る を 夫 Ξ か が を T 婦 高 果 す 取 諸 \sim +ま た 児 り ほ 外 \mathcal{O} 代 ど 玉 童 0 巻 す 参 及 Ś ì 虐 T < に 画 び と 第 待 い 環 比 に 几 が 境 べ 関 \mathcal{O} る +0 \mathcal{O} 望 子 `` す 発 代 Σ 生 変 ま 以 依 る \mathcal{O} 化 れ 降 然 意 男 Ł 5 に る \mathcal{O} と 後 L 識 性

小 学 さ 校 6 就 に 学 \mathcal{O} 小 子 始 期 化 に に 達 よ す Ŋ `` る ま 子 ど で Ł \mathcal{O} 時 \mathcal{O} 期 数 を \mathcal{O} 減 5 5 少 0 と 以 と Ł 下 同 に Ľ 兄 弟 \smile 姉 に 妹 異 \mathcal{O} 年. 数 齢 Ł \mathcal{O} 減 中 小 で l 育 τ お \mathcal{O} 機 Ŋ `` 숤 が 乳 減 幼 少 児 l 期 T \sim

い る な ど 子 ど Ł \mathcal{O} 育 ち を め ぐ る 環 境 t 変 容 l T い る

T 不 Ł が 安 子 必 が に 以 ど 要 で ` Ŀ 子 Ł \mathcal{O} で き 孤 る 立 ど よ \mathcal{O} あ 感 育 る よ Ł 5 ち 5 を 同 な に Ž 和 子 士 5 子 ど 関 6 が す l ど げ 集 Ł る た Ł 寸 \mathcal{O} 理 取 \mathcal{O} 男 \mathcal{O} 育 組 女 中 念 育 ち 5 共 で Þ を 育 通 と に 子 Ľ 子 保 ち 育 育 護 τ 合 τ ` 者 τ う を 全 を が Σ め ぐ τ l と 行 が る \mathcal{O} 0 子 政 か で 環 ど P Ŋ き 境 地 る に と Ł 子 域 よ 鑑 \mathcal{O} 5 健 社 ど H Ł ` Þ 숤 れ を ま か と ば `` 始 向 た な ì 子 育 め き ち 社 合 家 ど を 숤 庭 Ł い 実 全 ` に が 現 体 安 喜 お で け す び 心 支 る を る l 必 援 感 子 T 育 要 l Ľ 育 て な ま が T あ 5 が \mathcal{O} n < 負 ろ 6 る 0 Σ 子 と 担 と 育 Þ と

で 能 的 あ 動 に 人 働 は ろ 性 を き 生 ま 発 か 揮 け れ l よ な 5 T が 周 と 6 开 す に る \mathcal{O} l 環 力 T 境 を E 有 自 関 l 然 T わ に り い 成 る 合 長 0 5 l 中 発 て で、 達 い と < 生. は 力 ` 活 と 自 と に 然 Ł 必 要 な に ` な 心 周 能 身 \mathcal{O} 力 开 . 成 \mathcal{O} 態 長 環 度 に 境 伴 等 に を い 対 ` 獲 l 人 得 T l が 自 Σ T 分 \mathcal{O} い か よ < 6 5 能 過 に 程 動

が 培 と わ Ŋ れ わ る け 重 要 乳 な 幼 時 児 期 期 で は あ る 心 情 意 欲 態 度 基 本 的 生 活 習 慣 築 生 涯 に わ た る 人 格 形 成 \mathcal{O} 基 礎

定 定 が \mathcal{O} 乳 大 児 义 期 6 人 れ \sim \sim 実 ろ お 親 と お と \mathcal{O} ts. Ł ほ ね か 満 に ` ___. 里. 歳 身 親 体 に 等 達 面 \mathcal{O} す \mathcal{O} 著 実 る 親 L ま 以 5 で 発 外 \mathcal{O} 育 \mathcal{O} 時 養 期 • 育 発 を 達 者 い が を 5 0 見 含 6 以 む 下 れ \smile ろ 同 と 重 Ľ 要 \mathcal{O} な 愛 \smile 時 着 は 期 形 で 成 ____ あ に 般 る。 よ に Ŋ `` 子 身 ど 情 近 ŧ 緒 に が 的 6 な 示 る す 安 特

- 6 -

- 5 -

達 す 様 が ろ 々 促 棊 な さ 行 本 れ 的 動 る 信 Þ な 頼 欲 ど 感 求 が に 芽 ` 人 E 生. 身 L え 䜣 て な 情 生 大 き 緒 人 τ が \mathcal{O} い 安 応 定 < 答 土 が 的 台 义 か が 6 0 Σ れ 積 \mathcal{O} ろ 極 時 的 期 Σ に 関 に う 作 l わ ĥ た ろ Ľ れ 情 と ろ 緒 に \mathcal{O} よ 安 定 Ŋ ` を 基 子 盤 ど と t l \mathcal{O} T 中 心 に 身 人 のに 発 「対

Ľ 盤 よ Ŋ \mathcal{O} は が き お ` 育 を と た T Ŋ 時 2F 幼 社 な Ŋ 間 子 児 ち ね +す 子 ど 満 会 る を 分 期 る ど Ł 性 か 強 楽 Ξ \sim 歳 を ま な t) け は < l 乳 身 た ど は 自 て 自 H に 児 なが に 自 分 身 己 達 期 付 特 自 近 分 に 主 す を け 定 発 な 自 張 6 る 除 \mathcal{O} 的 環 感 信 す ま T \mathcal{O} < に 情 い 大 境 を る 人 で 小 持 活 学 < 人 に を Σ Þ \mathcal{O} と 動 自 鎮 う 物 時 校 \sim 0 す 6 ŧ と 期 就 \mathcal{O} め ` 安 る 働 自 多 \mathcal{O} は 学 よ 気 分 関 心 き < \mathcal{O} 感 持 う か \mathcal{O} な わ ____ 始 に を け ち Σ る Ŋ 般 期 と を に に 基 な を が 盤 ろ 立 を ` 広 ` 達 好 0 τ 信 と き 大 げ 基 す Š な 直 Ľ 本 る l 人 3 遊 す ` が 的 ま τ 行 ι 見 び よ Σ 動 で な た に 5 守 5 範 身 徐 \mathcal{O} に 自 熱 \mathcal{O} 囲 体 時 々 l 発 な 機 に 中 て た を 期 L 姿 拡 < 人 的 る 能 を れ た 大 間 な を Þ い る 積 さ 関 活 り 安 運 5 動 P 心 大 極 せ 動 係 感 的 を が Ŋ 人 τ 機 以 広 主 た Þ \mathcal{O} に い 能 下 存 安 受 げ 体 い < が 百 定 在 的 Σ け 時 発 Ľ に と 感 に 期 達 そ 止 \mathcal{O} 生. を を よ め で l き 得 ` 縔 Ŋ ろ あ 関 \mathcal{O} ` Σ T る 様 わ Ŋ る 5 迈 Σ 子 E ち Ŋ い 々 < と ど を l に 自 な 棊 行 に t) 诵 よ 我 動 お

体 養 わ 感 幼 覚 児 れ を 期 そ 伴 \mathcal{O} れ う 5 多 ち 6 様 が そ な お お \mathcal{O} 活 後 動 む \mathcal{O} を ね 生. 経 満 験 活 Ξ Þ す 歳 学 る 以 び Σ 上 と \mathcal{O} \mathcal{O} 基 に 時 よ 礎 期 Ŋ に は ` `` な る 豊 -時 か 般 期 な に で 感 あ 性 遊 る と び と を Ł ま 中 た に 心 好 と 奇 Ł l \mathcal{O} 心 た Þ 生. 探 活 人 と 究 \mathcal{O} \mathcal{O} 心 中 関 Þ で 思 わ Ŋ 考 特 に 力 に が 身 お

け \mathcal{O} わ る Ŋ 自 面 己 で 表 Ł 他 H 人 出 々 \mathcal{O} を 急 存 通 在 速 l に に T 成 気 長 付 幼 す < 児 Č ろ \mathcal{O} 時 と 育 期 な ち ど で に に と あ る よ 0 0 Ŋ τ `` Σ 最 \mathcal{O} 自 Ł た 己 重 め を 要 ` 取 な Σ Ŋ 自 巻 我 の < Þ 時 期 社 È に会 体 性 お \sim \mathcal{O} け が 感 芽 る 育 覚 生 を ち え は養 る ` 5 と そ な と ど Ł \mathcal{O} 後 に 人 \mathcal{O} 人間 人 関 E 間

と 係 関 l て \mathcal{O} 生 き 方 を 大 き < 左 右 す ろ 重 要 な Ł \mathcal{O} E な る

差 な 保 が 以 護 Ŀ. 大 者 き に \mathcal{O} 述 い 関 t) べ た わ \mathcal{O} よ で Þ 5 あ る な Σ 乳 質 \mathcal{O} と 幼 児 高 に 留 期 い 教 意 \mathcal{O} 育 l 発 達 \mathcal{O} 保 つ は ` ì 育 乳 連 Þ 子 幼 続 児 性 育 て 期 を 有 支 \mathcal{O} 援 重 す 要 る \mathcal{O} 性 安 Ł 定 Þ \mathcal{O} 的 特 で な 性 あ 提 を ろ 供 踏 と と を ま え、 通 Ł に ` 発 ` そ 達 \mathcal{O} に 人 間 応 \mathcal{O} Ľ 人 子 た \mathcal{O} ど 適 個 ŧ, 切 人

 \mathcal{O} 頼 健 感 以 全 \mathcal{O} ŀ な 醸 の 発 成 よ 達 う を 幼 に 通 児 Ľ 期 乳 に 児 T お 期 け に 人 る お 他 け 者 人 る と が l か \mathcal{O} 0 関 け か が わ Ŋ え Ŋ と Þ \mathcal{O} l な 棊 た 本 愛 い 的 個 着 な 形 性 生 成 あ る き を ろ 棊 存 在 力 礎 \mathcal{O} と と l 獲 l T 得 た 認 及 情 \mathcal{X} てド 緒 学 6 \mathcal{O} れ 童 安 期 定 ろ と に Þ と お 他 Ł け 者 に 3 \sim 心 \mathcal{O} 身 信 自

必

要 た 期 時 ま 健

で め

あ

る

 \mathcal{O} 時

 \mathcal{O}

+る あ

分

な

機 校

숲

を 育 時 後 障

提 と 期 \mathcal{O} す

供 と は

l

放

課

後 戯 識

等

に

お

け

る 工 解 育

子 1

ど

Ł

 \mathcal{O}

健 を 性 目

全 含 \mathcal{O} 指

な

育

成 学 が

に 習 進

ŧ Þ み \mathcal{O}

適 様

切

に な 身 た

配

慮 験 成 達

す

る 交

Σ 流 著

と

が

な

期 た Þ

ろ

Ξ

立 は が

Þ

他

者 力

理

等

社 と

숤

発

達

``

心 n

長

Đ

l 重

0

で

あ で

学

教 \mathcal{O}

ŧ

に 自 期 と

游 意

P

V

IJ

 $\hat{\boldsymbol{v}}$ \mathcal{O}

Э

ン

む

々

体 \mathcal{O} 発

•

活

動 い 要

ク

 \mathcal{O}

か

な

発

達

保

ろ

で

あ

る

•

Ľ

小

学

校

就 を Ŋ

学

学

童 Σ

> ` 必

生. 要

きる

を

む

Ž

を

l

調

和

と

を

义

る

- 8 -

- 7 -

己 子 肯 定 感 て を に 関 \$ す 0 T 理 育 念 ま れ 子 る Z ど と Ł が 子 可 育 能 と て 支 な 援 る 環 \mathcal{O} 意 境 義 を 整 備 す る こと が ` 社 슾 全 体 \mathcal{O} 責 任 で あ ろ

育

る

と

•

 \mathcal{O} 出 い 法 て を 発 点 始 \mathcal{O} で 第 め あ ____ と 義 る す と る 的 関 \mathcal{O} 責 認 任 係 識 を 法 有 \mathcal{O} 律 す 下 に る お _ 前 い 述 と て 明 \mathcal{O} 5 子 5 記 基 ど さ 本 れ Ł 的 τ • 子 認 い 識 育 る T を と を 前 お め 提 Ŋ ` ぐ と る ŕ _ 環 父 ま 境 母 を そ た 踏 \mathcal{O} 家 ま 他 え 庭 \mathcal{O} は 保 子 教 護 ど 育 者 t \mathcal{O} は `` 原 • 子 点 子 育 で 育 あ T τ 支 に Ŋ

援 子 は 育 進 \Diamond τ と 6 は ħ る 本 来 必 要 子 が ど あ Ł ろ 0 に 限 り な い 愛 情 を 注 ぎ そ \mathcal{O} 存 在 に 感 謝 l 日 々 成 長 す る 子 ど \$

 \mathcal{O}

姿

- 9 -

子 が 社 子 に 숤 育 ど 自 l 感 Ł 己 が た 動 τ 肯 保 に が l \mathcal{O} 護 成 定 \mathcal{O} 0 て 長 感 者 い τ に 親 を に て 寄 喜 持 子 Ł \mathcal{O} ど び ち り 責 親 Þ な 添 任 Ł と 生. が を l い • 果 子 き 6 τ 子 成 子 た 育 が Ŀ す 育 て 長 6 支援 Ś を Ł て l 感 と に F τ Ľ 対 Þ と 向 い ること す は < き ` 合 る 子 と え 負 育 保 い 担 が る 護 う T 環 Þ で \mathcal{O} 者 大 きる 境 不 権 き \mathcal{O} を整 安 育 な 利 `` 児 喜 よ を 孤 5 え 享 を び 立 Þ な 受 肩 支援 す 親 感 代 生 と を る わ き 和 が l Σ を Ŋ l て 6 と す 5 が て \mathcal{O} げ る を る も い 成 可 ŧ こと 長 能 < \mathcal{O} た Σ 6 を と で と 支 を な は す 援 通 で る な 尊 Ū あ l よ < 61 う、 て 営 ろ 0 子 保 H 育 保 地 護 で 護 域 者 あ τ Þ 者 Þ が ろ

現 す Ž る \mathcal{O} Ξ よ と 5 に な 他 支 援 な 6 に よ な Ŋ 5 `` 0 よ Ŋ 良 い 親 子 関 係 を 形 成 l て い くこと は ` 子 ど Ł \mathcal{O} よ Ŋ 良 い 育 ち を 実

ま た 保 護 者 が 子 育 T に 0 5 て \mathcal{O} 第 義 的 な 責 任 を 有 す る と い う 基 本 的 認 識 に \sim 5 て は 子 ど

措 と も な 置 \mathcal{O} を 0 最 適 て 善 子 切 \mathcal{O} に 育 利 講 て 益 を Ľ を ` 担 実 ŧ う 現 こと す 0 て る 子 を 観 ども 妨 点 げ か \mathcal{O} る 6 健 t P 虐 \mathcal{O} か で 待 な は 等 育 な を ち い 理 0 を 由 保 む と 障 l l す 3 τ ` 親 る こと 必 子 要 を は な 分 ` 場 離 社 合 l 숲 に は \mathcal{O} 実 責 親 務 社 以 で 会 外 的 あ \mathcal{O} 者 る 養 護 が に 養 係 育 ろ 者

支 れ 援 た 以 \mathcal{O} 状 上 量 況 \mathcal{O} よ 的 Þ 地 拡 5 充 域 な 子 と \mathcal{O} 実情 ども 質 的 改 を • 踏 子 善 を ま 育 え 义 τ 支 る Σ 幼 援 と 児 \mathcal{O} が 期 意 義 必 \mathcal{O} 学 要 に で 校 関 教 す あ 育 る る 理 • 保 解 育 の 下 地 域 各 に 々 お \mathcal{O} け 子 ど る 多 Ł Þ 様 な 子 子 育 ど T 家 Ł 庭 • 子 \mathcal{O} 育 置 T か

と を 経 者 あ 援 踏 \mathcal{O} と 取 験 が 助 ろ 発 ま 保 Ł 応 育 Þ え 護 Ŋ で 答 ま 及 関 者 に 入 き れ る 的 た び わ 安 以 保 る よ に 発 Ŋ 心 外 関 達 育 Σ が う で \mathcal{O} と 人 者 重 保 わ 状 き が が 事 る ____ 態 要 ろ 育 仲 必 故 よ 人 Þ で 人 者 立 要 防 う \mathcal{O} 健 あ 的 \mathcal{O} ち 子 康 及 で 止 に る 員 努 0 体 と に ど 状 てド あ Z な Ł る 努 め 態 物 的 0 Ŋ め る に \mathcal{O} 的 な \mathcal{O} `` ま な Ľ 生. 時 環 関 \mathcal{O} 友 た と 育 期 が い 境 わ が 達 6 歴 T \mathcal{O} \mathcal{O} Ŋ \mathcal{O} 子 活 必 \mathcal{O} \mathcal{O} 保 下 に 気 違 ど 動 要 適 育 で お ŧ, 持 で 切 に $\langle v \rangle$ l 5 あ 子 ち \mathcal{O} Þ に な お τ る ど Þ 留 判 は 自 す い て Ł 友 我 断 い 意 Ξ 達 環 保 l に は \mathcal{O} \mathcal{O} と 育 境 育 基 生 歳 \mathcal{O} に の ち を \mathcal{O} づ 疾 命 未 関 整 お < 病 を \mathcal{O} 満 見 え 保 保 わ い 欲 \mathcal{O} \mathcal{O} て 求 守 健 発 Ŋ 持 乳 は 生. 方 Ŋ 全 を 的 及 幼 を 身 ` 適 な が び 児 丁 そ 子 切 対 多 情 を で 寧 ど 応 使 に い \mathcal{O} 緒 は こと に 気 う Ł 満 を \mathcal{O} 伝 遊 た 行 持 が 安 そ え ち 探 5 か 定 び L \mathcal{O} て を 2 6 等 索 を 発 ` 受 様 活 と 义 い 特 達 < け が ____ る 動 定 々 \mathcal{O} Σ 人 止 を \mathcal{O} 必 た な 特 と 遊 +保 要 め め 性 が ろ 分 育 で 人 び \mathcal{O} を

求

め

b

れ

る

- 10 -

れ 期 l 画 幼 姉 児 τ 的 Þ 規 妹 で 成 範 歳 に と は \mathcal{O} あ 長 主 以 構 意 数 Ŋ 体 E \mathcal{O} 識 が 小 成 学 L 意 \mathcal{O} 的 減 Σ \mathcal{O} 欲 芽 校 に 小 \mathcal{O} 幼 関 児 教 幼 を 生 す 時 児 生 育 え 期 わ る 期 と む を 中 \mathcal{O} る は \mathcal{O} \mathcal{O} 主 ŧ 培 機 に 教 連 体 \mathcal{O} 5 숲 あ 奆 知 携 的 で t 的 \mathcal{O} 0 \mathcal{O} な あ 確 て • \mathcal{O} 役 • 接 活 ろ で 保 割 感 続 動 0 あ が 子 情 は に 保 必 ど を Ŋ 極 的 要 援 育 ŧ 0 め な い 助 者 異 で T 面 \mathcal{O} τ 年. あ 健 重 で l は t) T 齢 要 ろ Þ t ` い 交 か で 人 流 な +< 集 あ ま 育 分 Σ は 寸 ろ た 配 と 人 \mathcal{O} ち 人 慮 が 年 生 に ま 間 \mathcal{O} す 求 幼 活 と た 関 下 児 る め \sim は 0 係 Ľ て 小 6 に \mathcal{O} \mathcal{O} と れ 対 思 幼 必 子 面 が 要 る す 児 化 5 で 0 必 る Þ に と \mathcal{O} t 要 理 な 進 ま Ŋ 人 で 解 Þ と た る 行 日 あ に 責 \mathcal{O} に 々 基 る 幼 任 関 よ 急 同 0 児 づ 感 わ 年. Ŋ 速 き 期 Ŋ 齢 子 に 年 を Þ ど 成 \mathcal{O} 環 教 上 深 異 ŧ 長 育 境 年 す \sim x P を さ 兄 \mathcal{O} 齢 る に 計 憧 せ 弟 際 \mathcal{O} 時

等 に Ž 用 留 で 地 と 応 域 意 子 あ す ま す ど Ľ る \mathcal{O} た る 0 子 Ł た Ξ る 保 Σ 子 護 当 1 ど \mathcal{O} 教 と 健 ど 者 該 ズ も 育 が 全 Ł 支 に \mathcal{O} \mathcal{O} • 援 応 家 重 な と 気 保 要 発 \mathcal{O} 持 を じ 庭 育 で 達 関 ち 実 た 施 \mathcal{O} あ を 施 多 7 設 \mathcal{O} わ 様 す ろ た Ŋ 受 な (法 け 方 6 め る か 等 ず 止 に 0 第 \mathcal{O} 当 良 に め 総 七 ` 質 関 た 合 在 条 す 的 宅 第 な 寄 0 環 ろ T な 兀 り \mathcal{O} 子 境 保 添 は 子 項 育 を 護 育 に い 整 者 τ 規 な 妊 T 支 家 定 え \mathcal{O} が 娠 学 援 庭 る す 6 • Ξ 出 を を る び 相 質 含 と 談 産 教 \mathcal{O} 支 Þ 期 育 • む 及 援 適 か 量 全 • 保 を 切 び B 両 T 育 地 行 な \mathcal{O} 面 \mathcal{O} 家 施 域 5 情 切 に Σ 報 わ 設 れ 庭 \mathcal{O} 人 と 提 目 た 及 を 供 Ŋ び 材 \mathcal{O} い 安 全 を行 充 子 を な 5 実 い い ど さ か う 支 Ł 以 • Ś l 安 援 せ 下 を Ę 心 T を ろ 対 同 Ľ な 行 象 Ľ 5 と 活 発 と < っ が 動 達 τ L 場 段 必 T と い を 所 階 < 要 に 利

善 援 ま 子 た \mathcal{O} 努 \mathcal{O} た 俥 育 質 全 力 晳 門 T \mathcal{O} T 施 支 高 を 性 \mathcal{O} \mathcal{O} Þ 援 行 確 設 子 い 5 保 設 経 を 教 ど 提 Σ 備 験 育 Ł • と 向 等 が 供 • \mathcal{O} が Ŀ. 極 す 保 健 \mathcal{O} 重 良 \mathfrak{G} る 育 \mathcal{O} Þ 要 た 質 T た 及 か で Ø な 重 め てバ な あ に 環 要 に 子 育 る は 境 で は 育 ち \mathcal{O} あ て を 適 確 Ŋ 保 支 保 護 援 切 保 障 な 者 が 研 が L 評 必 修 以 提 T 価 等 外 要 供 い を で に さ < に 実 あ よ 幼 れ た 施 Ŋ る る 稚 \mathcal{X} す そ Σ 袁 に る さ と \mathcal{O} 教 は と 6 尃 諭 が と に 門 重 以 保 Ł 要 性 Ŀ Ľ で に 育 に \mathcal{O} 5 向 士 あ 述 そ 等 l 上 る べ \mathcal{O} た を 子 0 た 結 教 义 ど 質 よ ろ も Ś 果 育 \mathcal{O} を Š \mathcal{O} 高 な • と 踏 保 育 61 が ま 育 ち 教 発 え 及 必 を 育 達 た び 要 支 段 • 援 保 不 子 で 階 断 育 あ 育 す に る 応 τ る 及 \mathcal{O} 支 者 てド Ľ 改

兀 社 会 \mathcal{O} あ 6 κÞ ろ 分 野 に お け る 構 成 員 \mathcal{O} 書 務 役 割

こ と 共 L 有 T 社 が 숤 1 い 必 る \mathcal{O} こと 要 子 あ で ど ĥ を ゆ あ ŧ, ろ \mathcal{O} 前 る 育 提 分 と 野 ち 及 l に てバ 0 お 子 \mathcal{O} け る 育 全 全 T 支 て T 援 \mathcal{O} \mathcal{O} 構 子 \mathcal{O} 重 ど 成 要 Ł 員 性 \mathcal{O} が Ň に 健 対 父 Þ す か 母 な そ る 関 成 \mathcal{O} 長 他 心 を F \mathcal{O} 実 理 保 現 解 護 す を 者 深 る が め と 子 `` 育 5 各 う τ 社 に 々 숲 \mathcal{O} 0 役 全 6 体 割 T を \mathcal{O} 責 果 目 任 た 的 を す を 有

を げ 幼 児 踏 ろ 法 ま 子 期 に ど え \mathcal{O} 基 Ł 学 づ 子 \mathcal{O} 校 < ど 育 教 子 ど Ł 育 ち に \mathcal{O} Ł • 最 関 保 • す 育 善 子 \mathcal{O} 3 及 育 利 理 てド て 念 益 地 支 \mathcal{O} 及 域 援 実 び 給 \mathcal{O} Ξ 現 子 付 を に ピ 及 念 掲 Ł てド 頭 げ • 地 に る 子 域 ` 子 育 子 育 質 ど T 支 を τ Ł 援 確 に • 保 関 を 子 す 総 育 l ろ な 合 T 支 理 が 的 一念と子 援 に 6 実 事 地 施 業 ど す 域 に Ł る \mathcal{O} 0 実 • 主 い 情 子 体 T に 育 と は 応 T な じ 支 Ŋ 市 援 `` た 町 _____ 取 \mathcal{O} 村 組 意 に が 義 掲 を

- 11 -

時 関 職 場 間 事 係 復 労 者 業 帰 と 働 主 連 支 に \mathcal{O} 援 是 お 携 築 正 い L \mathcal{O} T 0 労 労 は 0 働 働 実 者 者 子 施 \mathcal{O} 本 育 す 職 人 ろ T 業 \mathcal{O} 中 生 希 ま \mathcal{O} 活 望 労 た と に 働 家 応 者 玉 庭 Ľ が 及 生. た 男 てド 活 育 女 都 と 児 を 渞 休 \mathcal{O} 間 府 業 両 わ 県 Þ ず は 立 短 子 \sim ワ 時 育 市 間 T 町 に ク 勤 村 務 向 \mathcal{O} ラ を き 取 取 合 組 イ フ 得 え を る • l 重 バ Þ よ 層 ラ す Ś 的 ン に い 支 ス 環 職 え \smile 境 場 づ ろ が 全 义 < 体 Ŋ \mathcal{O} 6 長 れ

1

•

ど さ 教 場 域 ろ 5 ħ 育 を Ł < \mathcal{O} 子 よ ろ 有 Ľ 育 う \mathcal{O} 人 • 保 機 と な 活 τ 々 動 Ł ま 育 的 と に 雇 支 た 施 に 重 \mathcal{O} お 用 連 援 設 要 環 \mathcal{O} い 施 携 Þ に で な T 境 見 設 さ あ が お は \mathcal{O} 守 が せ る Ŋ 整 い Ŋ 地 τ 0 を 保 備 護 に 域 は 地 Р 持 を 参 に 域 Т ち 者 行 5 加 開 地 が コ А Ξ Ē す か 域 活 地 る れ に ユ 動 域 家 と Ž 二 社 庭 が お Þ テ 保 と け 숲 求 地 \mathcal{O} 域 は る イ 護 に 中 め と 子 1 者 参 \mathcal{O} 6 子 共 ど の 会活 画 H れ に ど Ł 中 l な ろ ` Ł あ で 動 • ß 子 ど 子 る を \mathcal{O} 連 ず Ē 始 Ń 健 育 携 Þ と て Ł \bigotimes 地 l か Þ 支 を 域 育 援 家 な 地 \mathcal{O} 育 保 庭 \mathcal{O} ts. 域 中 ち 護 中 Σ \mathcal{O} で に 者 と 地 子 ì 核 と \mathcal{O} 的 が 域 育 男 H 0 な 必 T 女 な 役 要 施 て 支 共 6 設 重 割 で 援 に ず 要 を あ 等 に 地 で 担 る 子 役 保 Ŀ 域 5 あ 割 護 2 と \mathcal{O} Ł を 者 る と 人 Ŋ \mathcal{O} 果 百 が わ 生 た 々 士 Ł 期 け 活 l Þ 子 待 \mathcal{O} T 批

保 \mathcal{O} < 子 護 地 ど Ŋ 者 域 Ł が 及 子 び 担 \mathcal{O} 最 5 育 社 善 存 숲 て に 全 \mathcal{O} 在 利 不 体 で 益 あ 安 が L____ る Þ ` が 全 負 子 担 実 τ 育 現 \mathcal{O} で T さ 子 は 中 れ ど な \mathcal{O} Ł < 保 る 喜 護 社 が 숲 大 てド 者 を 事 Þ \mathcal{O} 目 に 生. 気 指 さ き 持 れ が ち す を い 受 健 を 感 け Þ か じ IF. る に \mathcal{X} 成 ` Ľ 長 と 寄 が で Ŋ き で 添 き、 る い ` よ 支 そ 5 な え l 社 T る 슻 未 Σ 来 と \mathcal{O} す を な 社 通 会 Ľ わ ち を

地 教 域 教 子 育 育 ど . • 保 Ł 保 育 • 育 子 を を 提 提 育 供 供 τ す 支 す る 援 る 体 事 体 制 業 制 及 \mathcal{O} \mathcal{O} 確 てド 確 保 仕 保 事 子 子 • 子 育 育 τ 育 T \mathcal{O} T \mathcal{O} た 両 た 立 Ø \mathfrak{A} 支 \mathcal{O} \mathcal{O} 援 施 施 設 事 設 等 業 等 利 \mathcal{O} 利 用 実 用 施 給 給 付 に 付 関 \mathcal{O} \mathcal{O} す 円 円 る 滑 滑 な 基 な 実 本 実 施 的 施 \mathcal{O} 事 \mathcal{O} 項 確 確 保 保 並 並 び び に に

第

員 体 的 に は 市 町 村 は 玉 及 てド 都 道 府 県 等 と 連 携 l 地 域 \mathcal{O} 実 情 に 応 Ľ い 支 T 質 \mathcal{O} 高 行 5 教 育 保 育

す

た 町

ぞ

れ

 \mathcal{O}

庭 育

 \mathcal{O} 度

況

Ł

•

子 τ

給

付

を 質

障 成

と 境

と を

Ł

に

地 ろ 市 都 い

域

子 Ø

ど

Ł そ

• れ

子

育

て

支 家

援

事 Þ τ

業 子 支

な ど 援 え 子

実 Ð 制 る 育 子 に 保 下 ど 育 仕

施

L 状 \mathcal{O}

妊 に

娠 応 主 あ 意 支 律 合

• Ľ

出

産 子 l

期 ど て

か

6

 \mathcal{O}

切 育

れ T 子

目 支

な 援 Ł

援

を 保 な

5 す 育

0 る

`

と

5 育 施 学 成 律

第 係

ど

Ł

•

τ

支

援

義

に 事 よ

関

す を

ろ 除 IE.

事

項

を 以

踏 下 係 関

ま

え 子 律 3 び な 関 関

市

町 •

村 子 き ____

が

制 T

度 支 す 改 T 関 部 え

を

実 制 子 す 援 ろ 改

施 度

1

道

府

県 \smile 支

及 は

玉

重 \mathcal{O} 制 法 関 七

層 子 度 律 す +就 に 援

的

に

支

仕

組

H

で \mathcal{O} 立

ろ

村

は

子 び

ど

も が

•

子

実

施

体

と

全

 \mathcal{O}

ど

に

良

環

保

障

•

子

て

援

に 5 ど 法 改

る 係

① \mathcal{O} ろ 七 学 関 事

事 備 育

• 等

育 関 育

τ

両

援

業

< 0

_

ど に

Ł

育 実 部 子 進 \mathcal{O} 的

援

律 び

 \mathcal{O}

行 前

に

伴 子 年 ろ 前 •

関 Ł

整

す

る

法

に 的 ŧ 教 総 両

る

改

後

 \mathcal{O} 進

関

法 す

基

づ \mathcal{O} ŧ \mathcal{O} 法 基

施

ろ

ど

t) 法 及 律 す

- 14 -

る

法 法 域

に 就 ど

よ 学 Ł

 \mathcal{O}

前 す

 \mathcal{O} る 及

子

Ł

に 保

関

る

総 推

合 進

的 に に

推 律 本

に 考

> を 方

 \sim 平

+

律 正.

第 後

号

以

_

ど

袁 育

法

保

と 育 提 事

い 等 供 業

う \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O}

 \sim

及

ど 供 る

•

育

支 す

法 法 Æ

就

 \mathcal{O} 八

に

教

等 認

 \mathcal{O} 定

総 Z す

な

提

供

 \mathcal{O}

推

に

法 子 提 す す

律

を

正

る

地

子

子

育

て

業

事

•

子

育

立

支

援

実

施

ろ

 \mathcal{O}

子

ど

Ł 支

教 び

育

等

 \mathcal{O} T

合

的

な

実 え そ そ 感 \mathcal{O} \mathcal{O} 利 を 全 他 得 て 用 \mathcal{O} 子 を ĥ \mathcal{O} れ 子 支 ど 援 ど Ł る よ Ł す . う 子 ろ • な 0 育 子 親 育 そ T 支 子 T \mathcal{O} 援 百 家 際 \pm 庭 が に 子 適 \mathcal{O} 交 育 切 流 に そ T 提 \mathcal{O} n に 場 ぞ 孤 供 づ さ れ 立 感 ħ < \mathcal{O} Ŋ 子 P ろ ど よ 負 Ł 子 担 5 ٦, 育 Þ 感 家 計 τ を 相 庭 感 画 談 \mathcal{O} Ľ 的 Þ 状 T に 情 況 提 い 報 に る 供 提 応 保 体 供 Ľ 護 制 な 者 を ど 子 が 確 \mathcal{O} 育 多 保 支 τ す い Σ 援 \mathcal{O} る を 安 と と と 等 行 心 う ŧ 感 を Þ に 踏 充 ま

画 業 た 认 計 的 H 利 Σ 並 用 に 画 \mathcal{O} 実 た を び 希 施 作 に 望 め ` す 成 提 を 供 把 ろ l 市 握 体 町 当 村 制 l 該 た は \mathcal{O} 計 確 上 画 保 で 子 ど を \mathcal{O} Ł 内 管 Ł 内 と 容 • に 及 に 子 お 育 び そ け 質 T \mathcal{O} ろ 支 \mathcal{O} 教 援 高 実 施 育 に い 教 時 • 係 期 保 育 る 現 等 育 • 保 在 を 及 育 盛 び \mathcal{O} 及 Ŋ 地 利 域 び 认 用 地 N 子 状 だ 況 域 ど 子 市 ŧ 及 ど 町 び • 子 潜 Ł 村 育 • 子 在 子 ど T 的 育 Đ 支 な 援 利 て • 支 子 事 用 援 育 業 希 事 望 T \mathcal{O} 業 支 量 を 援 含 \mathcal{O} を 計 事 見 め

ま た 市 町 村 は 子 育 T \mathcal{O} た Ø \mathcal{O} 施 設 箺 利 用 給 付 に 5 1 τ t 円 滑 に 実 施 す る

ず 支 る 援 都 渞 \mathcal{O} 府 5 ち 県 は 特 に 市 俥 町 村 門 性 が \mathcal{O} E 記 高 \mathcal{O} い 施 役 策 割 及 を 果 てド 各 た す 市 た 町 村 め \mathcal{O} に $\mathbf{\Sigma}$ 必 域 要 な を 支 超 援 え た を 行 広 域 う 的 と と な Ł 対 応 に ì が 子 必 要 ど な Ł 施 • 策 子 を 育 講 て

画 制 を を ま 確 作 た 保 成 す L 市 ろ 町 当 ほ 村 か 該 子 計 ど Ł 市 画 町 を • 村 ŧ 子 \mathcal{O} と 育 に $\overline{\mathbf{X}}$ τ 支 域 を 質 援 超 \mathcal{O} 事 高 え 業 た 計 5 教 広 面 域 育 を 的 • 踏 保 な ま 調 育 え 整 τ が 適 都 幼 切 道 稚 に 府 袁 提 県 教 供 子 諭 さ ど 及 れ Ł び ろ • 保 よ 子 育 ð, 育 \pm T 等 計 支 \mathcal{O} 画 援 的 事 人 に 業 材 提 支 \mathcal{O} 供 援 確 体 計 保

術 及 を び 要 資 す 質 る \mathcal{O} 支 向 援 Ŀ 築 に を 係 行 る 5 方 策 並 び に 保 護 を 要 す る 子 ど Ł \mathcal{O} 養 育 環 境 \mathcal{O} 整 備 等 \mathcal{O} 専 門 的 な 知 識 及 び 技

滑 に 玉 行 は わ れ 市 ろ 町 よ 村 う が 行 市 う 町 子 村 ど 及 Ł び • 都 子 道 育 府 T 県 支 と 援 相 給 Ħ. 付 に 及 連 び 携 地 を 域 义 子 Ŋ ど な t) が ٠ 6 子 育 必 て 要 支 な 援 支 事 援 業 を 等 行 が 5 適 Æ カ \sim 円

ど そ 等 を 保 そ Ľ 策 育 め と 育 Ł \mathcal{O} を 行 を に \mathcal{O} が れ T ま 関 取 ぞ 全 た 他 S 施 総 必 • 6 子 5 設 組 ħ 者 合 す 要 T \mathcal{O} 育 子 並 及 ろ \mathcal{O} で \mathcal{O} \mathcal{O} 子 的 T ど 以 び び に 車 促 あ 役 子 ど Ł 支 に 地 門 進 割 ど Ł 下 実 る 施 に Ł 援 同 子 域 的 • • 子 Ľ ど 型 す 応 子 事 知 幼 具 が 業 育 0 保 稚 体 Ľ 健 育 Ł ろ 識 計 T 育 た 袁 的 て Þ て • • 支 面 支 に 子 事 Ø 技 教 に か 援 に 援 対 育 業 \mathcal{O} 能 諭 は 教 に 拠 具 \mathcal{O} す τ に 育 成 制 法 体 提 ろ 支 点 基 保 認 長 度 • 供 適 援 第 \mathcal{O} づ 育 定 保 す は 的 き Σ る に を 切 施 七 整 \pm 育 質 助 ど 义 な 設 条 等 よ 記 備 そ \mathcal{O} 第 言 載 Ŋ 指 箺 に Ł \mathcal{O} 5 高 す ` 導 Ŧī. そ 対 袁 他 に 処 い $\overline{}$ 市 監 法 項 遇 \mathcal{O} す 支 教 3 \mathcal{O} 0 援 町 督 第 に 改 他 ろ 幼 子 育 Ξ 規 善 研 稚 ど す 村 七 \mathcal{O} • 支 保 \mathcal{O} 及 評 条 定 を 修 袁 Ł る 援 び 価 第 す 始 \mathcal{O} 及 Ł 育 E • 都 築 る を 充 子 \mathcal{O} そ + \mathcal{X} び カ 道 \mathcal{O} 項 地 と 行 実 保 育 で \mathcal{O} 等 域 す 育 市 府 実 に 5 T あ 他 県 型 に 支 町 施 規 ろ 者 所 Ŋ \mathcal{O} 保 労 子 村 は を 定 \mathcal{O} よ E 援 ` 诵 育 る ど す 働 配 は 小 \mathcal{O} 市 Σ Ľ る 事 環 置 資 学 質 町 t 業 質 校 障 れ T 子 境 \mathcal{O} 村 • هل を ` 子 害 等 確 ĥ \sim 教 \mathcal{O} 児 \mathcal{O} 晳 t \mathcal{O} 育 向 E 保 都 育 い 事 \mathcal{O} 5 配 E 及 道 \mathcal{O} T . 子 0 慮 保 連 支 社 項 高 び 府 以 숲 に 61 育 並 育 幼 携 向 県 援 児 下 び に 的 \mathcal{O} 教 T . Ŀ 及 \mathcal{O} 支 関 教 接 を 養 い 育 百 に てバ 提 護 T 援 Ľ 教 す 育 続 义 玉 供 • 保 施 0 育 は が る \mathcal{O} る を • \smile 子 育 設 施 保 た Σ 必 • 诵

- 16 -

Ł 支 要 な に 援 子 が ど 市 必 Ł 町 要 村 な 子 貧 都 ど 木 道 Ł 状 府 態 が 県 円 に 及 滑 あ び に る 玉 教 子 ど は 育 Ł • 保 必 要 育 夜 な 等 間 支 を \mathcal{O} 援 利 保 を 用 育 行 で が 必 う き Σ る 要 と よ な が 5 子 ど 求 に め す t 6 る れ た 外 3 め 玉 に に 必 0 要 な な が 配 る 慮 幼 児 を 箺 行 う 特 と 別 E な

な 者 支 評 教 援 価 育 を 等 • 保 行 を う 通 育 Ľ 施 T 設 運 は 営 改 教 善 育 を • 保 义 る 育 Σ \mathcal{O} と 質 が \mathcal{O} 求 確 Ø 保 6 及 れ び る 向 Ŀ を 市 町 义 村 る た 都 め 道 府 自 県 己 及 評 てド 価 玉 は 閣 Σ 係 \mathcal{O} 者 た 評 め 価 に 第 必 要 Ξ

に 働 げ 当 る き 玉 た 方 子 は に 育 0 対 τ τ 仕 は 応 に 事 関 L • 保 た す 子 仕 護 ろ 育 者 事 理 T 及 と 子 念 両 を 子 てド 立 育 子 支 ど ど て 援 ŧ と ŧ 事 \mathcal{O} 業 \mathcal{O} • 利 両 子 に 立 便 育 0 性 な T い に ど 支 T 事 援 配 _____ 盧 業 \mathcal{O} 意 す の に 特 義 る 掲 色 を げ 踏 る を ま 踏 子 ど ま ź, Ł え ` 保 \mathcal{O} 事 育 育 業 \mathcal{O} ち 質 を に 実 を 関 施 確 す す 保 ろ ろ L 玾 0 念 っ 事 0 及 ` 業 てド \equiv \mathcal{O} 多 実 様 に 施 な 掲

定 よ 保 淮 育 \mathcal{O} う を 保 取 ` 施 踏 育 ま 消 助 設 \mathcal{O} 等 質 成 え \mathcal{O} 等 と を 仕 を 確 い 仕 組 5 事 保 行 0 H す 0 • を た \smile 子 る 設 企 育 た \mathcal{O} 業 け 助 τ め 主 3 成 両 導 築 立 小 支 規 型 \mathcal{O} 保 対 援 模 育 象 事 保 施 業 育 を 事 設 定 に 係 等 め 業 に ろ ろ Þ 事 事 対 な ど 業 業 す 所 る \mathcal{O} 所 助 対 内 内 成 応 保 保 要 を 育 育 業 件 行 事 務 \mathcal{O} う 業 0 確 を \mathcal{O} 職 認 ま 行 に た う 員 施 係 配 保 設 る 置 指 育 及 $\overline{}$ 以 蒖 \mathcal{O} び 質 設 下 . 監 が 備 _ 査 維 企 等 持 業 \mathcal{O} 助 さ 主 認 導 成 れ 可 ろ 型 基 決

____ 子 ど Ł . 子 育 T 支 援 に 当 た 0 て \mathcal{O} 関 係 者 \mathcal{O} 連 携 及 てド 協 働

連 携 質 及 \mathcal{O} 高 び 協 い 働 教 育 を 义 • 保 Ŋ 育 総 そ 合 \mathcal{O} 他 的 な \mathcal{O} 体 子 制 ど \mathcal{O} t 下 • に 子 子 育 ど T Đ 支 援 • 子 を 提 育 供 τ 支 す 援 ろ を た 推 \mathcal{X} `` 進 す 関 る 係 Ľ 者 と は が 次 望 に ま 揭 l げ る い 相 \mathcal{O}

市 町 村 内 及 び 都 道 府 県 内 \mathcal{O} 関 係 部 局 間 \mathcal{O} 連 携 及 び 協 働

1

育 い う び 稚 及 の と と 指 亰 高 5 び 子 導 及 都 ど い Ł 監 教 Ł 以 び 道 下 に 督 保 府 育 • 育 県 子 同 が • Ľ そ 保 育 ____ 所 が 0 本 \mathcal{O} を そ 育 て \smile 他 化 通 \mathcal{O} そ 支 さ Ľ 提 援 等 \mathcal{O} \mathcal{O} た に 小 n 供 他 制 係 学 る 共 体 \mathcal{O} 度 通 る 校 制 子 は 施 就 そ を ど \mathcal{O} 策 学 \mathcal{O} 給 確 t 子 ど E 前 た 付 保 • 子 ŧ \mathcal{O} が す 子 め 緊 ど 育 創 る • Σ 子 密 Ł 教 設 τ な 育 さ と 支 育 $\overline{}$ 援 法 連 • n を T 保 支 携 第 る 基 が 育 と と 本 援 を 六 総 理 推 条 そ 合 事 進 第 \mathcal{O} Ł 念 的 業 す 他 に と か 計 項 す る \mathcal{O} \mathcal{O} 画 子 Σ に る 幼 効 に と ど 保 規 Ł 率 基 が 定 連 t 的 \mathcal{O} づ 求 す 携 で に き • 型 提 \mathfrak{G} ろ 子 あ 認 育 n 6 小 供 批 れ 学 τ 定 さ 域 校 支 る Σ 認 れ \mathcal{O} 0 ど 就 援 定 る 実 を t よ ま 学 S 情 5 た 前 袁 ど に `` 子 元 \mathcal{O} 応 Ł ど 家 的 認 袁 市 Ľ Ł 可 た 庭 に 町 を 行 及 幼 質 教 村

ど 保 t 市 \mathcal{O} 育 支 町 • 子 村 援 所 箺 育 及 施 策 及 T び 支 都 び を 地 援 道 行 域 制 府 う 子 度 県 市 ど \mathcal{O} は 町 ŧ 総 村 合 質 \mathcal{O} ٠ 子 的 関 \mathcal{O} 育 高 係 か T \mathcal{O} 1 部 効 教 支 局 援 率 育 と 事 的 \mathcal{O} • 保 密 業 な 育 \mathcal{O} 推 接 な そ 担 進 当 連 を \mathcal{O} 他 携 部 义 \mathcal{O} を 局 る 子 义 を た ど る __**.** x 元 Ł Σ 化 例 と • 子 が す え 育 る ば 望 て ま 支 認 幼 L 定 援 児 5 教 Σ \mathcal{O} ど 育 提 セ t 供 袁 $\boldsymbol{\mathcal{Y}}$ を Ħ タ 1 幼 指 稚 す E 袁 子 l

能て

to O

体

制

をを

整 担

備

1

子を

ど整

も備

٠

子る

育

て関

支

援部

事 局

業の

計 併

画 任

の職

作

成

並 配

び

にす

Σ

れ

にど

基

づ

く 滑

質な

 \mathcal{O}

高 務

いの

教実

育

•

保可

機

能

5

体

制

す

係

員

を

置

る

な

円

事

施

が

保 育 そ \mathcal{O} 観 \mathcal{O} 点 他 か \mathcal{O} 子 6 ど \$ 公 立 • 幼 子 稚 育 扇 T 支 に 関 援 す \mathcal{O} る 実 施 教 育 を 委 义 員 ろ 숲 Σ と \mathcal{O} が 権 限 望 ま は 移 l 管 い 0 で た き だ な 5 l Z と 教 に 育 留 委 意 員 숲 す る \mathcal{O} 独 と 立 性 確

2

市

町

相

互.

間

連

及

協

働

並

E

都

道

県

と

連

携

及

協

働

行 事 居 下 構 及 地 Ś 業 宅 同 成 び 域 質 子 所 訪 Ľ す 第 型 ど \mathcal{O} 一保育 間 る 内 高 Ł 村 \smile 保 型 家 +• い 育 保 庭 事 教 九 子 育 条 業 育 事 育 的 小 業 事 規 保 第 を τ \mathcal{O} • 業 模 育 行 保 支 \sim 保 事 項 5 育 援 携 同 \sim 並 事 条 百 育 業 そ 制 第 条 事 び 業 \mathcal{O} 度 び \sim +第 業 児 に 者 他 \mathcal{O} _ +童 第 並 \mathcal{O} 実 $\overline{}$ 項 同 福 び 子 施 ____ に +に 項 条 祉 ど 主 び 第 子 規 に 法 条 t) 体 に 定 ど 規 +第 \mathcal{O} で 市 • 項 す 定 六 +Ł 子 あ 町 ろ す に 条 育 る 村 ----. 事 第 子 ろ 規 \mathcal{O} T 市 Ξ 業 居 定 育 支 町 す 第 項 援 所 宅 T 村 る 九 \mathcal{O} 支 \mathcal{O} 府 内 訪 は 間 項 確 援 提 保 小 育 型 規 に 認 施 供 住 規 事 保 模 を 設 \mathcal{O} 民 \mathcal{O} 業 定 行 保 等 責 育 に 育 す に 務 最 を 事 5 事 る と を い 業 0 Ł う を 業 家 と い 有 身 び 0 を Ł て い 庭 l 近 ` 以 5 的 な 5 に 0 う_。 法 下 保 教 地 育 第 同 以 地 育 方 _ Ľ 以 事 域 下 公 • 業 +保 同 下 型 共 \sim を 保 育 Ľ 同 七 寸 Ľ 0 条 施 6 育 体 \mathcal{O} \smile う 第 認 事 設 と 0 可 \smile 業 及 及 l ` を び 以 を 項 てド T

主 に ----都 方 道 府 教 県 育 が . 保 行 5 育 施 設 及 び 子 ど Ł . 子 育 τ 支 援 施 設 等 \mathcal{O} 認 可 認 定 届 出 に 関 す る 事 項 等 は

認 定 Σ \mathcal{O} 届 た 出 め に 関 都 道 す ろ 府 事 県 項 及 及 てバ び 市 確 町 認 村 並 は てド に 教 指 育 導 • 保 監 督 育 に 施 当 設 た 及 び 0 T 子 `` ど 必 Ł 要 • な 子 情 育 報 T 支 を 援 共 有 施 l 設 等 共 \mathcal{O} 同 認 で 可 指

行 設 墳 5 等 監 Ξ 督 \mathcal{O} F 運 を 営 行 \mathcal{O} 5 状 な 況 ど 等 ` を 相 円 互. 滑 に に 密 把 接 握 に す 連 る 携 こ と を 义 が る で Σ きる と 0 よ 特 5 に 都 市 道 町 府 村 県 が は 私 立 幼 市 町 稚 亰 村 に 必 認 要 可 な 外 支 保 援 育 を 施

い な \mathcal{O} 利 l 定 居 τ 場 同 用 な に 住 ま 合 意 よ す た は で い が 旨 Ŋ る 留 及 き 意 び 行 ろ \mathcal{O} 市 住 が 複 よ 当 わ 市 町 民 必 数 れ 5 町 該 村 が 要 ろ 村 \mathcal{O} 地 が 䜣 で 市 よ 当 間 域 当 隣 あ 町 5 該 \mathcal{O} 型 該 \mathcal{O} に ろ 村 地 同 保 批 市 努 に 域 意 育 域 町 居 \mathcal{X} 型 が 事 型 村 ること 住 保 必 業 保 に す 育 要 を 育 所 る 事 で 行 事 在 0 業 5 業 子 あ す Ŀ 特 事 を ろ を ろ に Ł 行 業 行 地 が ` 市 所 う 域 5 市 利 者 町 が 者 型 町 用 が 村 所 \mathcal{O} 保 す 村 所 は 在 確 育 る 域 在 `` す 認 事 Σ を す る を 業 住 超 民 行 と る 市 を が が え 市 町 う 利 際 見 た 町 希 村 用 込 望 批 村 \mathcal{O} に す 域 す 事 ま E は る 型 連 ろ 前 場 れ 携 る 保 地 \mathcal{O} 法 合 事 育 同 第 を 域 に 業 事 义 型 意 兀 お 保 又 +業 Ŋ 所 6 \mathcal{O} 育 は Ξ て 内 条 事 当 保 利 迅 速 業 該 第 育 用 当 事 が に を 同 丌 該 業 眀 Σ 円 意 項 住 滑 を に 6 れ \mathcal{O} 民 つか に 要 規 6 が

応 推 実 Ľ 情 進 子 て す ど に 都 応 Ł る 渞 Σ Ľ • 子 府 と 県 育 が 必 が 要 て 必 広 要 に 支 援 域 応 で 調 あ Ľ \mathcal{O} 整 実 る τ 0 近 施 を Σ 行 隣 に 5 \mathcal{O} 当 \mathcal{O} こと 場 た 市 合 町 Ŋ `` に 村 お と 市 禈 町 い 携 て 村 は 関 共 係 同 地 市 l 域 町 て \mathcal{O} 事 資 村 業 源 間 を を \mathcal{O} 連 実 有 施 携 効 す に を 义 る 活 る な 用 と ど す と る \mathcal{O} ŧ 広 た 域 に め 的 地 必 取 域 要 組 に を \mathcal{O}

教 育 • 保 育 そ \mathcal{O} 他 \mathcal{O} 子 ど Ł • 子 育て支 援 \mathcal{O} 提 供 に 係 る 関 係 者 \mathcal{O} 連 携 及 てバ 協 働

3

- 20 -

応 業 応 じ を Ľ 市 た 行 て 町 取 5 計 村 組 者 画 は ` を そ 的 進 \mathcal{O} に 質 他 基 め \mathcal{O} 高 τ \mathcal{O} 盤 子 整 い 6 教 < ど 備 必 Ł を 育 要 • 行 • が 子 う_° 保 あ 育 育 る τ Z そ 支 \mathcal{O} \mathcal{O} 援 場 他 を 合 \mathcal{O} 行 に 子 お ど 5 Ł 者 い て が • ` 子 相 市 育 <u>F</u>. に 町 T 支援 連 村 と 携 教 を l `` 育 提 協 供 • 保 す 働 る 育 l な 施 た 設 が め ` 6 地 地 地 域 域 域 型 \mathcal{O} \mathcal{O} 実 保 実 情 育 情 に 事 に

子 ど る \mathcal{O} に 支援 子 地 密 ま Ł ど 域 接 た を Ł な \mathcal{O} • 子 行 • 連 子 奼 子 携 娠 5 育 育 Ξ 育 τ が τ • 支援 と T 支 出 必 が 支 要 援 産 求 事 援 で 機 期 業 に \mathcal{X} あ 能 か を 6 お る \mathcal{O} 6 維 れ 行 い \mathcal{O} う 者 T る 特 持 切 地 に 及 n 域 び 目 等 教 確 と な \mathcal{O} 保 育 連 中 い 等 携 核 支 • 保 を 援 的 l 育 `` 义 な を 役 施 る 必 行 設 た 割 要 5 に を \mathfrak{A} と で 応 担 あ と 子 Ľ い る Ł ` 認 ど て に 定 地 Ł Ž れ 域 Ś 質 • 型 ど 子 \mathcal{O} 6 保 Ł 育 高 \mathcal{O} 育 袁 者 て 6 事 `` 支 教 \mathcal{O} 幼 援 保 業 育 育 を 稚 を • 行 袁 行 保 \mathcal{O} 提 5 及 5 育 者 者 供 び \mathcal{O} 保 等 及 百 提 に び 育 士 供 関 地 相 所 並 す 域 は 百 てド

積 型 極 保 満 ま 的 た 育 Ξ に 歳 事 関 業 以 原 与 を 降 則 す 行 Ł と る 5 l 引 Σ 者 き て ことが と 続 満 三歳 \mathcal{O} き 適 必 連 要 携 未 切 で が に 満 あ 必 質 \mathcal{O} る 要 \mathcal{O} 保 で 0 高 育 い を あ 教 る 必 0 育 要 と Σ • 保 す \mathcal{O} 育 際 る 子 ` を 円 利 ど 用 滑 Ł で な が 連 き 利 携 用 る よ す が 可 5 る 能 ` 地 と 教 域 な 育 型 る 保 • よ 保 育 う 育 事 施 業 に 市 設 と 町 0 村 地 い 域 T が

よ ま Ś た 相 F. 保 育 \mathcal{O} 連 を 携 利 を 用 义 す る る こ と 子 ど が Ł 望 が ま 小 学 L 校 い 就 学 後 に 円 滑 に 放 課 後 児 童 健 全 育 成 事 業 を 利 用 で き ろ

4 玉 と 地 方 公 共 寸 体 と \mathcal{O} 連 携 及 び 協 働

方 • ٠ 子 公 子 玉 育 共 及 育 て 寸 び て 支援 体 支 地 は 援 方 を 恒 事 公 推 常 業 共 進 的 寸 が す に意 適 体 る 切 は 見 Z か とが 交 \mathcal{O} 相 換 円 互. 必 を 滑 に 要 連 行 に で 携 5 行 あ わ を 連 る れ 义 携 ろ Ŋ 及 よ な 5 び が に 協 6 ٦, 働 l な 子 を 义 け ど Ŋ れ Ł ば な • 子 が な 育 6 6 な て 地 支 域 い 0 援 \mathcal{O} Z 実 給 情 \mathcal{O} 付 に た 及 応 め び Ľ ` 地 玉 域 た 子 子 及 ど ど び t) 地 t)

業 す 報 実 主 る が 施 玉 導 な 状 は 地 型 ど 方 況 `` 保 公 築 仕: 育 各 共 \mathcal{O} 事 施 地 寸 情 • 設 方 報 子 体 が 公 に 提 育 活 共 共 供 T 用 寸 有 な 両 体 ど 立 さ さ n に れ を 支 援 る お 行 よ け 保 5 事 う る 育 体 業 必 待 制 \mathcal{O} 所 機 要 等 を 円 児 整 滑 な \sim 備 対 \mathcal{O} な 童 応 \mathcal{O} 入 す 実 解 所 る 施 を 消 を 行 を 等 希 ま 义 5 を 望 た る す 义 た る ろ 例 め 保 観 え ば 護 点 地 ` 方 か 者 ĥ 地 \sim 公 域 \mathcal{O} 共 案 枠 地 寸 域 内 \mathcal{O} 体 に 設 \mathcal{O} \sim 実 定 \mathcal{O} \mathcal{O} 情 な 状 事 が 況 業 に 応 な る \mathcal{O} Ľ よ ど 内 5 \mathcal{O} 容 に 情 企 P

教 育 • 保 育 施 設 築 に お け ろ 事 故 防 IF.

5

進 応 発 重 ` 生. 要 め 教 育 再 で T l い 発 て あ . 保 < 防 い Ŋ 育 ĿĿ. る 施 子 に Ξ 係 ど 設 Þ る ŧ \mathcal{O} 認 取 た \mathcal{O} 組 め 死 可 亡 な 外 進 事 保 教 育 Ø 育 故 る な 施 • と ど 設 保 F 育 \mathcal{O} 等 Ł 施 重 に 設 大 に お 築 事 い 故 玉 及 て び に は は 地 お 本 方 来 子 い て 公 ど あ Ł 共 Ł \mathcal{O} 寸 が 重 T 大 体 は 安 事 は な 全 `` 故 6 • 事 な 安 \mathcal{O} 発 故 い 心 生. に 防 で Þ 健 IF. Ł 再 か Þ 発 事 か か 防 故 わ に 育 ШĿ. 発 6 ず 生 \mathcal{O} \mathcal{O} Σ 取 時 と 組 \mathcal{O} 毎 を 対 が 年

第三 子 ど Ł • 子 育 て 支援 事 業 計 面 \mathcal{O} 作 成 に 関 す ろ 事 項

- 子 ど Ł • 子 育 て 支 援 事 業 計 画 \mathcal{O} 作 成 に 閣 す る 基 本 的 事 項
- 1 子 ど Đ • 子 育 て 支 援 事 業 計 面 \mathcal{O} 作 成 に 関 す る 基 本 的 事 項

平 て 踏 成 実 ま 市 施 +え 町 村 Ŧī. l 年 子 τ 及 法 ど び い る Ł 都 律 次 第 道 • 世 百 子 府 二 十 代 育 県 育 τ は 成 号 支 Ċ 援 支 法 援 事 に \mathcal{O} 対 基 業 基 策 計 本 づ き に 玾 面 係 作 を 念 成 る 作 及 分 す 成 び る 第 析 す る 市 ----Σ 評 町 \mathcal{O} と 価 村 子 0 を 行 ど 行 Ł 動 そ 計 う \mathcal{O} • Σ 際 子 画 及 育 E び 次 T 支援 都 世 道 代 府 育 \mathcal{O} 意 県 成 支 義 行 援 動 に 計 対 関 策 す 画 に 推 る 記 進 事 載 法 項 1 を _

2 子 ども • 子 育 T 支 援 事 業 計 画 \mathcal{O} 作 成 \mathcal{O} た め \mathcal{O} 体 制 の 整 備 箺

(--) も 七 \mathcal{O} 条第 一 元 子 ども 子 育 化 _ 項 τ を • 及 子 支 行 援 育 び 5 第 に な て 係 几 ど 支 る 項 関 援 事 当 に 係 規 業 事 部 定 計 者 局 す \mathcal{O} 間 面 意 る \mathcal{O} \mathcal{O} 見 審 連 作 を 議 携 成 숲 聴 を に そ 促 当 < \mathcal{O} 進 た Σ と 他 l 0 て の ` は 合 必 `` 議 要 制 な 市 \mathcal{O} 体 町 機 制 村 関 \mathcal{O} 及 又 整 び は 備 都 子 を 道 ど 义 府 Ł る 県 \mathcal{O} と は と 保 護 Đ 例 者 に え そ ば \mathcal{O} 法 担 他 第 当 子 七 部 تل +局

- 23 -

市 町 村 及 び 都 道 府 県 \mathcal{O} 関 係 部 局 相 互. 間 \mathcal{O} 連 携

地 域 が 子 必 子 ど ŧ, 要 ど で Ł • 子 あ • 子 育 Ŋ 育 て 支援 第 T _____ 支 援 \mathcal{O} 事 _____ 業 事 \mathcal{O} 業 計 箺 画 1 に \mathcal{O} \mathcal{O} 基 担 作 成 づ 当 き 部 に 当 局 た 例 が 相 え 0 互. τ ば 関 に は 係 連 携 部 認 定 す 局 こど る を Σ 元 と Ł 化 が 袁 す で ` る き 幼 な 3 稚 ど 体 袁 制 円 を 保 滑 整 育 備 な 所 事 す 等 務 及 る Σ び \mathcal{O}

実 施 が 可 能 な 体 制 を 整 備 す る 2 と

ども

 \mathcal{O}

保

護

者

そ

 \mathcal{O}

他

ど

Ł

•

子

育

て

支

/援

に

係

る

当

事

者

 \mathcal{O}

意

見

 \mathcal{O}

聴

取

- (__) 第 に は 子 規 六 子 定 +地 ども す 域 る 条 \mathcal{O} • 関係 子 審 第 議 五 育 会 項 者 て そ \mathcal{O} \mathcal{O} 支 規 意 援 \mathcal{O} 他 定 見 事 を \mathcal{O} に 業 子 基 反 合 計 議 づ 眏 画 き す 制 を 3 地 \mathcal{O} Ž 機 市 域 とが 関 町 \mathcal{O} を 村 実 設 及 必 情 び 置 要 に 都 で 即 l 道 て あ l 府 る た い 実 る 県 場 Σ 効 は ` 性 の 合 は た 法 \mathcal{O} そ 第 \mathfrak{B} あ \mathcal{O} 七 ろ 意 +法 内 見 七 第 容 条 を 六 \mathcal{O} ` 第 +Ł そ \mathcal{O} 条 \mathcal{O} 項 と 及 第 他 す てド 七 る \mathcal{O} 場 第 項 た 合 及 几 め は 項 び に
- (三) 子 市 ど 市 Ł 町 町 村 村 の は 保 間 護 及 市 び 者 町 市 そ 村 の 町 子 村 他 ど と 子 Ł ど 都 道 ŧ • 子 府 • 育 県 子 育 T E 支 \mathcal{O} て 援 支 間 事 \mathcal{O} 援 連 に 業 係 計 携 画 る 当 \mathcal{O} 作 事 成 者 に \mathcal{O} 当 意 た 見 を 0 τ 聴 か \equiv な \mathcal{O} け 2 れ ば \mathcal{O} は (二) な ` \mathcal{O} 6 (1) な に い 規 2 F 定
- 調 を H す 市 整 受 並 都 る を 道 市 町 け び 村 行 府 に 町 提 と 県 5 調 村 は 供 役 整 都 域 道 割 を 体 を 府 行 法 制 超 を 県 有 5 第 \mathcal{O} え た教 と L Σ 六 確 +と \mathcal{O} て 保 育 間 い に \mathcal{O} ----条 る よ 内 \mathcal{O} • 連 0 Ŋ 第 容 保 携 Z 育 九 及 項 を 教 等 \mathcal{O} び 义 た 育 \mathcal{O} そ \mathcal{O} 規 る \Diamond \mathcal{O} 利 • 定 Z 保 実 用 F 子 育 に 施 が が ど 施 よ 時 行 必 \$ 設 る 期 わ 市 要 及 等 • れ で 子 町 に τ び あ 地 育 村 \mathcal{O} い 域 ろ 子 ろ て い 支 場合 型 ど て 援 Ł 保 事 育 関 等 • 子 業 事 係 必 計 業 育 市 要 \mathcal{O} な T 画 町 支 を 整 村 場 備 援 合 作 と 等 事 調 に 成 す に 業 整 関 計 る を 過 す 画 行 量 程 ろ \mathcal{O} 5 \mathcal{O} こと 広 協 見 で 域 議 込 は

具 体 的 に は 市 町 村 は 几 半 期 ごと 等 \mathcal{O} 都 道 府 県 が 定 め ろ 定 \mathcal{O} 期 間 ~ と に、 市 町 村 子 ど

5 市住と	こ に ・ を こ 応 保 効 市 言	4 計 に 整 と	際 子 ·		(一) を ` 教 に 認 る も
~	に応じて、子ども・子育て支援事業計画において、計・保育及び地域子ども・子育て支援事業の現在の利用・保育及び地域子ども・子育て支援事業の現在の利用市町村及び都道府県は、地域の子どもが必要な教育書画専門しまいそ教作=40言気	計画期間における数値目標の設定に対する情報提供を行う等、密接に連携を図ること整等に努めること。その際、私立幼稚園、認可外保整に努めること。その際、私立幼稚園、認可外保と。	の需給調整の判断の基礎となることを勘案して、ども・子育て支援事業支援計画が、教育・保育施利用希望把握調査等の実施に当たっては、当該調	て支援事業の量の見込みを推計し、具体的な目標市町村は、市町村子ども・子育て支援事業の現在の利用状況を把握すると市町村は、市町村子ども・子育て支援事業計画の開在の利用状況及び利用希望の把握	 ・子育て支援事業計画の作成の進捗状況等の都道 ・子育て支援事業計画については、 ・市町村子ども・子育て支援事業計画については、 市町村子ども・子育て支援事業計画については、 ・市町村子ども・子育て支援事業計画については、 ・市町村子ども・子育て支援事業計画の作成の進捗状況等の都道
史しようとするときは、2の二により、	画期間内における量の見込みを設定する状況及び利用希望を把握し、地域の実情。の一並びに四の2の一に基づき、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業	。 育施設等の運営の状況等について市町村行われるよう、市町村に対する助言、調	地域の実情に応じた適切な区域で行うこ設及び地域型保育事業の認可及び認定の援事業計画を踏まえて作成する市町村子どもで結果を踏まえて作成する市町村子ども	定を行うこと。	の 巻く 環 寛 等 の 見 状 況 及 び 利 用 希 望 の 把 握 た っ て 、 私 立 幼 稚 園 、 市 町 村 二 と が で き る よ う 、 都 道 府 県 は 、 市 町 村 二 と が で き る よ う 、 都 道 府 県 は 、 市 町 村 二 大 た っ て 、 私 立 幼 稚 園 、 、 町 村 二 大 、 、 都 道 府 県 は 、 市 町 村 志 、 、 都 道 府 県 は 、 市 町 村 二 、 本 三 、 本 っ て 、 和 道 府 県 は 、 市 町 村 二 、 新 三 、 の 、 歌 道 府 県 は 、 市 町 村 馬 、 新 三 、 の 一 構 造 や 産 業 構 造 等 の 地 城 特 性 、 本 三 、 五 、 和 三 の 一 概 二 、 本 三 の 一 、 新 三 の 一 、 本 三 の 、 の 、 和 二 の 一 、 本 三 の 一 、 和 三 の 一 、 本 三 の 一 、 本 二 の 一 、 本 二 の 一 、 本 二 の 一 、 本 一 、 本 一 、 、 本 一 、 の 一 、 本 一 、 本 一 、 で 、 、 の 一 、 本 一 、 、 て 、 、 本 か 本 一 、 、 で 、 、 、 の 、 の 、 一 、 、 和 一 一 、 、 、 一 で 一 、 、 、 、 、 つ 一 、 、 、 で 、 、 、 つ 、 の 一 、 、 、 、 て 、 つ し 、 、 、 一 、 一 、 、 、 一 、 、 つ 、 、 、 一 、 一 、 、 、

- 25 -

ら育性

- 26 -

6 都 る 規 計 画 百 本 第 地 6 ٠ 渞 市 定 +____ 的 +子 画 域 第 他 か 子 +府 す 及 障 な 七 ど Ľ 町 福 百 \mathcal{O} 育 県 る 条 害 計 条 計 び 九 祉 七 Ł め 村 T が 整 都 \mathcal{O} 同 者 号 画 第 支 条 画 支 • _ 援 第 備 道 条 基 を 子 援 作 と 地 本 項 第三 第 計 成 計 府 +い ____ 育 \mathcal{O} 域 に う_。 項 県 第 法 + \mathcal{O} 関 住 係 す 画 画 T る 障 項 規 を に 支 係 民 る ---- \sim \smile 昭 条 計 以 害 に 定 規 援 当 項 い \mathcal{O} ` 第 意 画 下 児 に 規 和 に う_。 定 事 事 す で 福 規 定 兀 _____ 自 よ 業 見 者 _ \smile あ 市 祉 定 す +項 立 Ŋ る 計 を \mathcal{O} 町 計 す る Ŧī. 第 促 市 市 反 意 0 面 て 画 る 市 年 進 町 教 眏 見 村 町 は を 法 号 整 市 町 計 村 育 村 さ を 聴 備 律 に 子 VV. 町 村 画 又 振 地 봬 せ う_。 第 ど 計 村 障 規 は 興 域 域 る < \sim Ł 画 障 害 八 定 母 都 基 福 福 た ほ \smile +害 者 す 子 渞 本 か 祉 祉 め ` 児 計 匹 子 と ろ 及 府 計 計 計 に 号 法 育 児 福 自 県 い 画 び 画 画 画 必 \sim 立 父 及 T 5 童 祉 を が 要 第 \sim \sim 0 福 促 子 教 社 支 計 第 定 び ta い 六 \smile 援 画 う。 +進 並 \bigotimes 育 同 措 祉 숲 +計 に そ 法 及 び る 基 法 福 置 ---- \smile 条第 び 条 関 第 教 \mathcal{O} 画 に 本 第 祉 を ` 法 を 寡 育 講 す 他 Ŧī. 同 百 法 第 _ 婦 ず る \mathcal{O} +法 障 5 八 \mathcal{O} 八 \sim \sim 事 六 害 項 う 振 平 条 昭 項 法 第 福 る 項 律 条 児 に 0 祉 興 成 第 よ \mathcal{O} 和 規 法 定 を \mathcal{O} \mathcal{O} +福 以 \mathcal{O} +____ 5 三条 兀 定 定 規 た 項 努 \mathcal{X} 祉 下 $\overline{}$ 八 +Ø 定 \mathcal{O} 計 す 同 昭 め 年. に 六 Ø る _____ ろ に \mathcal{O} 画 る Ľ 和 \mathcal{O} 法 規 年 る と ____ 三 十 ح よ 第 都 0 施 律 定 Z ŧ 法 \sim 道 児 \smile 策 3 \mathcal{O} Ŋ +第 す 律 と \equiv 並 市 項 童 府 九 に 百 ろ 第 に に 第 年. ____ 福 県 圙 関 てド 町 都 兀 よ 規 に 祉 障 害 法 す +道 Ŋ 村 +放 定 法 害 者 律 る 号 府 ` 又 項 Ŧī. に 者 課 は す 第 計 第 基 県 号 あ

後 子 ど も プ ラ ン 事 業 計 面 そ \mathcal{O} 佌 \mathcal{O} 子 ど Ł • 子 育 て 支 援 に 関 す る 事 項 を 定 め る 計 画 と \mathcal{O} 間 \mathcal{O} 調 和

が 保 た れ た Ł \mathcal{O} と す る Σ と が 必 要 で あ る

な お 他 \mathcal{O} 法 律 \mathcal{O} 規 定 に よ Ŋ 市 町 村 又 は 都 道 府 県 が 作 成 す ろ 計 • 画 子 で 育 あ T 0 支 τ 援 事 子 業 ど 計 Ł 面 • と 子 育 体 T

支 援 事 業 計 画 と 盛 Ŋ 込 む 内 容 が 重 複 す る Ł \mathcal{O} に \mathcal{O} い τ は 子 ど Ł

 \mathcal{O} Ł \mathcal{O} と l τ 作 成 l T 差 l 支 え な い 0

市 町 村 子 ど Ł • 子 育 て 支 援 事 業 計 面 \mathcal{O} 作 成 に 関 す る 基 本 的 記 載 事 項

他 別 市 表 町 第 村 子 に ど 掲 Ł げ • 子 ろ 事 育 項 T 支 と 援 す 事 る 業 計 画 に お い T 定 め る Ž と と さ れ た 事 項 は 次 に 揭 げ る

事

項

そ

 \mathcal{O}

町 Ś あ 設 は 村 ち 0 置 同 な て 市 法 子 お 第二 ど 指 は \sim 児 地 Ł 定 都 本 童 百 方 • 指 福 Ŧī. 自 子 市 +等 治 育 針 祉 二条 及 に 法 法 T お 第 支 び $\overline{}$ 援 児 \mathcal{O} 昭 い Ŧī. _____ 事 童 τ +和 ____ + +業 相 都 九 _ 計 道 条 談 ____ 府 第 画 所 \mathcal{O} に 設 県 兀 年. 盛 子 第 項 置 法 市 ど Ŋ \mathcal{O} 律 Ł 項 込 が 中 第 に む 処 核 六 • 子 理 規 市 +Σ 育 と す 定 七 $\overline{}$ T 以 る す 号 が 支 \sim Σ ろ 下 必 と 要 援 児 第 _ で と 事 童 指 _____ 業 さ 相 定 百 あ 支 都 ろ れ 談 Ŧī. 援 τ 所 市 +計 設 等 _____ い 画 条 る 置 に と Ł 市 \mathcal{O} 盛 \mathcal{O} を 5 +Ŋ に 5 5 九 う_。 0 込 第 \mathcal{O} ま \smile い ____ れ 以 及 て 項 は T 下 び \mathcal{O} 児 い 百 指 る 童 定 適 Ľ 内 相 切 都 に 容 \smile 談 市 市 に \mathcal{O} 所 又

教 育 • 保 育 提 供 区 域 \mathcal{O} 設 定 に 関 す ろ 事 項

1

市 町 村 は 地 理 的 条 件 人 \square ` 交 通 事 情 そ \mathcal{O} 他 \mathcal{O} 社 숲 的 条 件 現 在 \mathcal{O} 教 育 • 保 育 \mathcal{O} 利 用 状 況

- 28 -

16

法

第

七

+

七

条

第

_.

項

に

規

定

す

る

審

議

会

そ

 \mathcal{O}

他

 \mathcal{O}

合

議

制

 \mathcal{O}

機

関

又

は

子

ど

も

 \mathcal{O}

保

護

者

そ

 \mathcal{O}

他

子

ど

t

給 \mathcal{O} 移 単 調 際 動 位 教 整 す 育 る 中 \mathcal{O} 教 . Š 判 育 学 保 と 育 断 • 校 基 保 が 区 を 淮 育 可 単 提 と 提 能 位 供 な 供 す な る \mathbf{X} \mathbf{X} 行 ろ Ž 域 域 政 た と は め X \sim 以 を 単 \mathcal{O} 踏 2下 位 施 ま \mathcal{O} 等 設 _ $(\underline{})$ え 教 \mathcal{O} τ \mathcal{O} 育 批 敷 設 (2)域 備 • 定 保 に \mathcal{O} \mathcal{O} す 規 育 実 状 る 定 提 情 況 Ξ 供 す に そ E る $\overline{\mathbf{X}}$ 応 \mathcal{O} 地 域 Ľ 他 域 T \mathcal{O} 条 型 と 保 保 件 い 育 5 護 を 事 0 者 総 業 \smile Þ 合 子 \mathcal{O} を 的 定 ど に 認 \Diamond Ł 勘 可 ろ が 案 \mathcal{O} 際 必 居 l に 要 宅 T が 行 よ わ あ Ŋ 小 ろ 容 学 n 易 校 る 需 そ に \mathbf{X}

で 域 子 九 規 诵 利 ど 条 定 Ľ Σ き 第 る 用 Ł す \mathcal{O} τ る 共 場 \mathcal{O} • ____ 項 実 子 地 诵 合 態 育 各 域 \mathcal{O} に 号 型 お が T 区 保 異 支 に 域 い な 援 揭 育 設 て る 事 げ 事 定 場 業 る 業 と 教 合 \mathcal{O} 小 \mathcal{O} す 育 学 に 認 る 事 ٠ 保 業 校 可 Σ は `` 2 就 \mathcal{O} と 育 実 と 学 際 が 提 供 態 に 前 に 基 行 に 教 子 本 区 応 ど 域 育 わ と Ľ \$ れ な は • 保 T \mathcal{O} る る X 0 教 育 需 Ξ 施 分 育 給 ħ 設 調 方 $\overline{}$ • 6 等 以 整 ` 保 \mathcal{O} 及 下 \mathcal{O} 教 育 判 区 び 育 及 _ 分 地 認 断 び • 域 保 定 基 又 地 区 潍 育 は 子 域 事 ど 分 と 提 子 な 業 Ł 供 ど 24 る と X • Ł 子 と い Č 域 • に う。 と 育 は 子 等 設 育 T \smile 定 支 か 2 T ~ す 援 6 \mathcal{O} 支 る と ` 事 援 Č 業 法 \mathcal{O} 事 と 第 (2)業 地 \mathcal{O} が 広 域 に +を

児 ٠ 保 童 な 育 福 お 提 祉 供 法 市 第 X 町 域 Ŧ. 村 と +整 整 六 備 合 条 計 性 \mathcal{O} 面 が 兀 を 取 \mathcal{O} 作 ____ 成 れ た 第 す Ł _____ ろ 項 場 \mathcal{O} と 第 合 す ____ に 3 号 は Ž ` に 規 定 と 当 該 す 市 る 町 保 村 育 整 提 備 供 計 X 画 域 に を 記 載 5 う_。 す る \smile 保 は 育 提 当 供 該 X 教 域 育 \sim

 $\mathbf{2}$ 各 年 度 に お け る 教 育 • 保 育 \mathcal{O} 量 \mathcal{O} 見 込 H 並 び に 実 施 l よう と す る 教 育 • 保 育 \mathcal{O} 提 供 体 制 \mathcal{O} 確

 \mathcal{O} 内 容 及 び そ \mathcal{O} 実 施 時 期 に 関 す る 事 項

(一) 保 各 年 度 に お け る 教 奆 • 保 育 \mathcal{O} 量 \mathcal{O} 見 込 H

ま ピ \mathcal{O} る 1 び に え 実 を そ Ł そ 各 情 参 当 \mathcal{O} 参 T \mathcal{O} 年 • に 際 考 た 酌 作 保 子 度 に と 護 育 応 \mathcal{O} 標 成 者 Ľ 準 す 教 l T T お た 育 τ 参 る 支 け \mathcal{O} (市 見 酌 Ľ 教 援 る • 込 す 町 と 育 事 教 保 次 0 業 量 育 に べ 村 • 奆 き 計 を 提 揭 子 員 保 ٠ 体 標 ど 育 定 供 げ 画 保 X 3 準 ŧ 的 を 育 \mathcal{X} \mathcal{O} ろ 域 X と に 利 作 提 • と 2 分 子 l は 用 成 供 ごと と 育 E T 状 L 区 に 別 τ 教 況 よ 域 t) に 支 及 に 均 表 育 5 2 援 衡 第 び と と • そ 事 保 必 \mathcal{O} \exists 利 す \mathcal{O} 取 れ に 業 る 要 育 用 教 ぞ 計 掲 利 れ \mathcal{O} 希 と 育 用 た れ げ 画 利 望 き . 定 教 次 用 把 に 保 る に 員 育 に Ł お 状 握 お 育 掲 総 • \mathcal{O} い 況 調 け \mathcal{O} 数 保 げ を て 及 査 る 量 る び 等 教 当 \mathcal{O} 育 い \mathcal{O} 算 必 育 利 該 \mathcal{O} 5 に 見 定 提 要 用 よ 市 • 认 供 保 に 利 別 希 Ŋ 町 H 望 当 が 育 把 用 表 村 に た 行 定 第 \mathcal{O} を 握 に 0 わ 員 量 分 す 居 0 5 に n 総 析 ろ T \mathcal{O} 住 T \mathcal{O} る 数 お 見 L 利 す は よ 考 を 込 用 い る 定 H え 5 T か 希 子 市 方 Ø 同 を 0 望 ど 町 る Ľ 定 評 を Ł を 地 村 0 示 域 Ø 価 踏 及 子

占 子 • ど 子 ま め Ł た る 育 `` に T 待 認 支 都 定 援 機 市 Ľ 児 部 事 ど 童 業 を Ł が 計 中 熹 多 面 12 い に と 保 Σ お す と 育 5 る 所 に T 待 鑑 必 又 機 児 H 要 は `` 地 な 音 地 教 域 \mathcal{O} 型 域 育 存 保 \mathcal{O} • 在 実 育 保 に 情 事 育 対 業 に 応 \mathcal{O} 応 量 に L Ľ た 係 を τ 見 基 ろ 法 ` 込 盤 満 整 第 ts. +Ξ に 備 九 歳 当 を 条 未 た 义 満 第 0 ろ \mathcal{O} T た 項 子 は め 第三 ど ŧ 満 市 号 \mathcal{O} 町 Ξ に 歳 数 村 掲 全 未 子 げ 体 満 ど に ろ \mathcal{O} t

す

Ž

と

が

必

要

で

あ

ろ

行 子 小 ど す と 学 る Ł 校 い Σ で う 就 学 と あ \smile 前 が 0 て 子 可 に 能 地 ど 0 と 域 t い な 型 T に 該 る 保 よ 育 当 計 す 5 事 画 配 業 期 ろ 慮 \mathcal{O} 間 満 す 利 内 る 用 に 歳 必 者 お 未 要 が け 満 が 満 る \mathcal{O} 子 あ Ξ 目 歳 ど ろ 標 点 に 値 Ł に 到 を \mathcal{O} 達 留 設 利 用 意 l 定 た が 定 す 員 際 る 必 要 に Ž 数 で 円 と \mathcal{O} 0 滑 割 あ そ に る 合 教 \mathcal{O} 。 以 育 際 下 • 保 満 _ 育 Ξ 保 歳 施 育 設 未 利 満 用 に 移 玄 \mathcal{O}

18

計 画 保 期 育 間 利 内 用 \mathcal{O} 率 各 \mathcal{O} 年 設 度 定 に に お お け い る τ 目 は 標 を 市 設 町 定 村 す は る ` こと 現 在 \mathcal{O} 保 育 \mathcal{O} 利 用 状 況 及 び 利 用 希 望 を 踏 ま え

定 体 者 숲 い 的 さ τ す 制 \mathcal{O} 必 子 6 そ る 流 を 要 確 ど に \mathcal{O} 審 出 利 算 議 保 Ł 入 用 出 等 숲 で \mathcal{O} 保 定 中 護 根 そ を 員 き る に 者 拠 勘 総 \mathcal{O} よ Ł \mathcal{O} を 他 案 数 5 就 す 調 \mathcal{O} 及 業 る 保 査 合 てド Ś Σ 率 審 育 議 保 と れ を が 議 制 育 6 必 高 す が 利 \mathcal{O} \mathcal{O} 要 ま る 機 で 用 きる 者 関 と ろ な 率 等 中 ど \mathcal{O} す を 0 定 見 る 以 込 者 地 Ž \Diamond 必 域 下 量 \mathcal{O} 要 \mathcal{O} ろ 利 場 際 を 増 \mathcal{O} _ 定 実 地 合 用 加 に 情 方 \mathfrak{A} 定 に が る 見 に 員 版 は 必 応 Σ 込 総 子 要 Ŀ と ま じ 数 法 に 第 応 τ t) れ \mathcal{O} 算 Ľ • 七 る Σ 幼 出 子 +T と 稚 根 育 七 袁 条 か 拠 T 地 \mathcal{O} 숲 第 6 \mathcal{O} 域 利 N 透 議 \mathcal{O} 用 そ 明 項 実 を 化 と 及 情 れ に 希 を 5 び を 望 第 応 义 5 踏 す じ る 四 ま \smile た る Σ 項 え 提 保 と に に τ 供 護 お 規 补

(1)育 ど 施 法 Ł 設 第 袁 + $\overline{}$ 法 及 九 び 第 条 幼 =第 稚 +項 亰 七 条 第 に 第 限 号 ろ 項 に \smile に 揭 規 げ に 定 係 る る 小 す 学 必 る 要 特 校 就 利 定 教 学 用 定 育 前 員 子 • 保 総 ど 育 Ł 数 施 に (特 設 該 定 を 当 教 $\langle v \rangle$ す 育 5 る 0 子 • 以 保 ど 育 下 Ł 施 同 設 Ľ 特 0 に 定 \smile 該 教 当 育 $\overline{}$ L 認 • な 定 保

い 幼 稚 袁 に 係 る Ł \mathcal{O} を 含 tp

- (2)育 別 戦 区 略 施 法 域 特 設 第 小 別 + \sim 規 区 認 九 模 域 定 条 保 法 Σ 第 育 。 平 ど ----事 t) 項 業 成 第 袁 を ____ _____ 及 +号 び い 5 Ŧī. 保 に 年. 育 揭 げ 法 以 所 下 律 に る 限 同 第 小 Ľ 百 ろ 学 ő 0 . 校 七 \smile 号) \smile 就 に 及 学 係 第 び 前 る +玉 子 必 ____ 家 ど 条 Ł 要 戦 利 \mathcal{O} 略 に 用 該 几 特 定 第 当 別 員 X す 総 域 る 項 に 数 子 小 規 規 ど \sim 認 模 Ł 定 す 保 可 外 る 育 特 玉 保 事 定 家 教 育 業 育 施 戦 $\overline{}$ 玉 設 略 • 築 家 保 特
- (3)認 前 に 第 び を 定 子 を 規 兀 に 法 利 定 除 +Σ 満 第 用 す Ξ ど < +す る 条 Ł る 歳 九 \smile 労 第 袁 及 条 小 働 及 第 学 に び 係 者 項 び 満 校 保 _____ 就 ろ 箺 に 項 歳 第 学 必 \mathcal{O} 規 育 要 監 Ξ 定 所 \mathcal{O} 前 号 利 護 す に 区 子 用 す る 限 分 に ど 定 る 事 る 揭 Ł $\overline{}$ 以 員 業 0 げ 小 \mathcal{O} \smile 5 総 学 所 下 る 数 校 内 及 小 ち _ \mathcal{O} 就 保 び 年 学 保 合 学 特 校 育 育 齢 前 定 就 計 事 区 を 業 学 必 数 地 子 分 所 域 ど 前 要 $\overline{}$ 認 Ł を 型 と 子 と 保 可 に い い ど す る 係 育 外 Ś 5 Ł 0 事 に 者 保 ろ 以 · 業 所 \smile 該 を 育 部 施 下 Ľ 当 含 分 設 同 と す む (事 \sim 等 以 じ \mathcal{O} る 0 業 \smile 特 子 を 下 定 所 利 ど に 内 用 労 教 も す 働 あ 保 育 育 る 者 0 満 • τ 事 保 枠 小 ----学 L____ 業 育 歳 は 所 校 と 施 未 就 設 満 同 (法 い 学 5 項 並 \sim
- ど Ł \mathcal{O} Ś ち 保 育 を 必 要 と す ろ 供 者 体 を 含 ts. \smile び

(__)

実

施

5

す

育

•

保

 \mathcal{O}

提

確

保

 \mathcal{O}

及

そ

 \mathcal{O}

時

(1)

実

l よ

よ

5 と

と

す る

ろ 教

教

育

•

保 育

育

 \mathcal{O}

確

保

の 内

容

及

び

実 施

施

時 期

期

市

町 施 l

村

子

ど

t

•

子

育

T

支

援

事

業

計 提

面 供

に 体 制

お 制 \mathcal{O}

い \mathcal{O}

T

は

教 内 容

育

•

保

育 そ

提 \mathcal{O} 実

供

X

域ごと

及

び

次

 \mathcal{O}

7

か

- 31 -

- 32 -

び め 6 特 ウ る 定 ま で 地 域 に 型 掲 保 げ 育 ろ 事 X 業 分 2 所 に と 係 に る そ 教 育 n ぞ • 保 れ 育 次 \mathcal{O} \mathcal{O} 7 提 供 か 体 ĥ 制 ウ \mathcal{O} ま 確 で に 保 揭 \mathcal{O} 内 げ 容 る 及 特 てド 定 そ 教 育 \mathcal{O} 実 • 施 保 時 育 期 施 設 を 及 定

者 案 護 L 6 保 者 教 \mathcal{O} l そ \mathcal{O} 就 護 ` \mathcal{O} \mathcal{O} 育 \mathcal{O} 労 者 現 就 • 際 保 時 \mathcal{O} 在 柔 労 間 就 軟 状 育 \mathcal{O} 子 帯 労 教 を ど に 況 状 育 子 及 受 に Ł 0 況 • ど てド け • 保 等 Ł そ 6 子 W. τ を 育 を \mathcal{O} n 育 t 勘 \mathcal{O} 受 変 る T 勘 案 利 け 化 よ 支 案 す 用 入 等 Ś 援 す る 状 n \mathcal{O} な 制 る 際 況 ろ H 提 度 Σ に 及 た な 供 が E は め 6 体 ` び ず が 利 \mathcal{O} 制 保 重 体 単 用 \mathcal{O} 護 に 要 希 制 子 確 者 で 就 望 確 ど 保 \mathcal{O} 労 を 保 選 あ Ł を ろ 時 + \mathcal{O} 目 択 間 分 教 地 的 に 育 \mathcal{O} に 域 \mathcal{O} 基 H 踏 \mathcal{O} づ • 保 っ に ま 教 き 着 え 育 育 と 施 l 目 た • 多 す Ŀ 保 設 様 T で 育 る \mathcal{O} い な 定 だ 施 利 る 施 め 設 用 Σ け 設 で ろ \mathcal{O} 状 と 又 況 な Ž 活 に は <u>ک</u> 等 鑑 事 \leq 用 箺 に H 業 ` 者 保 ま Ł 配 護 た 勘 盧 保 カ

保 業 に Ł 亰 者 Σ 該 \mathcal{O} 幼 当 内 \mathcal{O} に 稚 \mathcal{O} 場 l 容 定 対 袁 員 合 な 及 L . τ 認 に てド \mathcal{O} 1 そ 増 定 定 お Ł 加 員 Σ \mathcal{O} \mathcal{O} 1 を 実 • \mathcal{O} ど T 含 施 入 増 Ł 時 袁 加 教 む 袁 期 按 育 \mathcal{O} を \smile を 象 検 運 \mathcal{O} 定 年. 営 提 \mathcal{O} 討 供 利 Ø 齢 を す 用 る \mathcal{O} 支 る 体 Σ 引 援 を 事 制 ک 希 下 す 業 が 望 げ る 者 不 す ま に と と 足 と す る た 0 \mathcal{O} - > 保 25 情 る Ł 護 τ に 報 場 市 者 町 積 共 合 極 \mathcal{O} 村 市 有 に 子 は 的 町 は • ど に 村 意 検 Ł 幼 が 見 都 \mathcal{O} 稚 討 設 交 道 5 換 亰 l 置 府 す ち を 県 \sim 特 教 る 行 と 特 定 育 幼 市 0 教 稚 た に \mathcal{O} 町 保 育 提 袁 F 村 育 供 で • • が 保 体 認 連 を 必 育 制 定 当 携 要 Σ 該 施 \mathcal{O} l E 設 確 ど 車 T

か る 6 者 認 \mathcal{O} 定 預 Σ か ど ŋ Ł 亰 1 ズ \sim \mathcal{O} に 移 適 行 切 に に 必 ☆ 要 応 な L 支 た 援 提 及 供 び 体 幼 制 稚 と 袁 な に ろ お よ け う る 預 地 か 域 Ŋ \mathcal{O} 保 実 育 情 \mathcal{O} に 充 応 実 じ T $\overline{}$ 長 時 幼 間 稚

亰 す

ろ た 特 定 市 教 町 育 村 • は 保 育 __ 施 子 設 育 及 T 安 び 特 心 定 プ ラ 地 域 ン Ļ 型 保 。 平 育 事 成 業 =+を 整 九 備 年 す 六 る 月 Σ _____ と 日 を 公 目 表 指 \smile を l ٦, 踏 各 ま 年 え、 度 に 必 お 要

化 ま • 诵 年 化 \mathcal{O} 支 援 を 行 5 Σ と が 必 要 で あ る

- 34 -

場

合

は

ウ ろ

確

容

3

Σ

ろ 満

Σ 歳

 \mathcal{O} 未

た 満

` 子

E 入

市

稚

亰

お 子

け 育 で

か

保 に る \sim

運 づ

援

事

業

Ξ 稚 \mathcal{O} 子 を

ŧ, _____

 \mathcal{O}

受 児

n 入

行

う

連

携

l に に

T

事

業 に 長

者 定 時 心 と 化

と \mathcal{X} 間 プ

 \mathcal{O} ろ 袹 ラ \Diamond 通 定

情

報 保 Ŋ

交 \mathcal{O}

換 内 育

٠

意 に 営 < に

見 含 費

交 \mathcal{D} 支 時

換

を

+と

分 が に 事 め 要

に で よ

行 き る

0

た

Ŀ

で

積 め \mathcal{O}

極

的 都 ど ろ る

な 道

対 府

応 県

を

検

討 町 を n ろ 適

す 村

ろ が た

_

T

安

ン 6 年.

基 場 に

預 1 育 該

か

Ŋ 定 必 l

業

 \sim

幼 保

袁

型

に 含 預 \smile

よ

歳

受

Þ

幼

対 \mathcal{O}

応

可 実 た め に \mathcal{O} 提

能

あ 時 稚

る 間 亰 支

認

れ

合

は

に

ろ と

確

内 ど 含

容 Ł

に \mathcal{O}

め か に

Z

Y

が

で に

き

ま に

ì 保

充 ま

 \sim 長

•

化 育

よ 育

Ŋ 施

を 当

す

ろ

Ŋ

二

1

ズ

ŧ か

切 保

幼 差

、特

教

.

保

設

に

な

い

Ł

 \mathcal{O}

te

お

い

T

預

Ŋ

育

に 域

含 枠

τ

l

え 市 主 確

な 町

い 村 型 \mathcal{O}

0

 \mathcal{O} 際

い

τ

 \mathcal{O} 保 内

利 育 容

用 施 及

者

支

援

 \mathcal{O}

対

象

と 企

す 業

ろ 主 定

場 導 \Diamond

合

に

は

イ

又 \mathcal{O}

は

ウ 置

に 者

定 と

め 調

る 整

確

保 行

 \mathcal{O} 5

内

容 地 け と

る な

供

体

制

 \mathcal{O}

保

び

そ

実

時

期

を

る

Σ

そ

企

業

導

設

に

0 \mathcal{O}

い

T 施

型

保

育 と

施

設

設

を

`

- 33 -

市 町 村 長 \sim 特 別 区 長 を含 む 以 下 同 じ 0 \smile は 児 童 福 祉 法 第三 +兀 条 \mathcal{O} +Ŧī.

7 第 Ŧī. 項 \mathcal{O}

市 町 村 \mathcal{O} 認 可 に 係 る 需 給 調 整 \mathcal{O} 基 本 的 考え 方

町 村 \mathcal{O} 認 可 に 係 る 需 給 調 整 \mathcal{O} 考 え 方

(2)

市

労 <

者 枠 に 係 る 部 分 を \sim

除

働

に 係 ろ 特 定 教 育 保 育 施 設 及 てド 特

•

定 小

地 学

域

型

保 学

育 前

事 子

業 ど

所 Ł

(事

業 当

所

内

保

育 ど

事 ŧ

業

所 年

に

お $\overline{\mathbf{X}}$

け 分

ろ 2

ウ

法 育 法 育 法 に

第

+設 +設 +

九

条

第

項

第

Ξ

号

に

揭

げ

る

校

就

に

該

す

る

子

齢

と

イ

第 施 第 よ

九

条

第 幼 第 \mathcal{O}

項

(第二号

に 教 に

揭

げ

る

小 育 小 載

学

校 設 校 る

就 に

学

前 当 前 を

子

ども

に

該 を除

当

す

、 る 子

Ŀ

ŧ

特

定

教

育

•

保

施

保

及 九 保

び

稚

袁

 \sim

特

定

育

•

保

施

該

す

る

Ł Ł と

 \mathcal{O}

<

T 設

条 育

__**·**

項 供

第

号

. 掲

げ

る

学

就

学

子 可

Ŀ

ど

ŧ

特

定

教

育

.

等

る

提

体

制

に

っ

い

τ

記

す

こと

能

す に 該 る 当 す る 子

い 市 る の な 町 ところで お 村 又 _ 子 は 都 あ 育 道 ろ て が 府 安 県 心 円 プラ 滑 が 当 分 な 定 \mathcal{O} ン 間 \mathcal{O} 施 等 れ 設 に に 1 基 資 及 よ 潍 び Ŋ `` ウ に 基 に 認 よ づ \mathcal{O} 可 き 外 い 運 て 保 配 営 は 育 を 費 イ 施 (支援 及 行 設 び \mathcal{O} 等 ウ 認 を に と 可 行 定 施 が 望 Ø 設 0 τ る \sim 確 \mathcal{O} い 保 移 る 認 \mathcal{O} 行 内 可 を 容 外 支 保 に 援 育 加 l 施 え T

業 Σ と 運 が 営 望 に ま 当 L た 1 Ŋ `` ま た 教 受 育 入 • 保 育 施 す 設 る 地 う 域 な 型 保 慮 育 事 業 う を Σ 行 5 者 等 ま は l い 施 0 設 \mathcal{O} 設 置 事

Σ に 育 \mathcal{O} な Ŀ け が お と 連 支 で る 必 ま に • ` な 特 保 い 携 援 要 た 行 な 育 ど を 教 別 て が 义 育 な 子 を 市 必 教 そ る 要 支 ど 利 町 • 育 れ Σ な 保 援 Ł 用 村 と や ぞ 子 育 が で は 様 • \mathcal{O} ども 保 n \mathcal{O} 必 人 き な 要 数 る 育 \mathcal{O} 提 障 な 当 が 等 よ 害 業者 以 事 供 該 体 子 ð, 外 情 教 \mathcal{O} 児 \mathcal{O} に 子 育 制 ど 状 . \mathcal{O} 応 ど Ł 況 外 関 • を あ 玉 Ł 確 Ľ 保 \mathcal{O} 並 6 連 施 受 び た 及 育 保 か に び っ 策 Т を す 入 に Ľ 促 利 れ に 寧 そ る 特 \mathfrak{G} な 進 ` 用 Z に 定 が 0 な \mathcal{O} す と。 支 保 っ 教 す 関 る い る 援 る $\langle v \rangle$ 係 幼 護 育 T T. Ł に 者 際 な て 部 児 夫 • 基 取 \mathcal{O} に お 可 保 局 等 を 本 り 使 は 能 育 と 特 义 `` 用 的 組 障 な 連 別 施 限 携 な な む 可 必 害 設 と 能 要 児 Ŋ 支 情 及 l 把握 報 と な に び て 援 が • Þ Ł 言 応 外 特 が 必 必 に Ľ 玉 l 定 要 語 地 必 要 に 地 域 要 て に で な 利 配 障 必 域 に な 0 子 書 用 盧 害 な 要 型 お 類 手 l 児 が な 保 け ど た \mathcal{O} 続 相 る 調 育 る t 提 案 談 整 特 を 幼 事 が 内 児 を 供 行 支 業 別 Щ を 行 を 5 援 等 所 な 滑 行 窓 行 等 特 に 支 0 に

た

5 E 別

S. П と

保

育

業

よ 該

•

用 子

確 Ł

る

必

る

見

込

ħ

る

場

合

か

Ľ 型

な

当

町

に

居

住

る

い

T

市

町

村

 \mathcal{O}

育

•

保

育

又

域

- `

市 め

町

調

う

Ē

E

 \mathcal{O}

と

調 保

整 育

を \mathcal{O} す

行 利

う

と を ど

と

Ł 保 に

に す \mathcal{O}

必

要 要

に が 他

応 あ \mathcal{O}

Ľ

て と

都

道 ま 教

府

県

が

広

域 に 施

的 は 設

な

観 あ は

点 6 地

か

ĥ

市

町 村 当 事 お

は \mathcal{O} 他 に

育 を 町 教

 \mathcal{O} 行 村 育 村

供

を

行

を

有

す

る

事

業

者

 \mathcal{O}

把

握

に

努

 \Diamond

た

上

情

報

 \mathcal{O}

提

供

を

谪

切

5 村 間 該

等

多 保 整 市 Ŋ 市

事 提

参 5

入 意

を 向

ろ

Σ

と

あ で

ろ

- 36 -

- 35 -

教

援

お

場 超 に 定 援 業 を 付 区 に す • 所 員 認 合 え 既 域 限 \mathcal{O} 事 所 ろ \mathcal{O} 保 \mathcal{O} 行 子 総 利 認 定 業 教 育 認 ど に る に に る 0 \sim 用 事 Σ 計 τ お 達 数 お 育 可 \mathcal{O} 可 Ł \smile と と け 定 画 業 提 X い l (法 \mathcal{O} • い • τ に τ る が 員 所 保 供 は る に 申 子 い 5 な 第 当 ` \mathcal{O} 基 内 育 請 体 認 場 育 6 0 合 法 ろ ろ +該 市 総 づ 保 提 が 制 定 T \smile 第 と か 九 年. 町 数 き 育 供 あ \mathcal{O} が に 支 _____ 条 度 基 事 を 認 村 区 確 行 お 援 (法 0 第 受 盤 業 域 た +め 又 \mathcal{O} 子 保 事 わ い け 条 る は 特 ど 第 整 所 に と れ T 業 \mathcal{O} 項 第 定 に お き 内 計 た と 当 Ł +備 ろ 兀 き 該 第 教 お 容 保 け は 前 当 • 九 を 画 三号 子 条 ` 護 項 は 認 育 行 け る と に 該 に 市 基 者 に 育 第 る 当 l 整 可 0 • \mathcal{O} 規 申 に 保 τ 労 該 τ 備 地 T 町 地 づ ----定 揭 支 項 働 村 認 域 請 育 い 年 子 域 を き 援 第 長 ど す 型 げ 施 る 度 型 行 定 に 者 三号 事 教 枠 Ł ろ 保 設 保 \mathbf{X} 係 る \mathcal{O} は \mathcal{O} 教 分 教 育 業 育 に 特 育 て 育 る 小 及 • ~ 育 事 地 学 び 計 に 係 定 認 子 事 • い • 保 と 業 域 校 特 画 掲 る 教 可 育 業 る 保 • 保 育 申 就 部 育 教 \mathcal{O} \mathcal{O} 型 定 に げ て 育 \sim 学 育 認 保 ろ 請 支 育 人 地 お 施 分 (1)施 • 設 給 育 を 保 援 数 可 前 域 小 に に 設 6 ٠ 付 事 子 型 学 除 育 係 事 保 が を τ 及 よ 又 認 l 業 ど 保 定 校 び き 施 ろ 業 Ŋ 育 は 当 定 ŧ 育 就 地 設 地 計 ` 施 地 な 所 め 学 当 該 に 事 る 域 及 実 域 $\overline{}$ 6 \mathcal{O} 域 画 設 該 認 Σ 以 設 係 業 当 前 型 び 型 に 施 又 型 と 該 子 特 定 下 置 る 所 子 保 保 定 l は 保 X に ŧ に 教 ど 育 ど 定 育 \Diamond よ 地 育 が _ 教 Ł も 地 事 う 域 分 で よ \mathcal{O} 係 育 事 た 事 育 業 業 ŧ 業 に き 0 に る に 域 と 型 • • 限 保 係 子 型 保 ろ T 必 所 係 • 所 \mathcal{O} す 所 保 保 Σ ろ 要 育 ろ を 育 が を ろ 育 る \mathcal{O} 育 Σ 利 提 Ł 含 て 育 所 除 教 事 整 量 れ \smile 支 給 \mathcal{O} を 用 供 \mathcal{O} 事 在 < 育 業 備 \mathcal{O} ts.

- イ 保 育 子 ど \mathcal{O} 提 Ł 供 • 体 子 制 育 \mathcal{O} τ 支援 確 保 \mathcal{O} 事 内 業 容 計 に 画 含 に ま お れ い な T 実 い 施 地 域 l 型 よ 保 5 と 育 す 事 業 る Ł \mathcal{O} 認 \mathcal{O} と 可 申 l 請 τ 定 に 係 め る 6 需 れ 給 た 調 教 整 育
- 例 条 あ 可 ろ に で \mathcal{O} Σ 係 +定 \mathcal{O} る め Ŧ. 際 需 ろ 第 給 基 Ξ 市 調 潍 項 町 整 に \mathcal{O} 村 規 に 適 長 定 0 合 は に 5 l . 基 て τ 当 づ 該 は い < る 認 場 基 慎 可 重 合 潍 申 に 請 に は 該 取 に 当 係 Ŋ 認 扱 可 l ろ ` わ す 地 る か 域 れ る Ł \mathcal{O} 型 ` 保 べ \mathcal{O} き と 同 育 す 法 Ł 事 る 第 \mathcal{O} 業 で Ž Ξ 所 と +あ が と 兀 ì る さ 条 児 Ľ と れ \mathcal{O} 童 +に 福 T 六 留 い 祉 第 意 る 法 が た ____ 第 項 め 必 要 ` \mathcal{O} +7 認 条 几
- 育 規 る に 定 に い 域 • 保 Σ 達 員 係 τ 型 事 定 と l 総 育 る 保 に 同 業 に T も Ľ 数 提 育 を よ な 0 供 事 行 い \mathcal{O} Ŋ (当 \smile `` る る 区 に 業 5 と認 か 該 域 限 所 者 \mathcal{O} 地 ` 年. に ろ 利 が 域 事 又 0 め 度 お 用 所 型 \smile は 定 業 る に け 在 保 当 員 と 係 ろ が 所 す 育 き 該 ろ 特 \mathcal{O} 内 る 事 認 定 総 は 同 市 保 教 業 号 教 数 育 に 可 町 奆 地 申 に 育 村 事 関 $\overline{}$ ٠ 域 揭 法 請 子 業 保 す • 型保 げ 保 ども 第 所 育 ろ に 係 る 育 +に 提 認 育 る 施 小 • 九 お 供 可 学 事 地 設 子 条 け 区 \mathcal{O} 業 域 校 及 育 第 る 域 申 の 型 就 び τ 労 請 に ----保 学 認 特 支 項 働 お が 前 援 第 育 定 可 者 け あ を 事 地 事 Ξ 子 枠 ろ 0 号 業 ど 域 業 た l に 特 ŧ 計 場 な 所 型 に 係 定 \mathcal{O} に 保 画 揭 る 教 合 い Σ 設 育 に げ 部 に 係 育 と 事 置 ろ お る 分 • お が に Ł 業 小 を 保 6 5 よ 所 学 で \mathcal{O} τ 除 育 τ き 0 に に 定 校 < 施 てこ 係 就 る 限 \mathcal{X} 設 当 ろ る る 学 該 以 及 れ 必 当 前 下 び 批 \smile 要 該 子 特 域 を イ 超 に 利 教 ど に 定 型 え 既 用 育 t) お 保 地

- 38 -

- 37 -

地 見 い 域 认 H \mathcal{O} を 実 情 Ŀ 口 に 応 0 て Ľ て お Ŋ 当 ` 該 機 認 動 的 可 申 な 請 対 応 に 係 が 必 る 要 地 域 で 型 あ 保 る と 育 認 事 業 \mathcal{O} 所 6 \mathcal{O} ħ 認 る 場 可 を 合 行 に 5 は `` Z 市 と が 町 望 村 ま は 1

- ウ ど 保 る 給 場 調 Ł 育 当 整 合 に 事 該 係 を に 業 年. 行 は ろ 所 度 5 Ł に \mathcal{O} 7 \mathcal{O} 係 뀦 及 を る 年. 除 必 び 度 < 要 \mathcal{O} 1 ò 利 に 教 以 用 育 か 下 定 か • ウ 員 保 わ 6 に 総 育 お ず 数 提 供 い (法 当 て 区 該 同 第 域 じ 年 +に 0 度 九 お \smile 条 \mathcal{O} け 翌 年 が 第 る 当 特 ____ 度 該 項 定 年 第 教 \mathcal{O} 度 必 ___ 育 要 \mathcal{O} 号 • 利 必 に 保 要利 揭 用 育 定 げ 施 員 用 る 設 総 定 小 及 員 学 数 び 総 に 校 特 数 基 就 定 づ を 学 批 上 き 前 域 需 口 子 型
- 3 (一) 事 業 地 域 \mathcal{O} 提 子 供 ど 体 Ł 制 • 子 \mathcal{O} 確 育 保 て \mathcal{O} 支 援 内 容 事 及 業 び \mathcal{O} そ 量 \mathcal{O} \mathcal{O} 実 見 施 込 時 H 期 並 に び 関 に す 実 ろ 施 事 l 項 よ う と す る 地 域 子 ど Ł • 子 育 て 支 援
- 地 域 子 ど Ł • 子 育 て 支 援 事 業 \mathcal{O} 量 \mathcal{O} 見 込 H
- 居 ば び い 住 利 て ____ 各 時 用 す は 年 預 希 ろ 度 望 子 に か 市 把 ど お Ŋ 町 事 握 Ł 村 け 業 調 及 子 る ども の 査 び 教 等 そ 量 育 \mathcal{O} に \mathcal{O} • • よ 子 見 保 保 育 込 Ŋ 護 育 H 把 者 T 提 に 握 支 \mathcal{O} 供 地 援 す X \mathcal{O} 域 事 い る 域 利 業 て 子 2 用 ども 計 と は 希 画 \mathcal{O} 望 現 を • 地 一を踏 子育 作 行 域 成 子 \mathcal{O} ま て ど l 支 時 え よ Ł 援 τ 5 預 • 作 F 子 事 か 成 業 す 育 Ŋ 事 す に る τ 該 業 る と 支 に Š 当 き 援 と。 す に 加 事 る え お 業 具 事 け \mathcal{O} 体 業 る 幼 量 稚 的 \mathcal{O} 当 \mathcal{O} 袁 に 利 該 見 に 用 市 は 认 状 お 町 H 況 村 に け 例 え 及 に ろ 0

- 種 事 事 標 預 類 潍 業 業 か と 計 \mathcal{O} Ŋ l と 画 利 保 用 \mathcal{O} て に 育 量 別 お 状 \mathcal{O} 表 況 利 \mathcal{O} い 見 第 て 及 用 三に 込 地 び 状 H 域 利 況 を 揭 子 用 Þ 定 げ ど 希 利 ŧ \mathfrak{B} ろ 望 用 る Ł を 希 • ととも 子 分 望 \mathcal{O} 析 育 を を い τ l 踏 う_。 に、 支 ま 援 か え そ 別 事 0 る \mathcal{O} 表 業 評 な 算 第 価 ど \mathcal{O} 定 量 L ----に に 地 \mathcal{O} 当 お 見 参 域 た 込 酌 い 子 て み 標 ど 0 τ 同 淮 Ł を \mathcal{O} Ľ 定 (市 • 考 \mathfrak{G} 子 \smile え る 町 育 方 を に 村 T 参 当 支 を 子 示 考 た ど 援 す と 0 Ł 事 Σ l て • 業 子 と て 参 に 酌 育 該 当 事 す て 業 べ 支 す 援 き る \mathcal{O}
- 量 \mathcal{O} 見 込 H を 定 \bigotimes る 際 に ` 必 要 に 応 Ľ て 地 域 \mathcal{O} 実 情 を 踏 ま え T 社 숤 的 流 出 入 等 を 勘 案 す
- る Σ ことが で き る Σ \mathcal{O} 場 合 に は 地 方 版 子 Ŀ Ł • 子 育 T 会 議 に お い て そ \mathcal{O} 算 出 根 拠 を 調 査 審
- 40 -

(__)

実 す

施 る

よ ど

す

地 込

域

子

ど 算

• 根

育

τ

支

援

 \mathcal{O} る

提

体

 \mathcal{O}

確

 \mathcal{O}

内

及

 \mathcal{O}

実

市

ど 5

•

育

支

業

計 子

画

は 業 义

``

(-)

よ

定

各

度 容

込

に 時

対 期 議

 \mathcal{O}

4

 \mathcal{O}

拠

 \mathcal{O}

透

明

化

を

Σ

F

確 応

保

容

実

施

め 各

ろ

す

5 子

 \mathcal{O} 子 る 見

種

類 τ

<u>_</u>"

と 援

年

度 に

に お

お い

け て 事

る

地

域

子 に 供

ピ

Ł Ŋ 制

•

子 \mathfrak{B}

育 た 保

T

支 年.

援

事 \mathcal{O}

業 量 び

 \mathcal{O} \mathcal{O} そ

提 見

供

体 H 施

制

 \mathcal{O}

業 ま

を え

整 0 九 課 \mathcal{O} る 町

備 0 月 後 内 よ 村 l な

す

ろ 放 兀

場 課 Η 健 び 事 も と 量

合 後

に 子 表 育 \mathcal{O}

は

学

校 と け \mathcal{O} 期

施 \mathcal{O} る 実 を に 事 Ł 出

設

を

徹 型 村

底 \mathcal{O} 子 た

的

に

活

用 义 子

す

る と τ 新

こと。 と

加

え 新 計

て、

地

域 課 Ŋ 合

 \mathcal{O} 後 込 プ

特

性

に 健

応 全

Ľ

T

供 \sim

教 に 事

室

____ 市

体

推

進

を

る 育

Ł 援

に 事

たに

放

见

童

育

成 を 成

事 踏

+

年

+

公

お 業 時

町

ど 0

t T

• は

支

業

画 ど

に

盛

ts

~ \sim

き

内

容 平

放

児

童 及

全 そ 業

成

施 定

に

当

_

•

放

課

後

子

t

総

ラ

 $\overline{}$

心 活 子 な 用 ど 居 を Ł 場 検 \mathcal{O} 所 討 健 全 づ す < ろ な Ŋ と 育 を 成 と 推 ŧ を 進 に 义 す る ろ 学 中 Σ 校 核 と 等 的 が と な 必 ŧ 活 要 連 動 で 携 拠 あ l 点 で る あ 放 る 課 児 後 P 童 館 调 末 P 等 社 会 に お 教 育 け ろ 施 子 設 等 ど Đ と 連 \mathcal{O} 安 携 全 l か そ \mathcal{O} 安 \mathcal{O}

る 号 よ 放 ま 5 課 た 努 を 後 ど 児 Ø 放 る \mathcal{O} 童 課 Σ よ 健 後 E 5 全 児 に 育 童 参 成 健 酌 事 全 業 育 l た \mathcal{O} 成 設 事 か 備 業 な ど、 及 \mathcal{O} び 設 そ 運 備 営 及 \mathcal{O} 根 に び 関 運 拠 す 営 に る 0 \mathcal{O} 基 基 W. て 淮 淮 保 $\overline{}$ に 亚 護 0 者 成 V 等 _ T に +条 +六 例 年 分 を に 厚 定 説 生 Ø 明 労 る l 働 に 当 省 令 た 理 解 第 0 六 を て 得 +は

支 る \mathcal{O} +Ø Ž 援 他 ま と 世 た \mathcal{O} 妊 に 母 ` 紀 婦 配 子 慮 地 に に 保 域 お 対 す 健 す る 子 け 関 る Σ ど る 連 健 と Ł 母 が 子 施 康 • 策 保 診 重 子 要 等 査 育 健 を を で T \mathcal{O} 玉 推 始 あ 支 民 進 \mathcal{O} Ŋ 援 ` す ` 事 運 動 る 母 母 業 Ľ 計 子 子 \mathcal{O} と 保 保 実 画 が で 健 健 施 必 関 あ に に 関 要 連 当 る 施 で す た _ 健 あ る 策 0 Þ る 知 と T 0 識 か \mathcal{O} は 親 な 連 \mathcal{O} 子二 お 普 携 奷 ` 及 \mathcal{O} 娠 +そ 確 • \mathcal{O} 妊 保 出 L____ 実 産 が 産 施 婦 必 期 \mathcal{O} 趣 に 等 要 か 当 旨 で ĥ \sim を た \mathcal{O} あ \mathcal{O} +0 保 る 切 て 0 分 健 n 指 Σ 踏 は 目 ま ` 導 の な _ そ え たい

4 体 制 子 ど \mathcal{O} Ł 確 保 • 子 \mathcal{O} 内 育 容 T に 支 関 援 す 給 る 付 事 に 項 係 る 教 育 • 保 育 \mathcal{O} 体 的 提 供 及 び 当 該 教 育 • 保 育 \mathcal{O} 推 進 に 関 す ろ

市 町 村 は 認 定こど Ł 袁 が 幼 稚 袁 及 てド 保 育 所 \mathcal{O} 機 能 を 併 せ 持 ち 保 護 者 \mathcal{O} 就 労 状 況 及 てド そ \mathcal{O}

望 福 係 育 利 変 ま 祉 る 用 化 所 施 基 等 か 状 l 本 い 設 6 況 に 0 的 認 と 及 よ L 考 定 び 6 ず え Ξ 利 τ 方 ど 用 柔 を Ł 希 軟 \mathcal{O} 認 記 袁 望 に 載 可 \sim に 子 す \mathcal{O} 沿 ど \mathcal{O} る 移 仕 Ł 士 0 τ 組 S を \mathcal{O} 行 H と に 教 受 必 育 け と 要 中 L • 入 な 保 た で れ 制 Ł 支 育 6 幼 援 施 度 れ 保 そ 改 設 ろ 正. 連 \mathcal{O} \mathcal{O} 施 適 \mathcal{O} 携 他 設 型 趣 地 切 で 旨 認 域 な あ を 定 \mathcal{O} 利 る \mathcal{O} 踏 Ž Ľ 実 用 情 ど と ま が え, Ł に 可 を 応 能 踏 袁 そ に Ľ と ま た な え \mathcal{O} \mathcal{O} 認 る い 普 及 τ 定 よ 現 に は Č 5 在 ど `` \mathcal{O} 取 ŧ, Ŋ 学 幼 教 組 校 袁 稚 育 及 む \mathcal{O} 袁 • Σ び 普 及 保 と 児 び 育 及 に 保 が 童 \mathcal{O}

こど \mathcal{O} 生 を び \mathcal{O} _____ 定 涯 地 他 ま た Ł 域 に め \mathcal{O} \mathcal{O} る 子 子 袁 З わ Č に た ど ど 第 と Ł る Ł 幼 掲 _- \mathcal{O} 稚 げ 人 • • 子 袁 格 そ 子 子 る 及 教 形 \mathcal{O} 育 育 ど 育 成 際 び T T Ł 保 支 支 • \mathcal{O} • 援 援 育 保 基 乳 子 所 育 礎 幼 事 \mathcal{O} 育 E 施 を 児 業 質 T 小 設 培 期 \mathcal{O} 支 \mathcal{O} 学 確 及 5 \mathcal{O} 役 援 校 発 保 てド 重 割 \mathcal{O} 等 要 達 批 及 意 と 域 な が 提 び 義 \mathcal{O} 型 連 供 向 t) に 連 保 \mathcal{O} 続 \mathcal{O} E 関 性 育 に 携 で 必 す 関 に 事 あ を 要 る 有 業 る 性 す 事 \sim い を Σ す 等 る 項 行 て と る に 事 並 係 Ł 項 \mathcal{O} 5 に び 基 者 を + \mathcal{O} ろ に 踏 で 基 本 \mathcal{O} 分 第 あ 本 ま 的 相 留 考 <u>F</u>. 意 る 的 え \mathcal{O} す Č 考 え \mathcal{O} と 方 連 る に え 質 を 携 Σ Þ 方 \mathcal{O} 掲 ے ° 踏 及 高 げ • 接 幼 び る ま い え 続 さ 児 そ 教 教 並 期 6 \mathcal{O} 育 育 市 に \mathcal{O} 推 び • • に 教 町 進 保 保 村 認 第二 育 育 方 育 に 定 が 策 及 そ

お

け

る

Z

項

を ま

定

め

ろ 幼

Σ

と

た

稚

亰

教

諭

と

保

育

合

同

研

修

に

対

す

る

支

援

等

市

町

村

が

行

5

必

要

な

支

援

に

関

す

る

車

5 子 育 T \mathcal{O} た 8 \mathcal{O} 施 設 筿 利 用 給 付 \mathcal{O} Щ 滑 な 実 施 \mathcal{O} 確 保 \mathcal{O} 内 容 に 関 す る 事 項

配 子 \mathcal{O} 配 る 保 ども 慮 +慮 Σ 護 市 ک_ہ す す 者 町 Ś Ś に \mathcal{O} 村 • 子 基 Σ Σ そ 経 は E 育 E づ \mathcal{O} 済 き τ 際 的 子 特 支 負 育 な に 援 定 お は 担 τ 施 子 \mathcal{O} \mathcal{O} 設 ど 給 新 軽 た Ł 付 等 制 減 Ø に \mathcal{O} 度 P • \mathcal{O} 子 実 に 利 施 お け 育 施 移 便 設 τ 日 行 る 性 等 支 資 数 等 L 利 援 金 に τ を 用 繰 施 0 勘 給 1 設 等 な り 12 案 付 に τ 1 l \mathcal{O} に 支 は 幼 実 0 対 稚 障 0 施 年 袁 に を L 来 τ 兀 に 給 当 す 施 日 係 付 た 事 設 を る 方 0 就 等 目 τ \mathcal{O} 法 安 利 無 亰 に 用 E 奨 っ 公 6 よ 費 す 励 Æ 6 を る 費 τ う か 給 給 と 検 \mathcal{O} 0 付 付 と 事 討 適 す Ł 務 を Æ \mathcal{O} 時 る に と 行 な 場 期 \mathcal{O} 5 支 合 Σ 連 給 に 法 第三 続 と 0 は \mathcal{O} 性 を 確 V τ 特 に 定 保 +定 to 条 x t)

る た Σ Ø ま とが \mathcal{O} た 施 過 望 設 ま 等 誤 l 利 請 用 6 求 給 • 支 付 \mathcal{O} 払 給 1 付 \mathcal{O} 申 防 請 止 は \mathcal{O} た 当 Ø 該 N 利 預 用 か 者 Ŋ が 保 主 育 に 事 利 業 用 P L 認 τ 可 外 12 る 保 施 育 施 設 に 設 お 等 に 1 T 係 取 3 子 り ま 育 と T めの

都 入 権 道 調 限 ま 府 査 た \mathcal{O} 県 行 \sim と \mathcal{O} 使 特 に 同 定 \mathcal{O} 子 行 連 0 携 2 ど \mathcal{O} 関 て Ł 方 係 • 策 法 都 子 令 道 育 を 定 に 府 τ 基 支 Ø 県 る づ に 援 Σ < 対 施 、 是 正 ځ ° L 設 N 等 指 施 \mathcal{O} 導 設 確 等 等 認 \mathcal{O} \mathcal{O} P 所 拹 公 力 在 示 を 要 運 指 営 請 墳 す 状 監 る 況 督 ことが 箺 監 \mathcal{O} 査 法 で 状 に き 況 基 ろ 箺 づ こと < \mathcal{O} 情 事 を 報 務 踏 提 \mathcal{O} ま 供 執 え 行 立 P

Ξ 市 町 村 子 ど Ł • 子 育 て 支 援 事 業 計 画 \mathcal{O} 作 成 に 関 す る 任 意 記 載 事 項

市 町 村 子 ど Ł • 子 育 T 支 援 事 業 計 画 に お い τ 地 域 \mathcal{O} 実 情 に 応 Ľ て 定 め る ことと さ れ た 事 項 は

次 に 揭 げ る 事 項 そ \mathcal{O} 他 別 表 第 兀 に 揭 げ る 事 項 と す る •

1 用 \mathcal{O} 産 確 後 保 \mathcal{O} に 休 関 業 す 及 る び 事 育 項 児 休 業 後 に お け る 特 定 教 育 保 育 施 設 X は 特 定 地 域 型 保 育 事 業 \mathcal{O} 円 滑 な 利

果 休 円 を 業 滑 市 踏 期 に 町 間 特 ま 村 定 え 中 は 教 τ \mathcal{O} 設 保 育 小 学 定 護 • 保 者 校 l た に 育 就 対 学 教 施 設 育 す 前 る 又 子 • 保 情 は ど 育 報 特 Ł 提 \mathcal{O} 定 \mathcal{O} 供 地 保 量 \mathcal{O} Þ 域 護 相 型 見 者 保 談 が 込 ` H 支 育 援 を 産 事 等 業 基 前 を を に • 行 利 産 計 う 用 後 ح ح 画 で 休 的 き 業 Ł る に に、 よう 育 特 定 児 `` 教 休 利 用 業 育 産 希 前 眀 • 望 保 け • 育 把 産 に 施 握 後 希 設 調 休 望 査 に 又 業 応 は 等 育 Ľ 特 \mathcal{O} 結 児 T 定

望 休 を す 業 た 特 満 に る \mathcal{X} 保 了 6 護 時 \mathcal{O} 現 た 在 者 (原 Ŋ が ` 則 零 育 取 歳 ----歳 得 児 児 休 到 中 \mathcal{O} 業 達 \mathcal{O} 子 満 育 ど 時 Ċ Đ 児 了 時 か 休 \mathcal{O} 6 業 か 保 \mathcal{O} を 護 6 特 利 途 者 定 用 中 が 教 で で ` 育 切 き 保 Ŋ る • 育 保 Ŀ よ 所 5 育 げ 等 施 た な \sim 環 設 Ŋ \mathcal{O} 境 す 又 入 は る を 所 特 状 整 時 え 定 況 期 る 地 が を 域 あ 考 Σ 型 と 3 慮 保 が Z l と 育 T 重 要 事 を 育 で 業 踏 児 ま 休 あ \mathcal{O} 利 え る 業 用 \mathcal{O} 育 取 を 希 児 得

地

域

型

保

育

事

業

 \mathcal{O}

整

備

を

行

5

Ś

と

0

Z 子 ど れ Ł 6 に \mathcal{O} 関 点 す を ろ 踏 専 ま 門 え 的 0 な \mathcal{O} 知 識 各 及 市 び 町 技 村 術 \mathcal{O} を 実 要 情 す に 応 る 支援 じ た に 施 関 策 す を る 盛 都 り 道 込 府 む 県 Σ が と 行 5 施 策 と \mathcal{O} 連

携

に

関する事項

に 次 応 に 揭 Ľ た げ 施 る 施 策 策 を 記 を 載 踏 す ま え る Ľ っ と っ 0 ` 都 道 府 県 が 行 5 施 策 と \mathcal{O} 連 携 に 関 す る 事 項 及 び 各 市 町 村 \mathcal{O} 実

(一) 情 児 童 虐 待 防 ШĿ. 対 策 \mathcal{O} 充 実

支 Z 俥 を 地 援 と 門 域 行 市 性 が に 5 を 町 子 重 を お 行 村 要 け 要 ど 6 に で す る t お あ る 切 家 児 い り 場 n 庭 童 て ` 合 目 総 及 は Ľ に \mathcal{O} 合 び な 妊 児 \mathcal{O} は 支 援 産 た W 童 子 め 遅 拠 婦 虐 滞 育 点 \mathcal{O} 待 \mathcal{O} な τ 福 関 \mathcal{O} 支 子 係 < 祉 早 援 機 児 育 に 期 関 童 を τ 関 発 活 世 相 見 と L 代 - > \mathcal{O} 談 用 連 実 所 L 包 早 括 携 情 T 期 \sim 事 強 虐 支 \mathcal{O} 対 化 案 待 援 把 応 を が を セ 握 \mathcal{O} 送 予 $\boldsymbol{\mathcal{V}}$ 不 た 致 防 タ 情 可 x す す 欠 1 報 で る る \mathcal{O} 身 あ Σ ほ 利 提 近 とや る か 用 供 な `` 者 場 支援 児 必 相 所 要 音 談 に な 相 事 お 業 助 談 調 け 言 等 所 査 る に を \mathcal{O} 緥 求 権 よ 指 続 限 Ŋ 導 的 め \sim ろ Þ 鋚 な

(1)子 ど Đ \mathcal{O} 権 利 擁 護

(2)者 よ 健 車 児 と 診 内 6 体 童 に l \mathcal{O} な 罰 に 虐 放 て 場 6 置 監 子 よ 待 護 育 6 \mathcal{O} L 子 発 τ を 育 て な 著 生 は T に 1 子 な 支援 関 予 L 育 防 6 < す 拠 な 怠 る τ • 理 等 早 6 ろ 点 こと 期 Σ N. 解 を 発 と 保 が 推 を に、 育 社 進 見 母 . 会 す 所 子 ネ で 3 グ 広 た 手 学 帳 ま \mathcal{V} 校 \mathcal{X} Þ ク 箺 る 体 乳 F よ Ł 罰 幼 に 活 う 1 児 該 用 P 暴 健 当 l 子 診 す 育 力 τ る 普 τ が \mathcal{O} 機 Σ 及 世 子 숤 と 啓 代 Ŀ 包括 な を 発 Ł 踏 活 ど に を 支 及 ま 動 活 え 援 ぼ を 用 行 す セ 子 5 $\boldsymbol{\mathcal{V}}$ 悪 l Ŀ 0 タ 影 Ł 周 ま 響 を 知 た P R 自 す 乳 体 宅 罰 る 保 幼 児 R 護 に

- (3)と Þ 期 受 対 祉 Þ お 合 す 児 が 関 子 に る 診 す す に 1 市 養育 童 必 係 育 て は 定 者 る 町 1 支援 児 虐 要 者 仕 期 及 T 村 等 支 支 的 で 組 童 待 養 び に 援 受診 発 あ と H 援 福 育 な な お 生 る 市 づ 拠 支 を 安 ど け 祉 時 町 \leq 点 担 援 必 全 後 る 支援 当 要 児 \mathcal{O} 村 Ŋ \mathcal{O} 訪 確 に に 部 と 認 迅 が 設 問 経 童 す 努 置 局 Þ を 速 効 事 過 虐 果 Ø を と 業 る 観 必 待 • 的 的 る 促 母 等 子 乳 察 要 \mathcal{O} に 進 子 ど 児 等 と 発 確 \mathcal{O} す 保 適 ŧ 家 生 情 支 が な L 援 按 報 健 切 Þ 庭 必 る 予 を な 応 \mathcal{O} 相 担 妊 全 要 妊 防 要 提 談 当 支 婦 戸 tr 婦 す 窓 部 援 訪 供 \mathcal{O} 者 \sim 早 る 家 \mathcal{O} 局 に 問 期 及 П 支援 庭 び 奼 \mathcal{O} が う 事 未 発 緊 共 婦 周 な を 業 就 見 有 知 密 げ 早 \mathcal{O} 袁 を \mathcal{O} を 児 な る 期 実 \mathcal{O} 行 た • 施 連 Σ に 行 童 徹 子 う \mathfrak{A} 等 底 携 把 等 5 と ど が 握 た を を Ł を を あ 産 発 含 义 重 \mathcal{X} l 通 並 わ 後 \mathcal{O} 見 Ø り 要 じ び せ \mathcal{O} 連 た で τ に τ 初 l 特 期 た あ に 不 携 相 地 支援 就 体 医 談 域 る 妊 乳 段 0 学 制 療 に 娠 幼 階 . 支 機 お ま を 等 児 に \mathcal{O} 関 援 た 必 構 け 出 \mathcal{O} 健 お 要 築 Þ に る 産 子 康 け 学 相 と ど 診 を 及 る 0 市 す Ł 义 校 な 談 町 び 杳 母 が 窓 村 る 育 に \mathcal{O} 子 る 福 n П に 場 児 関 未 に

- T 市 町 村 に お け ろ 相 談 支 援 体 制 \mathcal{O} 強 化
- 関 る 相 す 児 談 ろ 童 支 関 虐 援 係 待 を 府 防 行 省 止 う 庍 対 子 連 策 Ė 絡 体 Ł 숲 制 家 議 総 庭 決 合 総 強 定 0 化 合 支 以 プ 援 ラ 下 拠 $\boldsymbol{\mathcal{V}}$ _ 点 新 $\widehat{\overline{\Psi}}$ プ \mathcal{O} 整 ラ 成 備 $\overset{\sim}{_}$ を +と 行 年 う W. +う。 ڭ ك 月 が \smile +に 必 八 要 基 H で づ 児 き あ 童 虐 る 児 待 童 防 等 止 に 対 策 対 す に

イ 関 係 機 関 と \mathcal{O} 連 携 強 化

談 町 計 \mathcal{O} 進 係 Ł 自 め そ に 域 人 扙 村 画 た 行 機 \mathcal{O} 立 \mathcal{O} 相 \mathcal{O} 福 拹 地 関 置 支 的 \mathcal{X} ワ 他 応 \mathcal{O} 管 談 祉 市 議 域 援 で に 体 な 理 か $\boldsymbol{\mathcal{V}}$ 所 \mathcal{O} 事 町 会 \mathcal{O} は 役 ス 児 務 関 お 制 人 調 n 制 村 材 整 割 た 度 童 け \mathcal{O} F 婦 所 以 係 $\overline{}$ 強 確 機 分 状 等 福 児 下 3 要 ッ 人 機 保 組 化 保 関 担 況 \mathcal{O} プ 相 祉 児 音 閭 _ 支 織 及 及 護 \mathcal{O} を 庁 談 施 童 福 拹 が 含 児 下 援 的 び 育 び 内 員 設 委 祉 議 情 資 成 子 童 Ø 関 セ 員 슾 な 報 対 質 Þ ど 対 支 た 係 $\boldsymbol{\mathcal{V}}$ 学 母 配 \mathcal{O} t 策 援 個 部 タ 偶 校 民 応 \mathcal{O} 子 E 収 都 調 局 1 生 保 及 向 家 を 別 者 6 集 行 整 でド F 道 庭 ケ 等 暴 教 委 健 5 及 機 適 を 府 総 5 幅 力 育 員 等 び Ν 切 义 県 合 関 と Р 相 委 \smile 共 ス 広 \mathcal{O} 等 支援 と 員 な Ŋ に V Ο 談 保 担 \mathcal{O} 有 $\overline{}$ が Ł 関 関 当 7 以 支 会 育 取 に 拹 に 援 実 拠 下 ボ セ 1 係 部 組 よ 所 施 \mathbf{x} ラ 議 点 者 セ 警 ス 局 \mathcal{O} Ŋ _ メ 숲 す に 調 そ そ $\boldsymbol{\mathcal{V}}$ 察 認 強 支 \mathcal{O} $\boldsymbol{\mathcal{V}}$ $\boldsymbol{\mathcal{V}}$ \mathcal{O} る 俥 整 \mathcal{O} \mathcal{O} 参 テ タ 定 化 援 研 門 機 Σ 効 状 児 F 状 加 1 医 が \mathcal{O} 果 修 的 関 況 ど を 況 を T 療 童 必 内 確 得 的 な を Þ 等 機 t 相 要 容 • 性 講 と 定 保 知 7 る \mathcal{O} 犯 関 袁 談 で を な す 運 習 識 期 セ 民 罪 及 所 あ 拹 V 営 及 間 る 숲 う 的 ス 拹 • 医 び る 議 等 0 に 児 並 び 議 性 師 保 す メ 寸 体 び \sim 技 確 $\boldsymbol{\succ}$ 숲 暴 숲 童 健 具 る 認 に \mathcal{O} 術 1 に 並 カ 家 セ 体 要 が 市 参 を 適 す お び 被 歯 保 \mathcal{O} 庭 的 \sim る 町 加 有 切 情 1 に 害 科 支 タ に 護 に 生 を す 報 T 者 医 援 は 児 村 る Σ 活 通 行 共 支 師 \mathcal{O} は セ 音 虐 じ 5 有 困 援 会 拹 職 5 $\boldsymbol{\mathcal{V}}$ 保 対 0 た 員 l 子 窮 タ 議 待 \mathcal{O} 健 策 Ξ た 関 市 \mathcal{O} ど 者 た 婦 1 所 숲 相 地

域 子 ま 育 た T 支援 孤 立 拠 L 点 た 事 子 育 業 等 T に \mathcal{O} 利 よ 用 0 を τ 促 虐 進 待 す に る 0 な な ど、 が る 子 Σ 育 と τ \mathcal{O} 支 な 援 1 サ よ 5 ビ ス 利 等 用 者 \mathcal{O} 地 支 援 域 事 資 源 業 \mathcal{O} 充 地

実 を 义 ろ

- 48 -

(4)

社

的

連

道 要

県 る 町

互

l 滞 護 効

児

童

虐 相 が 果 ろ

待

に

よ \sim と 行 情

る \mathcal{O} 判 5 報

死

亡

事 送 た

例

箺 P 合

 \mathcal{O} 必 な Т

重 要 ど \mathcal{O} 継

大

事 助 童 用 を

例 言 相 に

 \mathcal{O} を 談

検 求 所 る

証

を

行

う さ 性 村

情

報 τ

共

有

よ ケ

• お

的

に 居

た

Ø

Ι

С P

活

よ

有

を 所

は

を

時

当

断

l

場

に

< \mathcal{O} 的 に

児 実

童 施 効

談 適

所

事

案

致

な 児

 \mathfrak{A} \mathcal{O} 情 児

る 専 報

6

に 権 進

都

門 共 相

P

限 Ø

を る え

転

居

ス

け

転

後

 \mathcal{O}

共

有

引

ぎ

含

Ø

童

談

•

市

町

市

子 護 相 合

ど 施

T 携 τ な 等 率 等

を

ろ

に

際

l

T

`

子

言

を と 町 숲 府 す 市 \mathcal{O} 加

童

支

援 実 育

タ る 援

1

活

等 施

社

養

護 携

域

源

を 求 支

域

子

•

子

で 的

 \mathcal{O} 地 市 育

地

散 \mathcal{O} 応 業

進 も 技

る

児 育 助

T

援

用 児 る

本

を 子 \mathcal{O} 力 遅 保 Ŋ

施

児

養 進

設

等

 \mathcal{O}

連 は

町 T

 \mathcal{O} 期

に 事

Ľ \mathcal{O}

術 に

的 努

保

x

地 童

域 養 支 等 と

関

関

解 τ め

と 子 \mathcal{O}

拹

力 Ð 携 ン す 支

 \mathcal{O} が が

ほ

` か で

親

開

親

3 学 域 地 \mathcal{X} 援

広 校 分

啓 間 を ど T 確

発

お

施 に 行 Ł 村

等

に す

お ろ 家 事 Ł 策 に は

ど 連 セ

健 必

成 る

長

す 他

に 地

は 域 \mathcal{O}

市 里

村 Þ

寸

 \mathcal{O}

ì

け

る

都 \mathcal{O} 護

渞

府 係 設 活 う に が 養 と 場 村

県 機

と

 \mathcal{O} \mathcal{O}

禈 理 い た 庭 業 • と 拹

携

に

よ

Ŋ

地

域 か Þ 要 \mathcal{O} 童 推

 \mathcal{O}

中 里 に あ 用 護 す

で

社 \mathcal{O}

숤

的 拓 る 方 숲 と

養 Þ た

護 里 め

が

行 支

え 援

る に

よ \mathcal{O} 町 親 資 村 短

5 な

な が

支

援

体 報

制 • 民 化

 \mathcal{O}

整

備 等 体 め

を に 等

す

- 47 -

関 母 た る 子 支 と 家 連 援 ま 庭 携 を た 受 及 l び け 母 父 そ る 子 子 \mathcal{O} Σ 生. と 家 積 活 庭 支 極 が 援 \mathcal{O} 的 で 施 自 な き 立 活 る 設 支 Z 用 に 援 と 0 \mathcal{O} 支 か い 推 援 6 T 進 機 ` は ` 福 能 母 \mathcal{O} 祉 充 事 子 務 実 が 所 ----緒 広 児 に 域 利 童 生. 活 用 相 談 l \mathcal{O} 推 所 0 進 っ 婦 母 を 义 人 と ろ 相 子 談 \mathcal{O} 関 所 係 等 に \mathcal{O} 閣 着 目 係 L 機

 $(\underline{})$

支 方 慮 援 • 援 生 針 等 事 母 を 活 及 業 子 \mathcal{O} 支援 推 び 各 家 これ 種 庭 進 父 子家 す 策 支 及 援 ろ に び 就 則 策 庭 父 業 l を 日 子 支援 推 て 常 家 都 進 生. 庭 活 道 策 す \mathcal{O} 支 府 ろ 自 養 県 ほ 援 立 育 箺 事 支 か 費 ` 業 援 が 母 \mathcal{O} 策 に 定 子 保 確 っ 保 す 及 育 い 策 る び 及 T 父 び 及 自 は 立 子 放 び 促 並 経 課 子 進 び 後 育 済 計 児 的 に T 支 寡 童 短 画 援 等 婦 健 期 全 策 \mathcal{O} 福 支 定 育 援 を 祉 兀 \mathcal{D} 法 成 事 本 る 事 業 ところ `` 柱 業 同 法 と \mathcal{O} 母 l に 利 子 て に 基 用 家 よ 総 づ に 庭 合 Ŋ < 際 日 ` 玉 的 l 常 な 子 T \mathcal{O} 生 育 基 自 \mathcal{O} 活 立 T 本 配 支

(三)障害児施策の充実等

乳 幼 障 児 害 に \mathcal{O} 対 原 す 因 る と 健 な 康診 る 疾 査 病 並 及 び てド に 事 学 故 校 \mathcal{O} に 予 お 防 け る 早 健 期 康 発 診 見 断 並 等 び を に 推 治 進 療 す \mathcal{O} る 推 ح 進 と を が 义 必 る 要 た で め あ ろ 妊 婦 及 てド

応 生 活 Ľ ま た た で ` 俥 き 門 障 る よ 害 的 う 児 な 医 に 等 療 す 特 別 Þ 3 観 な 療 支援 点 育 \mathcal{O} か 提 6 が 供 必 要 自 が な 必 立 要 支援 子 で ど Đ 医 あ 療 る \mathcal{O} 健 (育 全 ま た 成 な 医 発 達 療 保 を 健 支 \mathcal{O} 給 援 医 療 付 l \mathcal{O} 身 福 ほ 近 祉 か な 年 教 地 域 育 齢 等 Þ で 安 \mathcal{O} 障 各 害 12 種 等 l 施 に τ

た 策 \mathcal{O} 総 強 \mathcal{O} 合 円 化 Þ 的 滑 保 な な 育 取 連 組 携 所 等 を に 訪 推 よ 進 間 Ŋ す 支 援 る 在 と と 宅 \mathcal{O} 活 支 ŧ 援 用 を に \mathcal{O} ` 通 充 l 児 実 T 童 発 地 就 域 達 学 支援 支 \mathcal{O} 障 援 害 七 を 児 ン 含 タ 築 め た 特] 等 別 教 に 育 な 支 よ 支 援 る 援 が 地 体 必 域 制 要 支 \mathcal{O} な 援 整 子 • 備 ど 専 等 Ł 門 \mathcal{O} と 的 ____ そ 支援 貫 \mathcal{O} l

障 家 築 族 害 人 に T. 等 児 向 呼 に \sim け 医 吸 対 療 器 す 的 関 る を 連 ケ 装 支 分 7 着 援 野 児 l \mathcal{O} て 充 \mathcal{O} 支 実 が 1 援 る 身 に を 近 障 努 調 な 害 \mathfrak{B} 整 児 る 地 す 域 こと そ る で \mathcal{O} 他 が 必 コ 要 1 \mathcal{O} 必 デ な 日 要 支 常 で イ 援 ネ 生 あ 1 が 活 ろ タ 受 を け 営 1 6 と む た l れ て る Ø 養 よ に 成 う 医 ×. 療 さ 総 れ を た 合 要 す 相 的 談 な る 支 支 状 援 援 態 専 体 に 門 制 あ 昌 る \mathcal{O}

等

 \mathcal{O}

配

置

を

推

進

す

る

Σ

と

が

必

要

で

あ

る

育 俥 ど 朣 F 門 Ł 害 ま た 必 性 が \mathcal{O} 要 \mathcal{O} 自 あ な 向 自 立 る 閉 支 子 Ŀ. l 援等 ど を 症 义 社 Ł を る 会 に 学 Ē 行 参 0 習 と う 加 い 朣 Σ Ł 害 を τ す と に は $\overline{}$ が る L 専 た 必 障 D Ø 要 門 \sim 害 家 ` で に \mathcal{O} 必 状 あ 等 注 要 る \mathcal{O} 態 意 協 な に 欠 応 力 陥 力 多 Ł を Ľ 得 培 動 て な 5 性 た が そ 障 ĥ \mathcal{X} \mathcal{O} 害 可 __**·** \sim 能 人 幼 А 稚 性 D 人 袁 を Η 最 教 \mathcal{O} D \sim 希 諭 大 限 望 等 に 保 に \mathcal{O} 応 育 伸 発 Ľ \pm ば 達 た 等 l 障 適 ` 害 \mathcal{O} 切 資 当 を な 質 該 含 教 Þ 子 te

援 保 学 護 そ 校 者 \mathcal{O} 箺 に た +に め お 分 に な い は て 情 報 乳 保 を 幼 護 提 児 供 者 期 を含 す を る 含 と \mathfrak{G} め と 早 た Ł 関 期 に 係 か ` 者 6 が 認 \mathcal{O} 教 定 教 こど 育 育 上 相 必 Ł 談 要 袁 Þ な ` 就 支援 幼 学 稚 相 等 袁 談 に を 保 \mathcal{O} 行 育 い う 所 こ と τ 共 通 小 に 学 理 よ 解 校 Ŋ を 深 特 本 \mathfrak{B} 別 人 支 ろ Þ

意 ま Ž と 形 た 成 に を 本 よ 义 人 Ŋ る 及 Σ 保 び と 保 護 が 護 者 求 者 \mathcal{O} Ø と 朣 6 市 害 れ 町 受 容 る 村 及 教 てド 育 そ 委 \mathcal{O} 員 後 숲 \mathcal{O} ` 円 学 滑 校 な 等 支 援 と に が ` 0 教 な 育 げ Ŀ て 必 い 要 < な Č と 支 援 が 等 重 要 に で 0 あ い て る 合

周 障 害 知 特 者 Ł に 支援 必 発 達 要 障 七 で ン あ 害 タ Ŋ に 0 と さ い 6 の て に 連 は 携 家 を 族 社 密 が 会 に 適 的 L 切 な な な 玾 が 子 解 育 6 が ì τ +支 を 分 援 行 に 体 え な 制 る さ 整 よ れ 備 5 τ 家 を い 行 族 な 5 \sim 6 ことが \mathcal{O} S 支 と 援 か 必 を 6 要 行 う で 適 あ な 切 ど、 ろ な 情 発 報 達 \mathcal{O}

は 各 特 障 関 定 係 害 教 機 児 育 関 築 • と 特 保 の 別 育 連 な 施 携 支 設 援 を 义 が 特 必 定 る Σ 要 地 な と 域 が 子 型 ど 必 保 Ł 要 育 で \mathcal{O} 事 受 業 あ 入 を る れ 行 を 5 推 者 進 す 放 る 課 と と 後 児 Ł 童 健 に ` 全 受 育 入 成 れ 事 に 業 当 を た 行 0 う て 者 は 築

3 関 す 労 る 働 施 者 策 \mathcal{O} と 職 業 \mathcal{O} 連 生 携 活 に と 家 関 す 庭 生. る 事 活 項 と \mathcal{O} 両 立 が 义 ĥ れ る よ 5 に す る た \Diamond に 必 要 な 雇 用 環 境 \mathcal{O} 整 備 に

次 に 揭 げ る 施 策 を 踏 ま え っ \mathcal{O} ` 各 市 町 村 \mathcal{O} 実 情 に 応 じ た 施 策 を そ \mathcal{O} 内 容 に 盛 Ŋ 込 む Ž と

(-)す 仕 る 支 事 援 と 等 生 を 活 含 \mathcal{O} 調 む \sim 和 \mathcal{O} 実 現 \mathcal{O} た \mathcal{D} \mathcal{O} 働 き 方 \mathcal{O} 見 直 l (長 時 間 労 働 \mathcal{O} 抑 制 に 取 Ŋ 組 む 労 使 に 対

憲 章 仕 事 と 以 生. 活 下 \mathcal{O} 憲 調 章 和 _ \mathcal{O} と 実 5 現 5 に 0 0 \sim 5 及 T び は _ 仕 _ 事 仕 と 事 生. と 活 生 \mathcal{O} 活 調 \mathcal{O} 和 調 推 和 進 \sim ワ \mathcal{O} た 1 め ク \mathcal{O} • 行 ラ 動 イ 指 フ 針 • _ バ ラ 以 ン 下 ス

体 行 動 指 針 と い 5 \smile に お ` 6 τ 労 使 を 始 \mathcal{D} 玉 民 が 積 極 的 に < 取 Ŋ 組 む Z と 玉 Þ 地 方 公 0 共

が 支 援 す る こと 等 に よ Ŋ 社 숤 全 体 \mathcal{O} 運 動 と L て 広 げ T い 必 要 が あ る と さ れ T い る 寸

るこ

ことが

l

0 村

そ

際

府

県

業

済

寸 夫

体

者 次

寸 \mathcal{O}

体 よ

道 施

県

と 望

生 ま

 \mathcal{O} い

実

現

 \Diamond

き 地 Ľ

見 企 6

直

l

ど

Ł

•

育 働

支

援

Ŋ

む

相

F.

に 活

密

接 調

に 和

連 \mathcal{O} \mathcal{O}

携

L

`` \mathcal{O} 都 \mathcal{O}

協 た 道

力

L \mathcal{O}

合 働

い

な 方 域

が \mathcal{O} \mathcal{O}

6

地

域 Þ 経 意

 \mathcal{O} 子

実

情

に

応 子 労 に

Ľ

た T

取

組

を に

進 取 都 な

め

る 組 府 策

Σ

と 民 労 進

が 間 働

``

Σ

 \mathcal{O}

た

め

市

町

は

地

域

実

情

に

応

`

自

 \mathcal{O}

創

T.

 \mathcal{O}

下

`

5

を

め

- 52 -

(3)(2)

仕 法

事 そ 体 事 あ と 事

と \mathcal{O}

生.

 \mathcal{O}

実 に 周 実

 \mathcal{X}

 \mathcal{O} 働 \mathcal{O} た

方

 \mathcal{O} 業

l 地

及 域

び

子

ど

Ł \mathcal{O}

•

子

育

T 啓

援

に

取

n

組

む

企

支 発

他 な 生

 \mathcal{O}

関 現

労 \Diamond

事

Ξ,

住

民

 \sim

広

報

業

及

間

体

 \mathcal{O}

び

提

供 見

箺 直

研

修

及

ン

サ

ル

`

ド

1

ザ

1

 \mathcal{O}

派

仕

と 民 (1)必 寸 局

仕

と る

 \mathcal{O}

調

向

け

者

業

主

地

域

住

民

 \mathcal{O}

理

解

Þ

合

意

形

成

 \mathcal{O}

促

進

及

び

具

的

実 活

た

報 働

啓

発 事 要 体

で 等 仕

(6)

融 調

資 和 事 事 び

制 を と

度

Þ 現 活 活 寸 活

優 l

遇 T 調 調 \mathcal{O} 調 係 方

金 い 和 和 好 和 法 法 和

利 ろ \mathcal{O} に 事 \mathcal{O} 律 \mathcal{O} \mathcal{O}

 \mathcal{O}

設 業 現 す \mathcal{O} 現 関 知 現

定 \mathcal{O} に る 情 \mathcal{O} す \mathcal{O} に

公

共 的 的 に 収

調 評 に お 集 働 者 広 労

達 価 取 け 及 き

に \mathcal{O} Ŋ ろ

お

け

る

優

遇

措

置

等

に

よ

る、

仕

事

と

生

活

 \mathcal{O}

調

和

 \mathcal{O}

 \mathcal{O}

実

企 実 関 例

社

会 極 業

促

進

(5)(4)

仕

生 生

 \mathcal{O} \mathcal{O}

積 企 報 た る

組

む

企

業 び

 \mathcal{O} コ

認

証

認 タ

定 ン

P F

表

彰 T

制

度 バ

箺

仕

事

と

生.

活 遣

- 51 -

実 現 に 積 極 的 に 取 Ŋ 組 む 企 業 に お け る 取 組 \mathcal{O} 支援

仕 事 と 子 育 T \mathcal{O} 両 立 \mathcal{O} た め \mathcal{O} 基 盤 慗 備

 $(\underline{})$

- 働 き 保 方 育 に 及 対 び 応 放 課 l た 後 子 児 育 音 τ 健 支 全 援 育 を 成 展 事 開 業 す \mathcal{O} る 充 実、 子 育 τ 援 助 活 動 支 援 事 業 \mathcal{O} 設 置 促 進 等 \mathcal{O} 多 様 な
- 几 都 渞 府 県 子 ど Ł ٠ 子 育 T 支 援 事 業 支 援 計 画 \mathcal{O} 作 成 に 関 す る 基 本 的 記 載 事 項

項 そ 都 道 \mathcal{O} 他 府 県 別 表 子 第 ど Ŧī. Ł に • 揭 子 げ 育 ろ T 事 支 項 援 事 と す 業 支 ろ 援 計 画 に お い て 定 め る ことと さ れ た 事 項 は 次 に 掲 げ る 車

- 53 -

区域の設定に関する事項

1

 \sim 市 内 を 認 を 容 勘 都 町 定 定 及 案 道 村 び \mathcal{O} め 間 l 府 際 る 等 そ T 県 に Ž 子 に \mathcal{O} ども と 実 お 行 教 0 施 わ け 育 れ そ 時 る • • る \mathcal{O} 広 期 保 子 育 需 育 際 域 を 定 給 利 \mathcal{O} て 調 用 め 量 支 都 整 道 等 る \mathcal{O} 援 \mathcal{O} 府 \mathcal{O} 単 見 事 判 県 位 込 実 業 断 設 態 と H 支 定 な 援 基 を 並 る 淮 X 踏 び 計 に と 域 ま X 画 域 な は え 実 に を定 施 る て お こと 21 い の X め よ T を $(\underline{})$ 域 る 5 は 踏 \mathcal{O} Ł と \sim 以 (2)ま \mathcal{O} す 市 え に と 下 ろ 町 さ 規 教 τ 村 _ 設 定 都 れ 育 が 定 す 道 τ 定 • す る 府 お 保 め る 教 県 Ŋ 育 る こと 育 設 \mathcal{O} 教 定 都 提 育 • 保 X 道 供 . 域 育 府 体 保 施 県 L____ 制 育 は 設 と \mathcal{O} 提 \mathcal{O} 確 供 い 認 う。 隣 保 \mathbf{X} 接 可 域 \mathcal{O}

Ľ Σ τ 共 \mathcal{O} 通 場 \mathcal{O} 合 X に 域 お 設 い 定 τ と す 都 る 道 Z 府 と 県 が 設 基 定 本 X 域 と な は ろ 0 教 育 方 • `` 保 都 育 道 及 府 び 県 地 域 設 定 子 X ど 域 Ł は • 子 2 育 \mathcal{O} T 支 (__) 援 \mathcal{O} (2)事 に 業 規 を 定 诵

設 T 区 す る 定 支 分 す 援 ごと 教 るこ 事 育 業 • と 保 \mathcal{O} 地 が 域 広 育 で 域 子 斾 き 利 ど 設 る も 用 \mathcal{O} 認 \mathcal{O} • 子 実 可 育 態 が T 認 支援 異 定 な \mathcal{O} 事 際 ろ 場 業 に 合 \mathcal{O} 行 事 わ に 、業ごと は れ ` る 実 需 態 に 給 に 教 調 応 育 整 Ľ • \mathcal{O} 保 τ 判 育 断 ح 施 基 設 準 れ 等 と 6 及 な \mathcal{O} X び る 分 地 2 と 域 又 子 等 は ど 事 か 業 Ł 6 ~ • と 子 認 に 育 定

- 2 各 年 度 に お け ろ 教 育 ٠ 保 育 \mathcal{O} 量 \mathcal{O} 見 込 H 並 び に 実 施 l よ 5 と す る 教 育 • 保 育 \mathcal{O} 提 供 体 制 \mathcal{O} 確
- 保 \mathcal{O} 内 容 及 び そ \mathcal{O} 実 施 時 期 に 関 す る 事 項
- (-)各 年 度 に お け る 教 育 ٠ 保 育 \mathcal{O} 量 \mathcal{O} 見 込 H
- 情 と 都 勘 0 案 に ま l て 道 必 各 す 応 た て 参 府 年 要 ろ 利 Ľ 酌 県 度 子 Σ 原 用 た 都 す に と 則 ど 定 道 見 べ お が 員 込 府 と き Ł け で 総 量 県 標 l る • きる 数 を 設 て 淮 子 都 定 道 を 定 次 と 育 0 定 区 め に l て 府 | 域ごと Σ 揭 支 め る τ 県 別 援 \mathcal{O} る と げ 設 場 際 と ろ 表 事 定 Ł に X 第 業 合 に X 均 支 六 に 分 域 に 衡 に 援 Ľ, ~ は 必 ` 要 と 揭 そ \mathcal{O} 計 と に に げ 地 \mathcal{O} と 画 \mathcal{O} ì 方 応 算 ħ る に 教 版 Ľ 定 た そ お Ł 育 教 れ 子 T に \mathcal{O} い • Ŀ 当 育 ぞ を T 保 Ł 地 た れ 教 育 • い 域 \mathcal{O} 保 次 5 育 • \mathcal{O} 0 子 育 \mathcal{O} T に • 量 育 実 掲 保 \mathcal{O} \mathcal{O} 別 \mathcal{O} 提 情 げ 表 育 T 考 見 会 供 る 第 を え \mathcal{O} 込 議 踏 方 が 必 Ŧī. 量 H 行 要 に に ま を \mathcal{O} に お 利 え 示 わ お 見 0 い T す れ 用 込 い い T 社 Σ る 定 τ H T そ 숲 と よ 員 同 を は が う 的 定 \mathcal{O} 総 Ľ 算 数 \mathcal{X} 参 流 必 \smile 定 地 る 要 を 酌 出 定 根 域 を に 入 で 標 等 あ \mathcal{O} \mathcal{X} 参 当 淮 拠 実 を を る る 考 た \sim

- 54 -

調

査

審

議

す

る

な

ど

必

要

利

用

定

員

総

数

 \mathcal{O}

算

定

根

拠

 \mathcal{O}

透

明

化

を

义

る

Ē

と

業 と 育 見 を に 込 計 更 て な 報 H に 画 支 お ` を 告 \mathcal{O} 都 援 調 を 道 都 数 事 府 道 整 求 値 業 す め と 県 計 府 る る 整 全 県 画 必 等 合 域 に 子 要 \mathcal{O} 性 で お ど が Ł 連 が 集 け あ 携 と 計 る ٠ 子 ろ を れ 数 l と 义 る た 値 育 認 る よ 結 を τ Ø と 支 ð, 果 都 援 と が 6 渞 れ Ł ___ 府 事 る に 都 県 業 \mathcal{O} 場 支 2 道 設 合 援 広 \mathcal{O} 府 定 に 計 域 (Ξ) 県 $\mathbf{\Sigma}$ は 的 に 子 域 画 ` な 基 ど 2 \mathcal{O} +観 づ Ł と 作 き 点 分 • に 成 な 都 か 子 集 に 調 6 道 育 計 当 整 市 府 た T l を 町 県 支 た 0 义 援 て 村 は ŧ る 事 子 市 \mathcal{O} は 業 2 ど 町 を と Ł 支 基 村 市 に 援 本 町 • 子 計 と 村 育 画 l 子 に ど て て 定 支 Ł 期 お 援 間 け Σ ٠ ħ ろ 事 2" 子

- (1)育 設 施 に 法 該 設 第 当 + $\overline{}$ 認 l 九 な 定 条 Ž 第 い 幼 ど 稚 Ł 項 袁 第 袁 に 及 ----係 号 び ろ 幼 に Ł 稚 揭 げ \mathcal{O} 袁 を に る 含 限 小 学 む る 0 0 校 \smile \smile 就 学 に 係 前 る 子 必 ど 要 Ł 利 に 用 該 当 定 す 員 総 る 数 子 ど (特 Ł 定 教 特 育 定 • 教 保 育 育 • 施 保
- (2)育 す 必 施 る 要 法 者 利 設 第 を 用 + \sim 含 認 定 九 員 定 条 2F 総 こど 第 \sim 数 Ł 項 \sim 第 認 袁 及 _____ 可 号 外 び 保 保 に 揭 育 育 施 げ 所 設 に る 限 等 小 学 を ろ 0 校 利 \smile 就 用 学 及 す る び 前 玉 子 小 学 家 ど 戦 校 Ł 略 就 に 特 学 該 前 別 当 子 \mathbf{X} す 域 ど る 子 Ł 小 規 ど \mathcal{O} 5 模 Ł ち 保 育 保 特 育 事 定 業 を 教 必 に 育 要 係 • E ろ 保
- (3)事 \mathcal{O} 業 法 特 所 定 第 内 教 +保 育 九 育 条 • 事 保 第 業 育 所 項 施 設 第 に お Ξ (認 号 け る 定 に 労 Ž 揭 働 ど げ 者 Ł ろ 枠 袁 小 に 及 学 係 び 校 保 る 就 学 部 育 分 所 前 を に 子 限 除 ど る。 < Ł に \smile \smile 該 及 当 に 係 び す る 特 る 必 子 定 地 要 ど 利 域 Ð 用 型 保 定 年 員 育 齢 総 事 \mathbf{X} 数 業 分 \mathcal{O} 所 ~ 合 と \sim

計 数 認 可 外 保 育 施 設 等 を 利 用 す る 小 学 校 就 学 前 子 ど Ł \mathcal{O} う ち 保 育 を 必 要 E す る 者 を 含 ts

(__)

(1)

実

実 L よ う と る ٠ 体 実

施 す 教 育 保 育 \mathcal{O} 提 供 制 \mathcal{O} 確 保 \mathcal{O} 内 容 及 び そ \mathcal{O} 施 時 期 箺

提 供 体 制 \mathcal{O} 確 保 \mathcal{O} 内 容 及 び そ \mathcal{O} 実 施 時 期

よ 5 と す ろ 教 育 • 保 育 \mathcal{O}

施 l

時 育 期 施

 \mathcal{O} 場 合 に お い て 都 道 府 県 は ` _ 子 育 T 安 心 プ ラ ン を 踏 ま え、 必 要 と な る 特 定 教 者

 \mathcal{O} 保 l \mathcal{O}

就 護

労 者

時 \mathcal{O} 在

間

帯 労 教 に 況 を ど

に 状 育 子 及 受

0 況 •

15

τ を 育 を \mathcal{O} n 育

t 勘

勘 案 利 け

案

す

る 際 況 る H 提 度

Σ

と

が

重

要

で 就 望 確

あ 労 を 保 Ł

る 時 +

就 \mathcal{O}

等 保 Ł

す 用 入 等 う 援

る 状 れ

に 及 た

は び め 6 体

単 用

に 希 制 子

間

 \mathcal{O} に

H

に ま

着 え 育 育 と

目

す Ŀ

る で 育 \mathcal{O}

だ 定 施

け

で る \mathcal{O} 状 と 又

な Σ

 \leq

保 ま

護 た 勘 盧 保

奆

案

現

 \mathcal{O}

利 \mathcal{O}

分 地

踏

た

 \mathcal{X} 設 用 Ξ 設

ک_°

l

 \sim \mathcal{O} 育 \mathcal{O} め び 6 道

柔

軟 状 育

ど

受

体

域

 \mathcal{O}

教 保 っ

•

保

活

用

築

Ł

護

者 教

就

労 保

てド

そ 6 子

変 る T

化 よ 支

 \mathcal{O} な 制

な

ず

ど

 \mathcal{O} 目 択

教

育 \mathcal{O}

•

施 l

設

利 る 施

況

等

に H 業

配

6

•

け

供

制 保

 \mathcal{O} 護

確

保

を

的 に

____ づ

て

い

に

鑑

を

定

そ

際 る 特 ウ 府

子

Ł

٠

が

者

 \mathcal{O}

選

基

き

多

様

な

は

事

者

か

- 56 -

T

か

げ •

区

に

そ 支

ぞ

れ 画

 \mathcal{O}

ま 都

特

教

育

•

保

ì

都

県

子

子

育

事

業

援

計

お

い

県

設

区

Ĩ

と

及

てド

次

 \mathcal{O}

設

及

定 ま

地 で

域 に ど

型 掲 Ł

保

育 る

事

業 分 T

所 ~ 支

に と 援

係

る

教

育 れ

•

保

育 次 に

 \mathcal{O}

提 T

供 か τ

体 ĥ は

制 ウ

 \mathcal{O}

確 で 道

保 に 府

 \mathcal{O} 揭

内 げ

容 ろ 定

及

び 定 域

そ

 \mathcal{O}

実

施

確 . 保 保 \mathcal{O} 育 内 施 容 設 及 及 び てド そ 特 \mathcal{O} 定 実 地 施 域 型 時 期 保 育 を 定 事 業 め を る こと 整 備 0 す ることを目 指 l ` 各 年 度 に お け ろ 提 供 体 制 \mathcal{O}

域 に 含 枠 そ め に \mathcal{O} て \mathcal{O} 際 差 い τ l 企 支 業 え 主 市 導 な 町 い 村 型 0 保 \mathcal{O} 利 育 用 施 設 者 支 に 援 \mathcal{O} \mathcal{O} い 対 て `` 象 とす 企 業 主 ろ 場 導 合 型 保 に 育 は 施 設 1 又 \mathcal{O} 設 は 置 ウ に 者 定 と め 調 ろ 整 確 を 保 行 \mathcal{O} い 内 `` 容 地

Σ 場 た、 連 稚 対 \mathcal{O} と 応 携 合 袁 充 ま l に に 可 実 た _ は お 子 能 て (長 育 で 幼 け 事 ウ る あ 時 稚 T 業 に 長 安 る 間 亰 と認 者 定 時 心 化 特 プ と め 間 • ラ 定 \mathcal{O} る 預 \mathcal{O} 通 教 情 確 か ン 6 年 保 報 Ŋ ħ 化 育 保 交 \mathcal{O} に る \smile • 内 基 場 に 保 換 育 づ 合 容 よ • 運 育 意 に 営 < に Ŋ 施 含 見 費 は 設 Ø 支 時 交 保 に 換 援 る イ 預 育 該 Ž 事 に 当 を か を と 業 Ŋ 定 必 +l が 事 分 に め 要 な で よ 業 る と に い 行 き る 確 す Ł \sim る 満 幼 保 る 0 \mathcal{O} た Ξ 稚 子 \mathcal{O} を Č 歳 内 袁 ど 含 Ŀ \mathcal{O} 未 型 容 Ł で む - た $\overline{}$ 満 に \mathcal{O} め に 含 預 \sim 積 \mathcal{O} ì 子 よ \Diamond 極 か に る 的 都 ど る Ŋ お Ł _ Σ な 道 = い 歳 と 対 府 1 \mathcal{O} て が 県 受 児 応 ズ と 入 受 で を に 預 市 入 れ き ŧ 検 か 3 討 町 を n 適 Ŋ 村 行 Þ 0 切 保 す ろ が S 幼 ま に 育

る \mathcal{O} 情 都 報 道 \mathcal{O} 府 提 県 供 は を `` 適 保 切 育 に \mathcal{O} 行 提 う 等 供 を 行 多 5 様 意 な 向 事 を 業 有 者 す \mathcal{O} る 事 参 入 業 を 者 促 \mathcal{O} 進 把 す 握 る に T. 努 夫 \mathfrak{G} を た 义 上 る で Ś と 当 が 該 必 事 要 業 で 者 あ \sim

Σ 基 計 連 と 子 T \mathcal{O} い お 準 る 携 れ け ħ 育 い な 画 な とこ 法 T に お を を る る を T お 基 ` 調 よ 実 支 第 义 更 施 に 援 整す る +づ ろ う 都 イ _ 子 ` 及 き で と 都 事 道 九 l 条 び 運 あ 育 る よ 道 業 府 と ----第 ウ 営 る 必 Ł \mathcal{O} う 府 計 県 T に 費 安 要 が に 2と 県 面 子 項 定 支 ` が す 心 \mathcal{O} 全 に ど 援 第 \mathfrak{B} 当 る プ あ 都 (Ξ) 域 お Ł 等 ラ 教 る 分 ろ 道 に で け • 号 確 を \mathcal{O} ン と 府 基 育 集 る 子 に 保 間 L____ 認 県 数 行 づ • 計 育 等 設 揭 Ø き 保 \mathcal{O} 0 L 値 T 育 げ 内 て イ に 6 定 た を 支 援 る 容 及 よ n X 都 \mathcal{O} 結 都 5 小 に る び る 域 道 提 果 道 事 Ŋ 学 認 ウ 場 供 加 内 府 が 府 業 支 に 体 県 校 え 可 認 合 \mathcal{O} 県 に 援 関 設 就 T 外 \mathcal{O} 可 は 制 都 学 保 記 外 は 係 市 道 定 計 い \mathcal{O} 前 載 育 T 保 市 町 確 府 区 画 は 子 す 施 育 円 町 村 保 県 域 \mathcal{O} ごと ど ` る 設 施 滑 子 作 村 に \mathcal{O} Ł Σ 等 市 設 な \mathcal{O} 内 ど 成 に に と に 町 調 定 容 \mathcal{O} 市 ŧ に 該 を よ 村 認 整 期 及 集 当 町 • 当 可 る 又 可 を 村 間 び 子 計 た す 能 保 施 义 子 2" そ は 育 l 0 る 都 る と と 育 設 ど \mathcal{O} た て T 子 す \mathcal{O} 道 Σ ŧ に 実 支 t は \sim ど 施 援 る 提 府 \mathcal{O} と 報 \mathcal{O} • Ł 供 県 移 が 子 告 時 事 を 市 期 基 体 が 行 必 育 を 業 町 要 求 と 制 を て 支 本 特 村 定 支 で 支 整 と め 援 定 \mathcal{O} 子 教 確 \mathcal{O} 援 あ 援 ろ 合 計 L ど 育 保 施 る 事 等 性 て Ł l 画 0 に 設 τ 業 \mathcal{O} が に . .

法 第 施 +設 九 条 第 ____ 項 第三 号 に 揭 げ る 小 学 校 就学 前 子 ど Ł に 該 当 す る 子 ど ŧ 年 齢 X 分

ウ

イ

第 施

+設

九 及

条

第 幼

稚

項 袁

第

二号 特

に 教

揭 育

げ

る 保

小 育

学

校

就 に

学

前 当

子 す

ど る

Ł Ł

に \mathcal{O}

該 を

当 除

す

る

子

ど

ŧ

特

定

教

育

保

てド

 \sim

定

•

施

設

該

<

 \smile

保

育 法 育

と 労 働 に 係 者 枠 る に 特 係 定 る 教 部 育 分 • 保 を 除 育 < 施 設 \smile 及 び 特 定 地 域 型保 育 事 業所 \sim 事 業 所 内 保 育 事 業所 に お け ろ

- (2)都 道 府 県 \mathcal{O} 認 可 及 び 認定 に 係 る 需 給 調 整 \mathcal{O} 考 え 方
- 都 道 府 県 \mathcal{O} 認 可 認 定 に 係 る 需 給 調 整 \mathcal{O} 基 本 的 考 え 方

T

 (\mathcal{T}) \mathcal{O} 認 総 子 で 合 連 定 育 に 携 認 数 に 都 こど 揭 型 定 て お 道 (当 支援 げ 認 を 府 い Ł 該 る τ 定 県 l な 袁 年. 事 利 ح 知 業 ど 度 事 6 \mathcal{O} 用 当 支 該 設 に Ł Σ 定 は 援 認 亰 と 置 係 員 が 定 に 3 計 \mathcal{O} を 認 で よ Ł 画 総 Ľ 除 定 きる。 こど 0 に 数 ど \mathcal{O} < てこ を お が Ł ` 以 い 5 袁 t れ う そ τ が 下 袁 0 を 定め れ 所 法 (\mathcal{P}) 超 \smile 第 ぞ 在 に え に れ す お Ξ る 当 条 る 次 既 ろ い Ē 第 に 該 \mathcal{O} 都 て と 達 都 道 同 а 八 に か l 道 府 Ľ 項 な 府 6 県 0 \mathcal{O} T \smile 設 る 県 規 い с と 設 ま 定 る に 定 認 定 で 区 関 か に \mathcal{O} 区 に 域 す よ 域 定 に る る 又 Ŋ `` と \Diamond 認 は に お き 当 お る け 定 認 は 該 け 都 ろ \mathcal{O} 定 認 ろ 道 次 申 Σ 認 定 必 府 \mathcal{O} 請 ど 定 申 県 要 а が ŧ Ľ 利 子 請 あ か 溒 ど に 用 ど b 0 \sim Ł 係 定 Ł た 幼 С 袁 ろ 員 ま 塭 保 •

は に 5 る 基 Σ 場 づ \mathcal{O} 慎 重 < 際 合 に は 基 取 認 潍 都 道 Ŋ 定 に 該 扱 す 府 る 当 県 わ t l 知 れ `` る \mathcal{O} 事 か は べ と き す っ ` Ł る 当 Ž 同 \mathcal{O} 該 と と で 条 認 あ 第 定 る さ 申 ___ こと 項 れ 請 又 て に に は 係 い 留 る 第 る 三項 意 た 認 が \bigotimes 定 必 \mathcal{O} Ž 要 認 条 ど で 定 例 Ł あ に で 袁 係 定 る が る め 需 る 同 給 基 条 潍 調 第 整 に Ŧī. に 適 項 0 合 \mathcal{O} l 規 い T τ 定

- а 就 同 学 特 号 前 定 に 子 教 揭 ど 育 ŧ げ • る に 保 小 係 育 学 る 施 校 Ł 設 就 \mathcal{O} \mathcal{O} 学 に 利 前 限 用 子 る 定 ど 員 \smile ŧ, \mathcal{O} 総 に 係 数 特 る 定 (法 Ł 教 \mathcal{O} 育 第 に • +限 保 九 る 育 条 0 施 第 \smile 設 ____ に 項 係 第 る ____ 必 号 要 に 揭 利 用 げ 定 る 員 小 総 学 数 校
- b 就 同 学 特 号 前 定 に 子 教 ども 掲 育 げ • 保 る に 育 小 係 学 る 施 校 Ł 設 就 \mathcal{O} \mathcal{O} に 利 学 限 前 用 定員 子 る。 ども \smile \mathcal{O} 総 に 係 数 特 る 定 (法 Ł 教 育 第 \mathcal{O} +に • 限 保 九 る。 育 条第 施 \smile 設 ____ に 項 第 係 る _____ 必 号 要 に 利 揭 用 げ 定 る 員 小 総 学 校 数
- с 限 育 小 働 る 事 学 者 特 業 校 枠 定 \smile 所 就 に 教 学 係 育 に 前 係 ろ • 保 る 子 部 ど 育 必 分 t 施 要 を 利 に 除 設 用 及 係 < 定 び る \smile 特 員 Ł 定 総 \mathcal{O} \mathcal{O} に 地 数 利 限 用 域 $\overline{}$ 定員 型保 同 る 号 \smile 育 に \mathcal{O} 揭 総 事 数 業 げ 特 所 る 定 $\overline{}$ 小 教 法 \sim 学 育 第 事 校 • +業 就 保 九 所 学 育 条 内 施 前 第 保 子 設 育 ____ ど 項 及 事 ŧ び 第 業 特 Ξ に 所 係 号 定 に 地 に お る ŧ 域 揭 け 型 げ る \mathcal{O} に 保 ろ 労
- (1)め ぞ 在 ど ħ ろ す Ł 都 当 (\mathcal{T}) る 袁 道 該 都 に 府 \mathcal{O} 道 関 県 都 а 道 か 府 す 知 事 府 B 県 ろ 県 с 設 認 は 設 ま 定 可 定 で X \mathcal{O} 認 X に 域 申 定 域 定 に 請 Z Ø ど に お が お る け あ Ł 都 け る 亰 0 道 る (ア) た 法 第 必 府 \mathcal{O} 場 要 県 合 а +利 子 か に 七 用 Ŀ 条 6 お 定 Ł 第 い С 員 ま τ 六 • 子 項 総 で 育 数 に 当 \mathcal{O} 規 て 揭 該 (当 支 幼 定 げ 該 援 る 保 に 年 事 利 連 よ 度 業 携 Ŋ 用 支援 に 定 型 係 員 認 幼 ろ 計 \mathcal{O} 定 保 総 t 画 Σ 連 に 数 ど 携 \mathcal{O} お が ŧ 型 を 袁 認 5 い 5 τ そ 定 が 定 れ 所 Σ

- 59 -

 \smile E が に れ で を 既 き 超 に る え 達 る l Σ て と い に る な か る ` と 又 は 認 め 認 る 可 と 申 き 請 は に 係 幼 る 保 幼 連 保 携 連 型 携 認 型 定 認 Σ 定 ど Ž ど Đ 袁 Ł 袁 \mathcal{O} 認 \mathcal{O} 設 可 置 を に l な よ 0 い ح T

(ウ) \mathcal{O} ろ \mathcal{X} _ а Σ 及 申 都 需 る 項 基 び 請 道 給 \mathcal{O} \mathcal{O} 府 調 準 規 際 が b に あ 県 整 に 定 揭 知 に 適 に \mathcal{O} 都 た げ 事 基 \mathcal{O} 合 道 場 る は $\langle v \rangle$ l づ 府 利 合 て τ < 県 用 に 児 は 基 知 い 定 お 童 る 準 事 場合 員 慎 い 福 に は 該 て 祉 重 \mathcal{O} 法 総 に は 当 当 数 取 当 第 認 l 該 該 三 十 が Ŋ 可 ` 認 ` 保 扱 す か 可 そ Ŧī. 育 わ る \mathcal{O} 申 ` 所 条 Ł れ れ 請 ぞ が 第 る 認 \mathcal{O} に れ 八 と 定 係 所 べ 項 す Ž 次 在 き る ど \mathcal{O} Ł る 幼 \mathcal{O} す 規 る Σ Ł \mathcal{O} 保 а と と 都 定 及 で 亰 連 道 に あ び 法 携 府 よ る さ 第 型 b に 県 Ŋ Σ れ 認 +` 定 設 F Ξ τ 定 条 保 に め 定 い Č 育 ど る X 留 る 第 都 域 所 意 た Đ に \mathfrak{G} 項 道 に が 袁 お 関 ` 府 必 \mathcal{O} が 県 す け 要 認 条 る 子 る で 可 例 同 ども 次 認 あ に で 条 \mathcal{O} 可 る 係 定 第

な < 基 Σ い ことが 準 \mathcal{O} に 際 該 でき 当 都 道 L る 府 県 か 知 \mathcal{O} 事 同 は 法 当 第 該 兀 +認 Ŧī. 可 条 申 第 請 に 項 係 \mathcal{O} る 保 条 例 育 所 で 定 が \mathfrak{G} る 同 基 条 準 第 に Ŧī. 適 項 合 \mathcal{O} 規 l て 定 い に 基 る 塭 づ

る 員

保 総 子

育 数

所

 \mathcal{O}

設 該

置

に 度 業

よ に

0

て る 計

Ž Ł

れ

を を

超えることに

な に 該

る 達 都

と

認

め い

る

と か 定

き

は 又

保

育

所

 \mathcal{O} 可

認

可 請 利

を

l

٠

育

て

支

援事

支

援

画

に

お

い

定

め

道

府

県

域

に

け

ろ

必

定

(当

年.

係

 \mathcal{O}

い

う。 T

 \smile

に る

既 当

l

て

る 設

> ` 区

は

当 お

該

認

申 要

に 用

係

重 合 は に 取 認 Ŋ 可 す 扱 わ る n t る \mathcal{O} べ と き す Ł る こと \mathcal{O} で と あ る さ こと れ て に い 留 る 意 た が \mathfrak{B} 必 要 認 で 可 あ に る 係 0 ろ 需 給 調 整 に う い て は 慎

- 62 -

イ

ど

Ł

援

事

計

画

に

い

実

l

よ

5

す

る

と

l

業

所

に 学

係 前 る 教 に 子

る 子 部 育 揭

必 ど

要 Ł

利

用 係 <

定 る

員 Ł

総

数

 \sim

同

号

に

揭

げる

亦 教

学

校

就

学 育

前 施

子 設

ども

に

係 定

る 地

Ł 域

 \mathcal{O}

に 保 ろ 労

限 育

ろ 事 学 者

校 枠

就

に

 \mathcal{O} \mathcal{O}

に

限 用 定

る

 \smile

特

定 (法 所

育

•

保

及 項 事

び

特 三号

型 げ

6 員

に

係

分 •

を

除

 \smile

利

定 地

 \mathcal{O} 型 に

総数

第 事 に限

+

九

条第

第

に

揭

小

b

特

定

保

育 小

施設 学

及 就

び 学 に 利

特

域

保 係

育

 $\overline{}$

業

所 る 育

内

保

育

業

所

に

お

け

る

働

а

特

教

育

•

保

育

用

員

の

総

九

条 第

第

揭

る

小

校

就

学

前 定

ども

係

ろ 施

Ł 設

 \mathcal{O} \mathcal{O}

る 定

 \smile

特 数

定 (法

教

• +

保

設

に 項

係

る

必 号

要 に

利

用 げ

定

員

総 学

数

同

号

げ

る に

校

前 限

子

ども

るも

 \mathcal{O} 育 第

0 施

 \smile

需 保

 \mathcal{O}

提

供 •

体 子

制 育

 \mathcal{O} て

確 支

保

 \mathcal{O}

内 業

容

に

含

ま お

れ

な T

い

教 施

育

•

保

育 と

施

設

 \mathcal{O} Ł

認 \mathcal{O}

可

及

び τ

認 定

定 Ø

 \mathcal{O} 6

申 れ

請 た

に 教

係 育

る

.

保 は

業

所

整

備 ず

を

τ Ł

る

場

に 支

お 援

 $\langle v \rangle$ 事

τ

当

該

整

を

行

τ 育

> い •

る 保

教

育 施

保

育

設

` 計

か 整

か

わ

6

٦,

子

育

て

業

画

に

基

づ

き

育

育

又

は

地

域

`

地 育 T 給 育 子

域 事 に 調

型

保

育 \mathcal{O}

事

業

所

 \mathcal{O} 行 子

認 0 ど

可

又 い •

は

認

定 合

が

行

わ

れ

る

前

に

教 備

育

•

保 0 教

施

設

 $\widehat{(1)}$

に • 設

よ

Ŋ

実

施 X 型

` 施

``

- 61 -

定 定 可 に の げ l よ を は X 場 ろ め 分 合 と う 行 た に 5 都 に き Ł と Σ 道 係 お に す \mathcal{O} と 府 る 該 る を い 当す が 県 て 教 量 除 知 望 \mathcal{O} < 育 ま 事 見 教 る . \smile 込 育 と 保 L は H き 育 い . \mathcal{O} 地 を 保 は 認 \mathcal{O} 育 域 Ŀ 可 提 給 供 \mathcal{O} 日 教 又 実 0 付 育 は 体 認 認 情 τ 制 • 定 保 定 に お \mathcal{O} 応 Ŋ を 育 \mathcal{O} 確 ` 受 Ľ 施 申 保 設 機 け て 請 \mathcal{O} - ` 動 内 た \mathcal{O} が 当 的 保 認 あ 容 該 な 護 可 と \mathcal{O} 対 者 た l 認 X 可 応 \mathcal{O} は と て 認 認 子 申 が き 必 定 定 ど 請 は に 要 区 を Ł 係 分 で l 都 • る あ 2 な 子 道 教 府 育 る と い 育 と \mathcal{O} Σ 県 T 認 人 と 支 知 • 保 数 が 援 め 事 育 事 6 が で は 施 ì 業 れ き 当 設 る ろ 次 計 場 該 \mathcal{O} に 画 認 合 認 Σ 揭 に

- (\mathcal{P}) に 施 業 掲 行 該 ٠ 係 保 設 支 認 げ 0 年 育 ろ に 援 ろ T 度 可 施 t) 係 計 又 小 \mathcal{O} い 設 る 学 る は \mathcal{O} 画 特 に 校 教 定 認 \mathcal{O} 必 に 教 設 限 要 お 就 奆 定 学 置 ろ 利 い 育 \mathcal{O} • 用 に τ 前 保 申 ٠ \smile 定 保 よ 定 子 育 請 に 員 \mathfrak{B} ど 施 育 に 0 て 既 総 る Ł 設 施 係 Σ に 数 当 に 設 を 3 係 れ 達 (法 該 含 教 (当 を l 都 る む 育 τ 道 超 第 t 該 • え \smile 保 い +府 \mathcal{O} 子 る る に ど 九 県 \mathcal{O} 育 Σ 限 Ł 条 利 か 設 施 ` 第 定 と る 用 設 • に 又 区 定 子 が ----な は 項 \smile 育 域 員 所 当 る 第 に が \mathcal{O} T 在 と 該 総 支 お す ----認 数 援 号 認 け 都 る 道 事 都 \mathcal{D} 可 に る \sim 3 又 揭 当 府 法 業 道 と は げ 該 県 第 計 府 子 認 き る 年 +画 県 定 小 度 ど 九 に 設 基 \mathcal{O} 学 \mathcal{O} Ł 条 定 申 校 特 第 づ 区 • 子 就 定 き 請 域 学 教 育 基 に 項 に 前 係 育 T 第 盤 お る 子 支 整 け • 教 ど 保 援 号 備 ろ 育 ŧ, 育 事 に を 当
- (イ) 認 可 又 は 認 定 \mathcal{O} 申 請 に 係 ろ 教 育 • 保 育 施 設 が 所 在 す る 都 道 府 県 設 定 区 域 に お け る 当

- に 施 業 掲 行 該 ٠ 設 支 保 係 げ 0 年. 援 育 る に ろ T 度 施 Ł 係 計 小 \mathcal{O} い 設 学 る 特 \mathcal{O} る 画 に 必 に 教 \mathcal{O} 校 定 設 限 要 お 就 奆 教 利 置 ろ い 学 育 • て に 用 前 保 • \sim 定 定 よ 子 育 保 0 に 員 \mathfrak{B} ど 施 育 て 既 総 Ł る 設 施 当 Σ に 数 に 設 を れ 達 該 係 含 (法 **(**当 を l 都 る む 超 T 第 道 該 t) \smile 子 え い +府 \mathcal{O} る る 九 県 ど に \mathcal{O} こと 限 条 設 利 か Ł 第 定 る 用 • に 又 区 定 子 ----な は 項 員 域 \sim 育 当 第 る に が \mathcal{O} T と 該 _____ 総 支 お 認 号 数 援 認 け 都 \mathfrak{G} 事 可 に ろ 道 $\overline{}$ る 又 揭 当 府 法 業 と は げ 該 県 第 計 認 年. き 子 る +画 定 小 度 ど 九 に Ł 条 基 \mathcal{O} 学 \mathcal{O} 申 校 特 第 づ • 子 就 定 き 請 学 教 基 育 項 に 第 係 前 育 盤 T る 子 支 _____ 整 • 教 ど 保 援 号 備 奆 t) 育 事 に を
- (ウ) 年. 子 ろ 該 ++行 ど 労 九 度 九 \mathcal{O} 年 認 条 \mathcal{O} Ł 条 て 働 度 可 第 特 第 者 い \mathcal{O} 又 • 定 子 枠 特 は る --------項 教 育 項 教 に 定 認 第 第 係 奆 T 奆 教 定 Ξ 支 る 育 \mathcal{O} • • 号 号 保 援 保 部 申 • 事 に 保 に 育 育 分 請 揭 施 業 揭 施 を 育 に げ 設 支 係 げ 設 除 施 ろ 設 及 援 る 及 き る 教 小 てド 計 小 び 及 学 特 画 学 地 当 び 育 校 校 域 該 特 定 に • 保 就 地 お 就 型 子 定 学 学 域 保 ど 地 育 い 前 型 前 Ł 域 施 T 育 子 保 定 子 事 型 設 • ど 育 め ど 業 子 保 が Ł 所 育 事 る Ł 育 所 当 事 に 業 に を T 在 係 す 係 含 支 業 所 該 援 3 に 都 る む 所 ろ 係 道 Ł 0 事 ŧ 都 \sim \smile \mathcal{O} る 府 業 事 道 \mathcal{O} に に 計 業 府 必 県 \mathcal{O} 限 限 要 利 所 県 設 画 定 用 ろ 利 ろ に 内 設 基 保 用 X 定 定 \smile \smile 定 域 員 づ 育 区 が に き 員 に \mathcal{O} 事 域 既 総 基 業 総 お に に 都 盤 数 け 数 所 お 達 道 整 に る け $\overline{}$ \sim 法 当 府 法 備 お l ろ τ 第 該 県 第 を け 当

い

る

か

又

は

当

該

認

可

又

は

認

定

 \mathcal{O}

申

請

に

係

ろ

教

育

•

保

育

施

設

及

てバ

特

定

地

域

型

保

育

事

業

所 \mathcal{O} 設 置 に よ 0 て Ž ħ を 超 え る Ξ とに な る と 認 め る と き

稚 亰 及 び 保 奆 所 が 認 定 Σ ど ŧ 袁 に 移 行 す る 場 合 に お け る 需 給 調 慗

ウ

 (\mathcal{P}) は 認 を 府 渞 条 所 す \mathcal{O} 型 は ろ ろ 超 定 当 県 同 特 府 第 認 認 内 る 都 県子 え 項 を 保 都 定 道 認 該 子 定 可 ----第 項 定 す る 認 ど 教 育 道 又 Σ 府 こど る Σ 可 Ł _ 育 ど 第 事 府 は ど 県 号 及 とに Ł 若 Ł ____ 業 県 認 t • • 知 đ 子 保 号 設 \mathcal{O} L • 所 定 溒 事 び 育 子 及 袁 と な <育 に 定 \mathcal{O} は \sim)第三号 る 施 育 以 す は て び お 区 申 \sim 支援 と認 設 第 \mathcal{O} る 認 T け 域 請 下 7 0 三号 移 定 及 支 ろ に が (\mathcal{P}) に な 事 に び 援 労 お 行 \mathcal{O} \mathcal{O} あ に か に 申 業 揭 特 事 働 け ろ お を お 0 か 促 ` と 支 業 揭 請 げ 定 者 る た わ い 進 都 き 援 る 支 げ 特 場 に 地 枠 て 6 を 援 定 す 道 係 計 小 域 ろ に 合 ず 学 府 除 計 教 幼 る る 画 型 小 係 に た 県 幼 校 保 学 き 画 る 育 お 保 で 幼 保 定 就 部 \mathfrak{G} 育 に 稚 子 校 い 連 • ど 当 学 保 携 連 め 事 お 就 分 τ 袁 認 Ł 該 携 る 前 業 学 を 育 型 か い 子 施 定こども 幼 型 数 所 て 前 除 当 認 6 • ども 子 保 認 を 定 子 該 定 幼 \mathcal{O} < 設 定 育 連 加 必 \mathfrak{B} ど 及 幼 Σ 保 \smile ど 携 Ž え に 要 る 保 連 τ Ł び 袁 支 型 ど た 係 利 当 連 ŧ に \mathcal{O} 特 携 援 認 Ł 数 る 用 該 係 利 定 携 袁 型 • 事 定 亰 に t 定 都 る 用 地 型 等 認 幼 業支 こど 等 道 Ł 定 域 認 定 既 \mathcal{O} 員 稚 に 総 型 定こ と こど 袁 \mathcal{O} に 府 \mathcal{O} 員 援 ŧ 達 限 数 保 設 県 に \mathcal{O} 5 • ども 保 計 袁 置 l る 設 限 総 育 5 t (当該 定 事 3 画 箺 数 袁 育 に て \smile \smile 区 業 所 よ 袁 又 で \mathcal{O} い (法 \smile 築 認 に 年 域 所 等 0 る 定 \sim は が 可 て か 度 に 甮 が 幼 \mathcal{O} め \mathcal{O} \sim 利 る 又 Ž 都 に お +事 所 移 稚 V 係 用 数 は れ 渞 け 都 九 業 在 袁 行

- お 関 状 そ い す 況 る \mathcal{O} T Þ 設 当 意 認 定 該 向 定 こ ど \mathcal{O} 都 等 透 渞 を Ł 明 府 踏 化 県 ま 袁 を 子 え \sim 义 ど て \mathcal{O} ろ Ł 設 移 Ē 行 定 • と 子 す \mathcal{O} る 育 希 ° کر ز 望 T 支 に 援 +事 Σ 分 業 \mathcal{O} 配 支 場 慮 (援計 合 l に は 幼 画 ` で 稚 地 亰 定 \Diamond 方 \mathcal{O} る 版 認 数 定 子 ども こど を 調 査 t • 子 審 袁 議 育 \sim す τ \mathcal{O} 숤 ろ 移 な 議 行 ど に に
- (\checkmark) 事 定 袁 に t 育 す \mathcal{O} 型 子 業 Σ 築 既 施 育 項 \mathcal{O} る 認 認 都 ど 第 都 支 に \mathcal{O} に 設 T 可 定 道 支援 援 t) 達 限 道 又 Ž 府 設 \mathcal{O} 号 計 袁 置 る 必 府 は ど 県 l 要利 画 等 事 に 県 認 t に T 知 \smile 業 揭 設 定 事 で \mathcal{O} よ い 袁 認 に 支 定 定 る 用 げ \mathcal{O} は 0 \sim 以 定 援 る 申 め 可 T X か 員 ろ 又 Z 都 計 小 域 請 下 7 数 は れ 道 総 画 学 に が に 又 (1)認 府 校 は を は 数 に お あ に か 定 超 当 就 県 お け お か (当 0 子 学 を 認 え 該 い る た い わ 定 す ど 該 る 認 τ 前 特 場 て 6 こど 合に ろ Σ も 年. 定 子 定 ず 可 _ 幼 Ł 若 度 \mathfrak{B} ど と • 教 子 Ł Ł に に る 育 お 保 保 \mathcal{O} l 育 係 当 と に 育 亰 な < い 連 • 保 す る て る 該 係 て 携 所 \sim は 支援 \mathcal{O} る と 認 同 都 る 育 型 か 移 認 定 号 道 Ł 施 当 認 6 事 な 該 定 幼 行 め \mathcal{O} に 府 \mathcal{O} 設 揭 を お る 申 業 に Ľ 保 県 \mathcal{O} 幼 促 支 設 限 と げ 保 ど 連 請 利 進 都 き 援 る 用 連 t ろ 定 携 に す 道 を 係 計 小 区 定 携 亰 型 る 府 除 学 域 \sim 員 型 等 認 ろ 画 認 県 校 が た 幼 で に \mathcal{O} 定 き 定 と 子 Ø 保 就 お 総 定 Ľ ど 学 数 Σ ど 当 連 \Diamond け 都 い \$ ど 認 該 携 る 前 る 道 5 Ł (法 定 0 数 特 府 Ł • 幼 型 子 袁 こど 子 保 認 を ど 県 第 袁 \sim 定 又 育 定 加 ŧ 子 等 連 教 +は \sim t T 携 Σ え に 育 ど が \mathcal{O} 保 九 悥 支 型 ど た 係 Ł 条 所 移 育 • 援 認 も 数 ろ 保 • 第 在 行 所

- 66 -

- 65 -

版 認 幼 ろ 数 子 定 稚 ど Σ を 袁 調 Ł ど • 査 保 Ł 審 子 袁 育 議 育 \sim 所 す τ の 等 ろ 숲 移 \mathcal{O} な 議 利 行 ど に 用 に お 関 状 そ い す 況 \mathcal{O} τ る Þ 設 当 意 認 該 定 定 向 \mathcal{O} 都 等 Ľ ど 透 道 を Ł 明 府 踏 化 県 ま 亰 子 え を \sim ど 义 て \mathcal{O} る Ł 設 移 Σ 定 行 • 子 す と \mathcal{O} 育 る 希 Σ 望 T ج 支 に 援 +Σ 事 分 業 \mathcal{O} 配 支 場 慮 援 合 l ` 計 に 保 画 は で 育 地 定 所 x 方 \mathcal{O}

- 工 袁 る き 可 保 る 設 け 又 育 t) に \mathcal{O} 小 ろ は 都 特 係 学 当 道 定 は 施 \mathcal{O} 利 認 設 に る 用 校 該 当 府 教 定 限 必 定 就 年. 該 県 育 \mathcal{O} を 設 る 要 員 学 度 認 知 • l 置 利 \mathcal{O} 事 保 \mathcal{O} 前 可 な \sim に 用 総 子 特 又 は 育 定 ど 定 施 い よ に 数 は Č 員 認 0 既 \mathcal{O} Ł 教 7 設 とが 定 τ に 総 合 に 育 に に Σ 達 数 計 係 \mathcal{O} か 該 • れ 保 で l が る 申 か 当 (法 き を T 育 請 わ Ł L 第 ろ 超 い 都 \mathcal{O} 施 に 6 な え る +道 に 設 係 ず 5 か 九 府 限 ろ 幼 る \mathcal{O} Σ ` 条 教 県 る 利 教 稚 と 第 用 設 育 育 袁 又 \smile に は 定 定 が • • 項 保 保 な 当 \mathbf{X} 及 員 存 る 該 第 域 び \mathcal{O} 育 育 在 と 認 に 特 総 施 施 す ----号 定 数 る 認 可 お 設 設 若 に 教 場 \mathcal{X} け が \mathcal{O} $\overline{}$ 法 揭 合 る る 育 所 認 l 場 げ 当 第 在 < 可 に • 合 は る 該 保 +す 又 係 年. 育 は 認 小 九 る は る 学 施 度 条 認 定 都 需 教 \mathcal{O} 校 \mathcal{O} 設 第 道 定 給 育 申 就 特 に 府 \mathcal{O} 調 学 項 請 定 該 県 申 敷 ٠ 保 に 前 教 当 第 設 請 育 係 子 育 l 定 が 号 ど 施 る な 区 • あ 教 Ł 保 に 域 設 い 0 育 に 育 幼 揭 に た \mathcal{O} 認 係 施 稚 げ お E .
- オ に 掲 当 該 げ ろ 年 度 小 学 \mathcal{O} 校 꽢 就 年. 学 度 前 \mathcal{O} 子 7 `` ど Ł 1 に 又 係 は る ウ に ŧ 係 \mathcal{O} を る 除 必 要 < 利 以 用 定 下 才 員 に 総 お 数 い \sim 法 て 同 第 Ľ +0 九 \sim 条 が 第 そ 項 れ ぞ 第 れ ----号 対

該 応 年 す 度 る \mathcal{O} 当 뀦 該 年 年 度 度 \mathcal{O} \mathcal{O} そ 必 n 要 ぞ 利 れ 用 対 定 応 員 す 総 る 数 必 を 要 Ŀ 利 日 用 る 場 定 員 合 総 に 数 は に 基 T づ き イ 需 及 給 び 調 ウ 整 に を か 行 か 5 わ b ず 当

体 制 子 ど \mathcal{O} Ł 確 保 • 子 \mathcal{O} 内 育 容 T に 支 関 援 す 給 る 付 事 に 咟 係 る 教 育 • 保 育 \mathcal{O} 体 的 提 供 及 び 当該 教 育 • 保 育 \mathcal{O} 推 進 に 関 す ろ

З

- 連 \mathcal{O} _____ \mathcal{O} \mathcal{O} 携 他 と 利 変 都 型 地 用 化 道 \mathcal{O} 認 域 目 状 等 府 定 \mathcal{O} 標 況 に 県 Σ 事 よ 設 及 は ど 情 置 び b Ł 数 利 ず 認 に 袁 応 及 用 柔 定 に じ び 希 軟 Σ ど 0 た 設 望 に 認 い 置 に 子 Ł 定 τ 時 沿 ど 袁 こど は 期 0 t が ~ て を 幼 学 Ł 幼 教 受 稚 校 袁 稚 育 け 溒 及 \mathcal{O} 袁 入 及 • び 普 及 保 れ てバ 児 及 育 6 保 び 童 に 保 施 れ 育 福 係 る 育 設 所 祉 る 所 \mathcal{O} 施 \mathcal{O} 基 施 利 設 機 か 設 本 用 能 6 で 的 と 認 が あ を 考 定 る l 可 併 え Σ 能 Ľ τ せ 方 ど と と 持 を な を \mathcal{O} ŧ ち ` 認 記 袁 る 踏 よ ま 可 載 \sim 保 す \mathcal{O} う 護 \mathcal{O} え る 者 仕 移 Ľ 行 組 都 現 \mathcal{O} H と に 道 在 就 0 と 必 府 \mathcal{O} 労 中 要 県 教 状 l た で な 設 育 況 制 Ð 支 定 及 • 幼 援 区 保 度 び 保 そ 域 育 そ 改
- 事 項 ま を た 定 め 幼 る 稚 Σ 袁 と 教 諭 と 保 育 士 \mathcal{O} 合 同 研 修 に 対 す ろ 支 援 等 の 都 道 府 県 が 行 5 必 要 な 支 援 に 関 す ろ

正

 \mathcal{O}

趣

旨

を

踏

ま

え

そ

 \mathcal{O}

普

及

に

取

Ŋ

組

む

Σ

と

が

望

ま

1

い

 \mathcal{O} \mathcal{O} 他 ま 必 た 要 \mathcal{O} 性 子 等 ど 第 to に 係 \mathcal{O} • 子 子 る 基 育 ど 本 τ Ł 的 支 • 考 援 子 え \mathcal{O} 育 質 方 T 及 \mathcal{O} 支 確 援 び そ 保 \mathcal{O} \mathcal{O} 及 意 推 び 義 進 向 に 方 上 関 に す 策 関 を ろ 定 す 事 る め 項 事 る 並 Ž 項 び を と。 に 踏 第 そ ま \mathcal{O} え \mathcal{O} 際、 教 に 乳 育 掲 幼 げ • 保 児 る 期 育 教 \mathcal{O} 育 \mathcal{O} 役 発 • 達 割 保 提 育 が 供 連 そ

- 67 -

4 \mathcal{O} 保 \mathcal{O} 続 育 性 子 で い 事 を τ あ 有 \mathcal{O} 業 る 基 を Ľ す 行 た 本 と る 的 う に Ł 考 者 + \mathcal{O} \mathcal{O} え 分 で \mathcal{O} 方 相 留 あ を 互 意 る 踏 す Ž 利 \mathcal{O} 連 と ま る 用 給 え 携 Σ Þ, 並 と 0 都 び 幼 \mathcal{O} に さ 道 児 認 府 6 期 定 県 に な \mathcal{O} 実 教 に Σ ど 育 お 第 Ł \mathcal{O} け が 生. る 袁 \mathcal{O} _____ Σ 涯 れ 幼 \mathcal{O} に 6 稚 3 わ 袁 \mathcal{O} に た 連 及 揭 ろ \mathcal{X} 携 び げ 人 保 る 格 \mathcal{O} 必 推 育 教 形 進 所 育 成 方 と な • \mathcal{O} 市 策 小 保 基 学 町 を 育 礎 定 校 施 を め 等 設 培 ろ E \mathcal{O} 及 5 Č 重 \mathcal{O} び と 連 地 要 携 域 な に 関 に 型 t

- す る 事 育 項 T \mathcal{O} \mathcal{X} 施 設 等 付 円 滑 施 確 保 を 义 ろ た に 要 村 と 連 携
- に 行 定 ま 基 使 子 都 た ども づ に 道 < 際 府 児 是 l • 県 子 童 Æ は 指 福 施 育 祉 設 τ 蕦 市 法 等 等 支 町 に を 援 \mathcal{O} 村 基 行 所 施 に づ 5 在 設 よ な 等 < る 市 ど 運 \mathcal{O} 子 町 営 確 育 認 村 都 状 T \sim 道 況 P \mathcal{O} \mathcal{O} 府 公 た 通 県 監 示 Ø 知 杳 に \mathcal{O} \mathcal{O} お 状 指 施 積 導 け 況 設 極 ろ 箺 等 箺 的 Σ \mathcal{O} \mathcal{O} 利 な 情 法 れ 用 運 6 報 に 給 用 基 \mathcal{O} 共 付 は 連 有 づ \mathcal{O} < Ł 携 円 と 立 \mathcal{O} 市 滑 よ 推 入 町 な り 調 進 村 実 方 査 \mathcal{O} 施 広 策 事 \sim が 域 を \mathcal{O} 務 行 定 利 同 \mathcal{O} わ 用 Ø 行 執 れ る 行 \mathcal{O} る 実 Σ 関 P よ 態 と 権 係 5 を 法 限 1 令の特

- 69 -

- 町 ま え 村 と 都 預 道 か 府 Ŋ 県 保 間 育 事 で 業 \mathcal{O} 連 Þ 携 認 が 可 义 外 6 保 れ 育 る 施 よ 設 5 等 方 に 策 係 を る 定 基 Ø 本 る 的 Σ な と 情 報 に 0 1 て、 市 町 村 相 互 間 及 び 市 踏
- 5 者 \mathcal{O} 特 定 確 保 教 及 育 び • 資 保 質 育 及 \mathcal{O} 向 び 上 特 \mathcal{O} 定 た 地 \mathcal{D} 域 に 型 講 保 育 ず る を 措 行 置 う に 者 関 並 す び に る 地 事 域 項 子 ど Ł • 子 育 T 支 援 事 業 に 従 事 す ろ
- 質 \mathcal{O} 高 い 特 定 教 育 • 保 育 及 び 特 定 地 域 型 保 育 並 び に 地 域 子 ど Ł • 子 育 T 支 援 事 業 以 下 特

を 町 定 総 村 教 合 及 育 び 的 • に 特 保 定 育 推 進 教 箺 す 育 る と • Ľ 保 6 と 育 う 0 が 等 \sim 重 を 要 提 \mathcal{O} で 供 提 す あ 供 ろ ろ に 事 当 0 た 業 者 0 は T ` 基 特 本 定 と 教 な 育 る • \mathcal{O} 保 は 育 人 等 材 に で 係 あ る Ŋ ` 人 材 玉 \mathcal{O} 確 都 保 道 及 府 県 てド 養 成 市

る ま 等 Σ 措 行 計 Σ た に と 置 5 画 都 と 関 に 者 道 に 関 お 府 か 地 Ś 並 す す 6 域 る \mathcal{O} び い 県 事 は 子 場 に る T ども 事 合 都 項 地 域 道 を 項 保 Σ に 府 盛 子 育 • お \mathcal{O} \sim 県 子 Ŋ 特 ど 教 た い 育 定 は 込 τ ŧ 諭 め ts 教 て \mathcal{O} ٠ こと。 支 必 特 育 子 幼 中 要 援 定 育 稚 心 • な 事 教 保 袁 的 T 支 業 そ 育 教 育 支 な 援 援 に 及 諭 役 \mathcal{O} • 保 を \mathcal{O} 際 び 事 割 行 特 育 業 保 5 を 5 T 定 に 育 担 処 及 Σ 遇 Ł び 地 従 士 0 域 と 改 事 そ 特 τ 定 型 善 従 す \mathcal{O} お 保 事 を 地 る 他 Ŋ す 始 域 育 者 \mathcal{O} る め 型 を \mathcal{O} 特 都 と 保 者 行 確 定 渞 す 育 保 教 \mathcal{O} 5 府 者 確 3 を 又 育 県 労 保 行 \mathcal{O} は 子 • 働 5 見 資 保 ど 及 込 育 び 環 者 質 ŧ 資 境 数 \mathcal{O} \mathcal{O} 及 • 質 等 養 を 向 てド 子 含 に 成 Ŀ 特 育 \mathcal{O} ŧ \mathcal{O} 定 向 及 む T た Ŀ 配 び 地 支 \smile 慮 就 \mathcal{O} 域 援 が に す 業 を 型 事 必 要 る 定 講 保 業 \mathcal{O} で S ず 育 支 促 め E 進 ろ ろ 援 あ を

- 70 -

Σ す き と ろ る 保 幼 が た Σ 育 稚 望 め と 袁 教 ま \mathcal{O} E 教 諭 L 特 L 諭 に い 例 \mathcal{O} \mathcal{O} 措 普 玉 い 置 τ は 通 は を 免 Σ 講 許 Ľ 状 認 \mathcal{O} 定 る 間 又 に は Č 都 お 保 ど 道 ŧ 5 育 府 T \pm 溒 県 資 法 片 附 は 格 方 則 \mathcal{O} Σ 第 \mathcal{O} い 免 ず Ŧī. \mathcal{O} 特 許 れ 条 例 X か に 措 は お を 置 資 有 い に 格 す τ 0 \mathcal{O} ろ い H 場 施 合 T を 行 有 は \mathcal{O} 対 l 保 日 象 育 て か 者 5 教 6 る 諭 起 \sim \mathcal{O} 者 算 E 周 \mathcal{O} な l 併 る T 知 等 Σ 有 +を と 年 を 行 間 促 が 進 は う で

向 Ľ 育 者 育 保 上 る 箺 \mathcal{O} 士 ま 育 を と 養 た に 確 保 \pm 义 と 従 成 を ろ も 事 施 待 Σ 対 機 に l 就 設 と τ 業 児 象 と 都 継 い 大 童 道 な 続 学 l 特 \mathcal{O} た に 府 等 解 い \mathcal{O} ` 支 研 県 い と 消 修 保 は わ 援 \mathcal{O} \mathcal{O} 育 を kφ 連 た 積 士 Σ る 保 携 \mathfrak{B} 極 \mathcal{O} n 育 及 に _ 潜 的 質 6 \pm び は 在 資 協 \mathcal{O} に \mathcal{O} 施 実 向 保 格 働 保 施 Ŀ 策 育 を 育 に す を 等 士 有 よ \pm る L____ 义 t) l る \mathcal{O} Σ る 活 \mathcal{O} τ 研 人 用 た 再 材 と い 修 x l 就 る 等 確 て 職 Ł 保 \mathcal{O} ` 等 \mathcal{O} 充 が 必 実 要 積 \mathcal{O} \mathcal{O} 重 支 な 保 極 Þ 要 的 援 指 育 で 研 等 あ 修 に \pm 定 等 保 に E 保 る 係 l 育 Ž \mathcal{O} 育 と 実 ろ \pm T 士 施 \mathcal{O} 必 保 養 か 育 成 体 人 要 6 な ` 材 現 施 制 支 場 \mathcal{O} 確 設 玉 援 保 に 整 は \mathcal{O} 策 ` 備 及 お 新 を び 等 規 指 い 含 質 を T 卒 定 \mathcal{O} 講 保 業 保 x

公 Σ Þ 立 れ 幼 ま 稚 た 6 袁 幼 私 \mathcal{O} 立 施 教 稚 を 策 諭 悥 問 箺 教 わ Ł 種 諭 ず 活 免 に 幼 用 許 \mathcal{O} 稚 L 取 5 亰 て 得 τ は 者 教 諭 数 積 等 極 \mathcal{O} 玉 を 的 増 は 対 に 加 教 象 幼 に 育 と 稚 係 委 l 袁 ろ 員 た 教 必 숲 諭 研 要 修 な \mathcal{O} 大 支援 学 を 人 積 材 等 極 確 策 と 的 保 等 \mathcal{O} に 及 を 連 実 講 てド 携 施 質 Ľ 及 す \mathcal{O} る てバ る と 向 拹 Ľ と 働 上 と を Ł に 义 に よ る ろ Σ 都 研 と 道 修 0 府 箺 ま 県 \mathcal{O} た 充 は 実

- 71 -

が る 必 と 都 要 と 道 で Ł 府 あ に 県 ` ろ は 研 修 地 受 域 講 \mathcal{O} 者 実 情 \mathcal{O} 記 に 応 録 \mathcal{O} Ľ 管 T 研 理 等 修 を \mathcal{O} 実 行 施 5 Ξ 方 法 と な 及 ど び 実 に 施 よ Ŋ 日 数 等 研 修 を 定 を 計 め た 画 的 研 に 修 実 計 施 画 す を ろ 作 Σ 成 F す

6 そ 子 \mathcal{O} 円 ど 滑 Ł な に 実施 関 す を る 义 専 ろ 門 た 的 \Diamond な に 知 必 識 要 及 な び 市 技 術 町 村 を 要 と \mathcal{O} す 連 る 携 支 援 に 関 に 関 す ろ す 事 る 項 施 策 \mathcal{O} 実 施 に 関 す ろ 事 項 並 び に

え、 る 施 事 市 策 業 町 次 計 と 村 に 密 子 揭 画 と 策 接 育 \mathcal{O} げ に 連 定 て る 関 携 施 段 短 期 連 に 策 階 l 支 関 を か T 援 す 踏 6 +お 事 ろ ま 分 Ŋ 業 事 え に 等 項 0 調 都 \mathcal{O} を \mathcal{O} ` 整 道 市 盛 府 町 Ŋ 各 込 県 連 村 都 携 と が む 道 市 行 Z 府 \mathcal{O} <u>ک</u> 県 Ŀ 町 う ` 村 事 \mathcal{O} そ 実 取 は 業 \mathcal{O} 情 組 は F. 際 を に 進 応 い 都 め \mathcal{O} 道 乳 Ľ 児 役 府 た ろ 割 県 家 施 必 庭 策 要 分 が が 担 全 及 行 あ Þ 5 戸 び 訪 事 尃 そ る Z 業 門 間 \mathcal{O} と \mathcal{O} 的 事 実 実 施 に な 業 施 留 知 \mathcal{O} 意 状 識 養 た 箺 育 が 況 め 築 支 必 を に 援 要 を 要 必 で 踏 す 訪 要 ま ろ 間 な あ

(−) 児 童 虐 待 防 止 対 策 \mathcal{O} 充 実

体 あ てド 1 _ τ で る 支 児 `_` ~ 0 援 子 童 ども ` ま 虐 平 保 た 待 成 護 を か 守 福 者 6 +祉 子 る \sim 年 体 ` \mathcal{O} ど 指 七 制 保 ŧ 導 月 \mathcal{O} 健 を 六 守 充 及 日 実 医 び る 付 が 療 支 た け 援 必 \mathfrak{B} 子 要 等 教 に 発 で 育 \mathcal{O} は Ο 各 あ 七 り 警 段 発 5 階 察 生 _ 六 等 で 予 第 \mathcal{O} \mathcal{O} 防 _ 都 関 切 か 号 道 係 れ 6 厚 府 機 目 早 生 関 期 県 \mathcal{O} 労 な 社 が 発 連 働 会 い 見 省 的 携 総 子 養 l 合 早 ピ 育 的 期 情 な t 推 対 家 対 進 報 応 庭 計 を 策 局 共 を 子 画 有 講 ど 長 L____ 通 ず Ł \mathcal{O} l 知 策 τ る 市 \mathcal{O} 定 地 必 保 に 域 要 護 以 下 全 が 及 5

(1) も 子 ど Ł \mathcal{O} 権 利 擁 護

推

策

う

 \smile

定

Σ

ほ

か

以

下

 \mathcal{O}

事

項

に

沿

0

T

町

村

F

0

連

携 進

L 計

0 画

0

都 定

道 要

府 領

県

に E

お 1

6

T

計

画 \mathcal{O}

を 規

策

定 す

l ろ

τ と

推

進 ろ

す \mathcal{O}

ろ

体 罰 に よ 6 な V 子 育 T 等 を 推 進 す る た \mathcal{X} - 5 体 罰 Þ 暴 力 が 子 ど Ł に 及 ぼ す 悪 影 響 Þ 体 罰 に

権 い よ τ 利 6 擁 な 周 護 1 知 \mathcal{O} 子 育 を 観 行 点 T に う か な 6 閭 تلح す 子 る 児 ど 玾 童 Ł 解 福 自 が 社 祉 身 会 審 P で 議 関 広 係 숲 ま \mathcal{O} 機 関 る 活 用 が よ 児 5 を `` 促 童 進 福 普 す 祉 及 審 啓 ろ 発 議 活 슾 動 \sim 申 を 行 立 う。 τ が で ま き た る ح 子 ど と Ł に \mathcal{O} 5

(2) 児童虐待の発生予防・早期発見

携 ラ 援 家 5 る 科 健 担 市 Ł Σ $\boldsymbol{\mathcal{V}}$ 庭 及 0 を セ 医 セ 町 P 都 と 強 テ $\boldsymbol{\mathcal{Y}}$ 支 $\boldsymbol{\mathcal{Y}}$ び 村 奼 ま 道 援 等 を タ 連 た 化 1 タ 精 婦 府 す 前 T 神 セ 携 \mathcal{O} \mathcal{O} 県 提 ろ 筡 科 取 家 $\boldsymbol{\mathcal{V}}$ を 医 は と タ 保 义 組 庭 療 \mathcal{O} 医 性 l ま 民 犯 1 健 る を 機 \sim 妊 そ て た、 間 罪 法 所 た \mathcal{O} 把 関 娠 支 等 可 医 \mathcal{O} S 握 等 • 都 援 ケ 体 学 他 福 と に 性 L 道 並 暴 者 \mathcal{O} 祉 児 を 市 閭 府 び 力 等 児 事 童 行 ス 市 町 に 県 に 童 5 被 務 相 町 村 τ \mathbf{N} 福 0 生 害 談 関 は 所 村 と 悩 す 活 者 歯 祉 所 児 等 \mathcal{O} H 支 施 児 連 る 対 木 科 は 童 に を 設 市 応 窮 援 医 童 相 携 よ 抱 - > 町 が 者 \mathcal{O} 師 委 市 談 3 及 え た 学 員 所 木 自 村 町 必 び る 立. と 難 Ø 婦 校 村 と 要 情 奼 支 民 婦 \mathcal{O} な \mathcal{O} 人 市 ta 報 $\overline{}$ 積 ケ 援 ワ 相 教 生 児 町 支 共 等 制 $\boldsymbol{\mathcal{V}}$ 談 育 委 童 村 援 有 に 極 委 的 ス 度 ス 所 員 福 そ に に 扙 に 等 F 員 な 祉 \mathcal{O} よ す 0 は 会 情 \mathcal{O} ッ 婦 保 他 な Ŋ ろ 児 庁 育 母 げ 相 報 プ 人 \mathcal{O} 共 童 内 支 相 警 所 子 関 る 養 談 関 援 談 察 保 た 育 有 相 係 体 - > 係 認 談 セ 員 健 機 Ø 支 制 医 定 支 所 部 $\boldsymbol{\mathcal{V}}$ 等 関 援 \mathcal{O} 援 が 局 タ 師 Σ \mathcal{O} と を 整 配 必 方 主 偶 ど 担 \mathcal{O} 要 必 備 \mathcal{O} $\overline{}$ 針 体 関 者 産 t 当 適 な 要 等 科 と 的 係 暴 袁 部 切 \mathcal{O} Ν 環 \mathcal{O} す 拹 に 者 カ 及 な 境 支 Р 医 局 役 議 関 と Ο 相 び 整 ろ 援 与 談 児 - > 割 備 子 な \mathcal{O} を 小 児 ۳. す 連 ボ 支 童 保 分 R تل_ 行

 \mathcal{O} \mathcal{O} 実 協 施 働 等 に に 努 よ Ø Ŋ る 協 拹 議 議 숲 会 \mathcal{O} に 機 お 能 け 飱 る 化 児 P 童 効 相 果 談 的 所 運 \mathcal{O} 営 積 を 極 支 的 援 な す 助 ろ 言 及 び 拹 議 숲 関 係 者 向 け \mathcal{O} 研 修

応 護 整 談 要 な \sim あ を 者 で 備 配 Ь る 児 所 \mathcal{O} 行 あ 置 築 0 童 \sim 虐 具 業 う \mathcal{O} ろ 医 を 学 体 務 職 指 法 可 待 員 的 能 的 に 墳 ま 律 防 と た な 関 に 対 及 と 止 す 保 専 係 す は 対 び ろ 護 支 研 門 業 る 策 た 評 者 援 修 性 務 新 \mathcal{O} 支 価 を 等 確 に Ø プ 中 ラ 援 行 に 保 \mathcal{O} 0 12 実 を よ 児 $\boldsymbol{\mathcal{Y}}$ と う \mathcal{O} VV. に 施 行 た る た τ 童 な 常 福 基 う 8 職 Ø ろ 児 職 \mathcal{O} 昌 \mathcal{O} 時 祉 づ 児 童 員 専 \mathcal{O} 医 弁 司 き 童 相 を 門 資 師 護 相 談 分 性 質 \mathcal{O} \pm 児 ケ 談 に 所 け \mathcal{O} 向 配 童 1 所 業 ろ 確 置 よ 心 ス Ŀ \mathcal{O} 務 築 保 Þ 筡 ろ 理 \mathcal{O} 人 保 指 司 組 員 \mathcal{O} \mathcal{O} を \mathcal{O} 外 措 义 護 児 鑜 織 体 者 童 保 部 置 る X 的 制 支 相 委 \mathcal{O} は 健 な \mathcal{O} 託 実 援 談 助 師 管 強 加 等 施 所 言 等 理 え プ 化 \mathcal{O} Þ τ П \mathcal{O} を 及 及 \mathcal{O} 推 ゲ 体 増 下 び び 進 第 ラ 制 車 C 昌 犮 な 時 A を 対 す 応 甲甲 者 ど 保 \mathcal{O} 強 応 る 性 \mathbf{x} 評 護 推 化 す 等 適 \mathcal{O} 児 価 等 進 す る \mathcal{O} 切 向 な に る た 童 \mathcal{O} 職 な 上 ど Σ 介 よ 相 Ø 昌 T が 談 児 と 入 n \mathcal{O} \mathcal{O} セ 重 が 体 適 童 的 ス 要 所 保 必 制 切 × T \mathcal{O} 相 対

(3)

児

童必くしえ

虐要す

待

発あ

生るの

時

 \mathcal{O}

讯

速

•

的

確

な

対

応

(児

童

相

談

所

 \mathcal{O}

体

制

強

化

等

と を 活

が な 用

で運相

動 談 全

機

会 援 童

をに相

捉

え、

D り 通

V

のすイ

特

性

や組

子み1

ど

もく 9

 \sim

のをい

影

響

にと

係と

るも

啓

発

活

動

をに

推 対

進

する

る

加

T

玉

談

所

ダ

t

ル

_

 $\overline{}$

ち

P

<

周

P

S

Ν

S

を

た

•

支 児

0

な

が 共

P

1

仕

づ 8

Ŋ

進

めは

等る

にの

女 知

性

す

暴等

力

- 73 -

業 め 務 τ 時 \mathcal{O} 見 個 保 別 護 直 扙 を L 応 を 必 で 要 進 き E Ø る す る 居 る 室 子 \mathcal{O} ど 時 確 t 保 保 護 を 等 適 所 \mathcal{O} 切 に な 環 0 境 環 1 整 境 T 備 に は 等 - > お 機 子 6 能 τ ど 保 及 to び 護 \mathcal{O} 視 体 で 点 制 き る に \mathcal{O} 充 よ 立 実 5 0 ×. て が 必 要 時 権 で 保 利 あ 護 が 保 委 る 託 朣 さ Ł 含 れ

- 再 発 さ 防 6 に 止 \mathcal{O} た 児 x 童 \mathcal{O} 虐 措 待 置 に よ を 講 る じ 死 亡 る 事 ほ か 例 等 市 \mathcal{O} 町 重 大 村 事 が 行 例 5 に 検 0 証 6 を T 支 検 援 証 す を 行 3 0 1 そ \mathcal{O} 結 果 に 基 づ き
- (二 社会的養育の充実・強化
- を 理 権 策 念 利 社 定 を \mathcal{O} 숲 l 実 主 的 現 体 T 養 す 育 推 と 進 る L \mathcal{O} す た て 充 る \mathfrak{G} 位 実 置 • 強 推 づ 化 進 け 計 6 に れ 画 っ る 策 6 定 と T 要 と は Ł 領 \mathcal{O} 平 に ^b 規 成 家 定 す 庭 +る 養 八 と 育 年 Σ \mathcal{O} \mathcal{O} ろ 優 児 先 に 童 沿 に 福 う 祉 0 て 6 法 τ \mathcal{O} 規 改 都 定 道 Æ 府 さ に 県 れ お た。 に 1 お τ Σ V 5 児 T 計 l 童 た が 画
- (\equiv) 母 子 家 庭 及 び 父 子 家 庭 \mathcal{O} 自 立 支 援 \mathcal{O} 推 進
- 総 Ŋ づ 合 < 母 子 的 玉 子 な 育 \mathcal{O} 家 自 T 基 庭 立 • 本 及 支 生 方 び 援 活 針 父 を 支 及 子 推 援 家 てド 進 策 Σ 庭 れ す \mathcal{O} 就業 ろ に 自 則 立 支 支 l 援 援 T 都 策 に 道 \mathcal{O} 養 府 い 育 県 て 等 費 は \mathcal{O} が 確 策 母 保 定 子 策 す 及 る 及 び 自 父 び 子 経 立 済 促 並 的 進 び 支 計 に 援 画 寡 策 \mathcal{O} 婦 定 を 福 兀 \mathfrak{G} 祉 本 ろ 法 柱 と と Ž 同 l 3 法 τ に に よ 基
- (四 障害児施策の充実等)

支 か \mathcal{O} 援 各 障 教 害 を 種 育 行 施 児 支 う 策 等 援 と が 特 体 と 体 別 Ł 系 な 制 的 支 \mathcal{O} に 慗 か 援 備 朣 が 0 を 害 円 必 滑 义 に 要 る 応 に な 等 実 じ 子 た 施 ど \mathcal{O} 総 専 さ Ł 門 合 れ に 的 ろ 対 矢 よ な 療 l 5 取 機 て 関 組 を 都 \mathcal{O} 市 進 確 道 町 保 \bigotimes 府 村 る 等 県 に こ と を は お 俥 通 け が 門 る Ľ 必 的 保 要 適 か 健 で 切 0 あ な 広 医 医 ろ 域 療 療 的 を な 福 提 観 祉 供 点 す 教 か 6 育 る ほの 箺

援 拹 所 制 あ を 議 が る 医 構 受 療 \mathcal{O} 障 築 場 害 け さ 的 児 す を 6 ケ 6 る 設 に T 入 れ Σ け 所 る 児 と る 施 よ 心 が が Σ 設 5 身 身 䜣 必 と \mathcal{O} 要 等 障 保 状 な E で 害 況 健 地 あ よ 児 所 に 域 る ŋ 相 応 で - > 談 Ľ 必 病 支 た 要 各 院 保 関 援 な • 診 支 連 事 健 援 分 業 療 野 所 所 医 が 療 受 が け 共 保 訪 間 通 育 障 6 所 看 害 れ \mathcal{O} 理 護 福 る 学 よ 解 ス 祉 校 テ 5 に 基 等 保 育 支 づ \geq \mathcal{O} き 関 Э 援 拹 係 体 \sim 教 働 - > 育 制 者 す が 障 等 \mathcal{O} 充 る 連 害 \mathcal{O} 総 携 児 各 実 通 合 を 関 を 的 义 所 連 义 分 支 な る る 支 た 援 野 必 援 事 Ø \mathcal{O} 要 体の 業 支 が

供 ま 本 た 体 施 障 害 設 児 \mathcal{O} 専 入 門 所 機 施 能 設 強 に 化 \mathcal{O} を い 進 τ \mathcal{X} は る `` Z 小 と 規 が 模 必 グ 要 N で 1 あ プ ろ ケ T \mathcal{O} 推 進 `` 身 近 な 地 域 で \mathcal{O} 支 援 \mathcal{O} 提

提 に 要 供 で 発 及 専 あ 達 門 び ろ 障 支 害 的 援 情 発 に 手 達 報 っ 法 障 及 い \mathcal{O} 害 び て 支 普 者 は 援 及 支 援 手 が 社 法 必 숲 セ 要 的 \mathcal{O} ン に 提 タ な 理 な 供 1 解 を 0 に 推 τ 0 が 進 い +5 る 分 す T Σ る は な Σ と さ と 関 ħ か が b 係 て 必 機 い 職 関 要 な 員 及 で い Σ あ \mathcal{O} び 専 保 と る。 門 護 か 性 ま 者 6 を た 適 に +対 切 特 分 す な 別 確 る 情 保 支 尃 報 援 す 門 \mathcal{O} 学 ろ 的 周 校 E 情 知 と に 報 Ł ŧ, \sim \mathcal{O} 必

Ŧī. 項 З 2 1 関 (-)事 定 保 T 1 +事 議 わ 市 と \mathcal{O} 村 は 都 都 労 項 に 育 2 て 分 業 町 市 調 見 道 道 次 す 教 教 ま 及 れ 都 \mathcal{O} 市 Ł 市 及 在 い 仕 働 を よ 施 育 育 必 な た 町 道 整 次 に る 計 び る 村 込 \mathbf{X} 町 府 府 籍 て 町 \sim び 事 揭 施 者 定 る 設 調 H 県 県 \mathcal{O} 拹 要 調 子 村 府 を 域 村 村 に す • • 市 画 は ` 保 保 並 揭 子 E げ 策 \mathcal{O} \mathcal{X} 教 又 な 町 整 \mathcal{O} 地 整 と ど \mathcal{O} 県 行 を は \mathcal{O} 子 教 力 ろ 村 区 び 超 N 区 げ ど ど 育 生 職 る 育 は 育 育 事 及 作 域 Ł 子 ろ E \mathcal{O} か は う 特 Σ 域 に え 活 施 業 特 項 び 子 手 域 Ł \mathcal{O} を 情 子 成 6 • る Ł 的 地 ど 別 • 保 子 事 策 連 生 と 定 利 報 を ど 連 段 ど 続 を 当 教 た \mathcal{O} を 支 域 t) 支 \mathcal{O} • • 援 調 を 携 活 育 地 用 定 Ł 携 階 Ł 等 育 超 該 育 教 $\mathbf{2}$ 超 項 子 子 援 \mathcal{O} 都 \mathcal{O} \sim 和 踏 に と 域 公 \mathfrak{B} が 道 τ え 市 育 \mathcal{O} え そ 育 育 を 保 \mathcal{O} 学 情 l • か • に • 子 家 ` 表 子 府 支 た 護 \mathcal{O} ま 関 報 型 る 必 5 0 た 町 保 (三) \mathcal{O} τ τ 行 教 校 • 広 実 え 又 に Σ 育 要 育 援 広 支 支 す 庭 保 県 村 育 保 に 他 う 者 育 教 \mathcal{O} 1 て支 は で 域 域 援 Ś 現 育 関 と よ 援 諭 \mathcal{O} る 生. 公 都 τ τ 子 事 間 育 別 等 \mathcal{O} P 表 支 事 事 \mathcal{O} \mathcal{O} 事 活 事 利 す あ 道 定 ど 業 的 提 等 Ŋ 的 表 と 指 箺 \mathcal{O} \sim ` 援 た 項 と に 業 用 る 府 援 \mathfrak{B} 計 な 調 供 \mathcal{O} な 第 業 業 が \mathcal{O} 導 免 る Ł 事 Σ 県 事 る 見 見 支 支 め 各 \mathcal{O} 係 を L 事 • 画 整 体 利 市 七 必 相 に 許 援 業 業 援 要 談 \mathcal{O} 利 よ と が Z 子 批 地 に 都 両 る 項 \mathcal{O} が 制 用 町 加 状 計 で 等 働 道 立 体 用 う 計 行 に F 育 作 か 整 が 村 か 揭 計 支 え 保 \mathcal{O} 府 き が す と 画 か 5 0 て 成 6 確 行 子 6 げ 画 画 あ 援 有 制 わ て に 方 県 义 ろ す 尃 支 に な ど 行 ろ \mathcal{O} る 並 率 \mathcal{O} 6 1 \mathcal{O} 保 わ \mathcal{O} 援 当 事 \mathcal{O} \mathcal{O} b 整 機 る 作 門 T 調 1 \mathcal{O} れ t 5 お 作 び 幼 \mathcal{O} 子 事 た 整 場 項 見 숤 調 実 れ 備 成 都 的 は 内 T • い 成 に 稚 向 情 ど 子 業 を 整 E 直 る を を 時 道 な 0 合 容 W T に 幼 袁 Ŀ 府 行 に す を よ 確 Ł 支 τ 等 及 る 育 地 関 稚 ` l に 始 に 知 兀 応 5 保 県 識 援 行 5 必 び 場 T 関 る 域 袁 小 义 \mathcal{O} お \mathcal{O} す め $\overline{}$ 長 Ľ に と す 保 け 子 等 6 計 わ 要 そ 合 支 す \mathcal{O} る 中 る Σ す る ど 援 学 等 時 す 護 を 築 任 た ろ に 画 れ な \mathcal{O} ろ 実 小 た 場 実 校 間 施 者 \mathcal{O} 情 单 る る 都 Ł 要 よ に る 必 事 事 意 中 調 記 学 門 労 策 た 施 業 等 教 め 等 道 す Ŋ お 都 合 要 項 に • 働 を ì が 子 整 時 応 載 め 育 府 る 道 に な 計 校 \mathcal{O} 性 V \mathcal{O} そ に 法 適 県 育 施 市 て 府 は 期 場 Ľ 事 等 教 お 画 \mathcal{O} • 保 第 切 策 県 等 τ 抑 \mathcal{O} 必 T 町 は 6 合 \mathcal{O} 項 に 員 向 \sim 支 要 育 と T 作 定 制 内 か \mathcal{O} 村 \sim に に お \mathcal{O} Ŀ 章 に 容 な 情 拹 援 \mathcal{O} 子 当 \mathcal{O} \mathcal{O} 0 は \mathcal{O} け 資 に 0 成 質 努 取 に 第 円 議 事 関 ど 該 報 2 に る る 雇 報 地 1 こと Ŋ 盛 滑 業 連 t 報 告 \mathcal{O} 域 τ 教 当 障 \mathcal{O} 用 \mathcal{O} 及 向 節 告 (三)の た 組 Ŋ 環 公 に び 支 性 • 等 育 害 Ŀ る 援 に と と 込 表 第 特 調 に 子 そ 実 策 む 境 を 関 • 0 \mathcal{O} 労 匹 育 規 さ と む 定 整 配 情 保 て あ \mathcal{O} に 計 \mathcal{O} 通 係 \sim 使 Σ 関 款 教 盧 T 他 Ľ 定 市 育 れ る \mathcal{O} ŧ 整 に 画 に 支援 に 育 に 支 τ す た 子 に と 備 す \mathcal{O} \mathcal{O} 応 町 \mathcal{O} 0 l 市 対 に ろ 規 おた 援 拹 行 ろ Ľ 村 量 町 車 ど • 2

- 78 -

す

る

支

援

等

を

含

む

- 77 -

τ 的 仕: い に < 取 事 Σ Ŋ と と 生. 組 が む 活 必 Σ \mathcal{O} 要 と 調 E 和 さ 玉 \mathcal{O} れ Þ 実 現 T 地 方 に い る 公 0 共 6 T 寸 体 は が 支 憲 援 章 す 及 る び Σ 行 と 動 等 指 に 針 よ に お Ŋ ` い 社 て 会 全 労 体 使 \mathcal{O} を 運 始 動 め と 玉 民 L て が 積 広 げ 極

す 体 に ま 活 る 的 密 Ž \mathcal{O} l こ と 調 に 接 い \mathcal{O} 0 は に 和 た 等 そ 連 \mathcal{O} め 実 携 に 都 \mathcal{O} よ 道 現 際 地 Ŋ 府 協 \mathcal{O} 域 密 県 力 た 市 \mathcal{O} 実 接 労 L \mathcal{X} 町 情 な 働 合 \mathcal{O} 村 連 局 働 に い 携 に な き 応 地 を 設 が 方 域 Ľ 义 置 6 \mathcal{O} \mathcal{O} る さ 見 企 自 Ľ れ 地 直 業 ĥ と T 域 l \mathcal{O} が Þ 経 い \mathcal{O} 創 考 る 実 子 済 意 え 情 ど _ 寸 T. 6 仕 Ł 夫 に 体 応 ħ 事 \mathcal{O} • る と Ľ 子 労 下 生 た 育 働 に ` 取 者 活 T 支 次 \mathcal{O} 組 寸 援 調 を 体 \mathcal{O} 進 に 和 よ 推 め 取 都 う る 道 進 Ŋ な 슾 Ľ 組 施 府 議 と む 県 策 民 が 労 を に 必 間 働 進 積 要 寸 局 め 極 で 体 る 等 Ľ 的 仕 あ に る と 事 と 参 相 と が 具 画 F. 生. 望

(1)び 具 仕 体 事 的 と な 生 実 活 現 \mathcal{O} 方 調 法 和 \mathcal{O} \mathcal{O} 周 実 知 現 \mathcal{O} に た 向 め け \mathcal{O} た 広 労 報 働 • 者 啓 発 事 業 主 地 域 住 民 \mathcal{O} 理 解 P 合 意 形 成 \mathcal{O} 促 進 及

- (2)法 そ \mathcal{O} 他 \mathcal{O} 関 係 法 律 に 関 す る 労 働 者 事 業 Ξ, 地 域 住 民 \sim \mathcal{O} 広 報 . 啓 発
- (3)業 及 仕 び 事 民 と 間 生 寸 活 体 \mathcal{O} 調 \mathcal{O} 好 和 事 \mathcal{O} 例 実 \mathcal{O} 現 情 \mathcal{O} た 報 め \mathcal{O} 収 \mathcal{O} 集 働 提 き 方 供 築 \mathcal{O} 見 直 l 及 び 子 ど Ł • 子 育 て 支 援 に 取 Ŋ 組 む 企
- (4)(5)仕 仕 事 事 と と 生. 生. 活 活 \mathcal{O} \mathcal{O} 調 調 和 和 Þ に 子 関 ど す Ł る 企 ٠ 子 業 育 に お て 支 け 援 る 策 研 に 修 積 及 極 び 的 コ に ン 取 サ Ŋ N 組 タ む ン 企 ŀ 業 • \mathcal{O} 7 認 ド 証 バ 1 認 ザ 定 1 Þ \mathcal{O} 表 派 彰 遣

制 度 築 仕 事 と 生 活 \mathcal{O} 調 和 を 実 現 l T 6 る 企 業 \mathcal{O} 社 会 的 評 価 \mathcal{O} 促 進

- (6)積 融 極 的 資 に 制 取 度 Þ Ŋ 組 優 遇 む 企 金 業 利 に \mathcal{O} お 設 け 定 る 取 公 組 共 調 \mathcal{O} 支 達 に 援 お け る 優 遇 措 置 等 仕 事 と 生. 活 \mathcal{O} 調 和 \mathcal{O} 実 現 に
- $(\underline{})$ 仕 事 と 子 育 て \mathcal{O} 両 立 \mathcal{O} た \mathfrak{B} \mathcal{O} 基 盤 整 備
- 市 町 村 と 連 携 を 义 Ŋ 0 0 ` 広 域 的 な 観 点 か 6 認 定 Σ ど ŧ, 亰 Þ 保 育 所 \mathcal{O} 充 実 等 多 様

な

働

き

方

- に 対 応 l た 子 育 T 支 援 を 展 開 す ろ
- そ \mathcal{O} 他

六

- 1
- 子 ど Ł • 子 育 T 支 援 事 業 計 面 \mathcal{O} 作 成 \mathcal{O} 時 期

鑑 法 定 あ • 地 \mathcal{O} 保 H る 市 施 育 域 が 町 村 行 及 教 型 \mathcal{O} び 育 保 教 子 地 育 育 ど 日 • 保 Ł \mathcal{O} 域 事 • 半 子 育 業 保 • 年. ど 及 育 子 \mathcal{O} 程 Ł び 確 施 育 設 度 • 地 認 T 域 支 前 子 等 及 子 援 ま 育 \mathcal{O} び で τ ど 事 地 事 支 Ł 務 域 業 に 型 計 お 援 • が 事 子 法 保 お 面 む 業 育 \mathcal{O} 育 に 施 ね \mathcal{O} T 事 0 提 支 行 業 \mathcal{O} い 援 案 供 \mathcal{O} \mathcal{O} T を 体 事 日 認 は 業 取 制 \mathcal{O} 可 Ŋ \mathcal{O} 半 \mathcal{O} 及 法 ま 確 量 年 び \mathcal{O} と 保 \mathcal{O} 程 認 施 見 め \mathcal{O} 度 定 行 る 内 込 前 並 \mathcal{O} 容 H 必 に び 日 要 並 開 及 に ま が び び 始 特 で に そ さ 定 に あ 実 \mathcal{O} 教 作 る れ 実 施 ろ 育 成 施 l 予 す • 時 よ 定 保 ろ Σ 期 5 で 育 と 施 と に あ す ろ 設 が \mathcal{O} る Σ 及 必 い 教 と び 要 τ 奆 に 特 で

育 事 ま 業 た \mathcal{O} 認 都 道 可 等 府 県 \mathcal{O} 事 子 務 ど が ŧ 法 • 子 \mathcal{O} 施 育 行 T 支 \mathcal{O} 援 日 \mathcal{O} 事 半 業 年 支 援 程 計 度 前 画 に に 開 \mathcal{O} 始 い さ T Ł れ る 予 教 定 育 で • 保 あ る 育 Σ 施 と 設 に 及 鑑 び 地 H 域 型 教 奆 保

時 期 保 に 育 0 \mathcal{O} い 量 T \mathcal{O} 見 认 法 H \mathcal{O} 施 並 行 てド に \mathcal{O} 日 実 施 \mathcal{O} 半 l よ 年. う 程 と 度 す 前 ま る 教 で 育 に お • 保 お 育 む ね \mathcal{O} 提 \mathcal{O} 案 供 体 を 取 制 Ŋ \mathcal{O} ま 確 保 と \mathcal{X} \mathcal{O} 内 る 必 容 及 要 が び そ あ る \mathcal{O} 実 施

3 子 子 ど ど Ł Ł • ٠ 子 子 育 育 τ T 支 支 援 援 事 事 業 業 計 計 面 面 \mathcal{O} は 達 成 法 状 \mathcal{O} 況 施 \mathcal{O} 行 点 \mathcal{O} 検 日 及 か び ĥ 評 Ŧī. 価 年 を ____ 期 と l T 作 成 す る Ľ と と す る

2

子

ど

Ł

٠

子

育

τ

支

援

事

業

計

面

 \mathcal{O}

期

間

こと。 た 象 実 状 績 Ø と 況 市 す 等 町 \sim る Ž 地 に 教 村 方 必 \mathcal{O} 0 育 及 版 要 場 い び が 子 合 τ 保 都 ども 点 あ 育 道 に る お 検 施 府 2 設 県 • い 子 と て、 評 Þ は 育 に 価 地 て 留 公 l 域 各 숲 立 ` 意 型 年. 議 が \mathcal{O} Σ 保 度 を 必 教 \mathcal{O} に 育 活用 要 結 育 事 お で 果 業 い • て、 す あ 保 を \mathcal{O} るこ る 育 公 認 施 0 表 可 子 とが Σ す ど 設 等 \mathcal{O} る に Ł \mathcal{O} 望 係 ととも 際 状 • ま る 況 子 れ Σ 施 を 育 る \mathcal{O} に、 含 策 T 支 \mathcal{O} 2F 実施 これ 援 連 \smile 事 \mathcal{O} 過 状 に Þ 業 程 況 基 計 等 Σ づ を 画 開 に い n に 0 T に 基 か 対 係 づ れ 5 策 た T る < 費 Ł を 施 Ł 実 \mathcal{O} 用 策 と そ 施 \mathcal{O} \mathcal{O} す \mathcal{O} す 使 実 凃 対 ろ 施 る

- 81 -

ま 用 用 ム \smile ħ 者 者 評 に 価 ろ \mathcal{O} \mathcal{O} 視 視 \mathcal{O} に 点 点 $\langle v \rangle$ お に に て い 立 立 t) T 0 点 は 0 た た 検 指 柔 • 個 標 軟 評 別 を か 価 事 設 \mathcal{O} す 業 定 総 ろ \mathcal{O} с と l 合 進 的 捗 が 状 な 点 検 取 重 況 組 要 及 $\widehat{\mathcal{T}}$ が び で 評 必 あ ウ 価 要 る \mathbb{F} で 0 を プ 行 あ 子 ッ Ŋ Ь ども い \smile 施策 Σ に • 子 \mathcal{O} 加 よ 育 \mathcal{O} え 改 5 T 善 な 支 計 取 援 に 画 組 \mathcal{O} \mathcal{O} 全 な を 推 体 評 げ 進 \mathcal{O} 価 に T 成 す 5 お 果 < る い \sim た 7 Z τ と \mathcal{X} は ウ ` ` \mathbb{P} が 望 利 利 力

4 場 必 5 間 画 子 地 <合 要 Σ \mathcal{O} 育 域 は \mathcal{O} 法 子 ど に な と 中 見 τ 子 几 \mathcal{O} Ł お 場 間 直 支 ど \mathcal{O} 施 い 合 都 年 援 t) 2 行 • l 子 が て 道 事 に を • \mathcal{O} 後 見 業 育 は 府 目 必 子 τ 直 県 安 要 \mathcal{O} 育 に 教 支 都 に と と 量 よ 育 l T 援 後 道 お l な \mathcal{O} 支 Ŋ . 事 見 援 定 \mathcal{O} 府 い T る。 保 業 子 込 県 て 事 め 育 ど 子 2 計 Ł 必 7 業 た 給 ど È 面 ŧ 要 \mathcal{O} \mathcal{O} 当 付 \mathcal{O} • Ł 市 な た 大 利 該 認 子 場 \mathfrak{B} き 定 公 • 町 用 認 表 育 子 村 \leq 定 合 状 を 受 て 育 子 に 市 乖 況 区 ど は 離 支 て 町 Þ 分 け 援事 支 Ł 村 利 に た l 援 係 • 市 は τ 用 保 業 子 事 町 る V 希 護 計 業 育 教育 る 量 者 村 望 支 場 画 て 子 が \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O} 援 支 ど 合 見 認 • 援 計 保 ____ 期 Ł に 込 定 事 育 H 間 画 • は \mathcal{O} 区 子 業 給 3 と は \mathcal{O} 分 大 計 Ľ 見 育 付 適 \mathcal{O} 当 認 切 き と 直 画 T 初 \mathcal{O} 支 定 な に <l \mathcal{O} 見 援 基 \mathcal{O} を \mathcal{O} よ 乖 人 直 盤 計 行 事 状 Ŋ 離 数 整 面 う l 業 況 定 L が 状 計 期 Σ を 備 \mathfrak{A} て ____ 間 と。 況 画 踏 を た 61 等 る と \mathcal{O} ま 行 地 \mathcal{O} す な 見 え 場 を 5 域 2 る 踏 た 合 直 子 お \mathcal{O} Ś ま 計 x ど l (-)と。 Σ え を ` 画 Ł 又 若 行 \mathcal{O} 期 計 は . L

県 知 市 事 町 に 村 提 は 出 す 市 る 町 ほ 村 か 子 ど Č Ł れ • を 子 公 育 表 T す 支 ろ 援 こと 事 業 計 画 を 作 成 L た と き は `` 遅 滞 な <Ž れ を 都 道 府

- ま た 都 渞 府 県 は 都 道 府 県 子 ど Ł • 子 育 T 支 援 事 業 支 援 計 画 を 作 成 l た と き は 遅 滞 な <
- ħ を 内 閣 総 理 大 臣 に 提 出 す ろ ほ か Σ れ を 公 表 す る Σ と
- 東 日 本 大 震 災 に よ る 被 害 が 甚 大 で あ 0 た 地 方 公 共 寸 体 に お け る 子 ど Ł • 子 育 て支援 事 業 計 面

の作成等の取扱いについて

5

	第五 労働者の職業生活と家庭生活との両立が図られるようにするために必要な雇用環境の整備に関第五 労働者の職業生活と家庭生活との両立が図られるようにするために必要な雇用環境の整備に関する主とが必要である。
- 84 -	育から家庭復帰した子どもについても、市町村等の関係機関と連携し、 時的な支援を必要とする場合には、都道府県と連携して対応する。 時的な支援を必要とする場合には、都道府県と連携して対応する。 時的な支援を必要とする場合には、都道府県と連携して対応する。 また、都道府県は、要保護児童等について、市町村による保育の措置及 また、都道府県は、要保護児童等について、市町村による保育の措置及 また、工業等による必要な支援を確保するほか、協議会の活用等により、こ を市町村等の関係機関と共有し、支援方針を検討し、継続した支援を行 を市町村等の関係機関と共有し、支援方針を検討し、継続した支援を行 を市町村等の関係機関と共有し、支援方針を検討し、継続した支援を行 を市町村等の関係機関と共有し、支援方針を検討し、継続した支援を行 したうどもについても、市町村等の関係機関と連携し、 により、こ を市町村等の関係機関とさる社会的養護により養育されている子ども すから家庭復帰した子どもについても、市町村等の関係機関と連携し、 により、 により、 により、 により、 により、 により、 により、 により
- 83 -	第四 の施策との連携に関する事項 の施策との連携に関する事項 の施策との連携に関する事項 の施策との連携に関する事項 の施策との連携に関する事項 の施策との連携に関する事項 の施策との連携に関する事項 で、都道府県が第三の三の2により市町村子ども・子育て支援事業計画に定めたあ でに寡婦福祉法に基づき自立促進計画に基づく施策を行うなど、要保護児童、障害児等特別な支援が必要な子ども等 市町村は、社会的養護施策等の対象となる要保護児童、障害児等特別な支援が必要な子ども・子育て家庭全体を対象として、教育・保育及び地域子ども・子育て支援 事業の基盤整備を行う。一方で、都道府県は、児童福祉法に基づき児童相談所の設置及び児童養 護施設、障害児入所施設、児童発達支援センター等の設置認可を行うとともに、母子及び父子並 びに寡婦福祉法に基づき自立促進計画に基づく施策を行うなど、要保護児童、障害児等特別な支援 た事項及び都道府県が第三の四の6により都道府県子ども・子育て支援事業計画に定めた た事項及び都道府県が第三の四の6により都道府県子ども・子育て支援事業計画に定めた でするとともに、市町村が第三の三の2により市町村子ども・子育て支援事業計画に定めた を な支援が届くようにする必要がある。

Ø と Ł Ž 以 に \mathcal{O} 下 た 多 Ø \mathcal{O} 施 様 策 な 玉 を 働 は 推 き 進 方 憲 す に 章 3 対 及 応 てド l 行 た 動 指 子 ど 針 Ł を 踏 • 子 ま 育 え ` て 支 企 援 業 Þ \mathcal{O} た 労 働 め \mathcal{O} 者 `` 社 玉 숲 的 民 基 \mathcal{O} 盤 取 づ 組 を < Ŋ 積 を 極 的 積 極 に 支 的 援 に 行 す 5 る た と

子 育 て 期 間 中 を 含 め た 働 き 方 \mathcal{O} 見 直 L

を 利 中 用 小 l 企 Þ 業 す を 含 い 環 め ` 境 整 全 備 τ を \mathcal{O} 促 企 進 業 す に ろ お 等 い τ 子 育 育 児 T 期 休 間 業 中 及 を び 含 短 時 め た 間 男 勤 女 務 双 等 方 \mathcal{O} \mathcal{O} 柔 働 軟 き な 方 働 \mathcal{O} き 見 方 直 に L 係 る 制 度

父 親 Ł 子 育 τ が で き る 働 き 方 \mathcal{O} 実

現

用 等 l 父 た 母 に よ 男 と る 性 Ł \mathcal{O} に 育 育 職 場 児 児 Þ 休 休 社 業 業 숲 \mathcal{O} を 全 取 取 得 体 得 \mathcal{O} 促 す 意 進 ろ `` 場 識 合 \mathcal{O} 積 変 極 に 革 的 休 に 並 業 育 び 期 児 に 間 男 を を 担 性 鉦 5 長 \mathcal{O} 子 男 で 性 育 き T を ろ 応 \sim _ 援 \mathcal{O} パ 関 す パ る わ • Ŋ 7 _ イ \mathcal{O} 7 支 ク 育 援 メ 休 ン 及 プ プ ラ てバ 促 \Box ス ジ 進 等 エ ク を 活 F

- 85 -

事 業 主 \mathcal{O} 取 組 \mathcal{O} 社 会 的 評 価 \mathcal{O} 推 進

活 \mathcal{O} 職 調 業 和 生 を 活 実 と 現 家 l 庭 て 生 活 い る \mathcal{O} 企 両 業 立 \mathcal{O} に 取 社 슻 Ŋ 的 組 評 む 価 企 \mathcal{O} 業 促 \mathcal{O} 進 取 組 を 紹 介 す ろ ウ エ ブ サ イ 1 \sim \mathcal{O} 揭 載 等 仕 事 と 生

匹 玉 民 \sim \mathcal{O} 周 知 理 解 \mathcal{O} 促 進 箺

両 立 仕 事 1 Þ と す 生 活 い 社 \mathcal{O} 調 숲 \mathcal{O} 和 実 \mathcal{O} 現 重 に 要 性 向 に け た 関 社 す 会 る 的 様 気 々 運 な 機 \mathcal{O} 醸 숲 成 を 活 用 イ l ン タ た 玉 ネ 民 ツ \mathcal{O} F 玾 に 解 よ \mathcal{O} る 促 周 進 知 仕 ٠ 広 事 報 と 子 育 両 親 τ 学 を

級 等 を 通 Ľ た 子 育 τ に 関 す る 理 解 \mathcal{O} 促 進 箺

六 そ \mathcal{O} 他 子 ど Ł • 子 育 て 支 援 \mathcal{O} た \mathcal{X} \mathcal{O} 施 策 \mathcal{O} 総 合 的 な 推 進 \mathcal{O} た め に 必 要 な 事 項

第

- ____ 地 方 版 子 ど Ł • 子 育 て 숲 議 \mathcal{O} 設 置 に 関 す ろ 事 項
- す 保 め ì た す 市 Ø る 子 町 ども と 村 及 地 と 方 Ł • び 版 子 都 に 子 育 道 ど 子 τ 府 Ł ど 支 県 Ł 援 は • 子 • 施 子 策 育 子 ど て 育 を 地 会 T ŧ 議 支 域 • 援 子 を \mathcal{O} 置 事 子 育 Ŀ < 業 T Ł 支 Z 計 とに 及 援 画 を び 事 努 子 定 業 育 め 期 計 る 的 T 画 Σ に 家 等 と 点 庭 \sim 検 \mathcal{O} \mathcal{O} 実 子 情 育 評 価 を て 踏 当 L ま 事 必 え 者 て 要 等 実 に \mathcal{O} 施 応 意 Ľ す 見 T ろ \mathcal{O} Z 改 反 善 と 眏 を を を 促担 始

+育 分 及 な に び お 踏 子 ま 地 育 え て 方 支 版 τ 援 そ 子 \mathcal{O} \mathcal{O} ど 事 関 Ł 務 係 • 子 を 者 育 処 等 理 \mathcal{O} τ す 参 숲 る 画 議 ح を \mathcal{O} とが 得 運 る 営 な で に き ど \mathcal{O} る い Ł 슾 T \mathcal{O} 議 は `` と が な ` 子 る 地 ど よ 域 Ł 5 \mathcal{O} \mathcal{O} 子 保 留 ど 護 意 Ł 者 す 及 る び 幼 子 Σ 児 E 育 期 T \mathcal{O} 家 学 庭 校 \mathcal{O} 教 実 育 情 保 を

必 Σ 可 \mathcal{O} 地 要 \mathcal{O} 箺 他 地 場 方 方 が \mathcal{O} \mathcal{O} 版 合 版 地 状 子 子 に 況 域 お を に ど ど Ł 含 Ł い お τ む け • • ` る 子 子 \sim 子 育 育 公 立 Þ ど T て が 必 \mathcal{O} 費 t) 会 会 教 要 用 議 議 • 育 で \mathcal{O} に 子 に 使 育 お お あ • 保 途 い け T 育 実 支 T る 援 施 綪 は 子 ` 設 等 施 ど Ł に に 毎 策 係 年 \mathcal{O} \mathcal{O} • 度 子 ろ い 実 育 施 施 て 状 子 て 策 点 Ŀ 支 況 \mathcal{O} 検 実 Ł 援 教 施 評 策 • 子 育 状 価 \mathcal{O} 育 点 況 l • 保 τ 検 等 育 支 に 必 • \mathcal{O} 要 施 援 評 に 設 事 価 い 応 業 T Þ に Đ Ľ 地 計 関 て 域 画 す そ 妀 型 に ろ 善 基 \mathcal{O} 保 事 育 対 を づ 咟 象 促 事 < と す 業 施 す Σ 策 \mathcal{O} る と 認 そ

あ

る

Σ

と

に

留

意

る

ک_ہ 市町村及び都道府県は、この結果を公表するとともに、これに基づいて必要な措置を講じるこ

別表第一 市町村子ども・子育て支援事業計画必須記載事項

月才第一 百田本寺とせ・寺	二、〒 17 12 13 三字 吉 回 (火 2) 言 重 三 13、
事項	内容
一教育・保育提供区域	教育・保育提供区域の設定の趣旨及び内容、各教育・保育提供区
の設定	域の状況等を定めること。
二 各年度における教育	一 各年度における教育・保育の量の見込み
・保育の量の見込み並	別表第二の参酌標準を参考として、各年度における市町村全域
びに実施しようとする	及び各教育・保育提供区域について、認定区分ごと(法第十九条
教育・保育の提供体制	第一項第三号に掲げる小学校就学前子どもに該当する子どもにあ
の確保の内容及びその	っては、年齢区分ごと。次号、次表第二号及び別表第五第二号に
実施時期	おいて同じ。)の教育・保育の量の見込み(満三歳未満の子ども
	については保育利用率を含む。)を定め、その算定に当たっての
	考え方を示すこと。
	二 実施しようとする教育・保育の提供体制の確保の内容及びその
	実施時期

び地域型保育事業を行う者の連携並びに認定こども園、幼稚る基本自まジナ及てその批述ナ第一地域におにる妻子・伊育	教育・保育の推進に関
基本勾夸と方をがたり進進方で、也成における汝育育及び地域子ども・子育て支援事業の役割、提供の	一本句是共をび当付に係る教育・保
認定こども園の普及に係る基本的考え方等を定めるほ	四 子ども・子育て支援
容及びその実施時期を定めること。	
地域子ども・子育て支援事業の種類ごとの提供体制の	
保の内容及びその実施時期	内容及びその実施時期
二 実施しようとする地域子ども・子育て支援事業の提供	業の提供体制の確保の
を示すこと。	子ども・子育て支援事
業の種類ごとの量の見込みを定め、その算定に当たって	実施しようとする地域
及び各教育・保育提供区域について、地域子ども・子育	業の量の見込み並びに
別表第三の参酌標準を参考として、各年度における市	子ども・子育て支援事
一 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み	三 各年度における地域
提供体制の確保の内容及びその実施時期を定めること。	
該当しない幼稚園を含む)又は特定地域型保育事業の区	
認定区分ごと及び特定教育・保育施設(特定教育・保	

- 87 -

- 88 -

の 、確保の内容 給付方法について検討を行うこと等を定めること。

 \sim

等利用給付の円滑な実施

な支給の確保、

保護者の経済的負担の軽減や利便性等を勘案し

Ŧ.

子育て

の ため

の施設

子育てのため

Ó

施設等利用給付の実施に当たって、

公正か

つ適正 っ っ

する体制の確保

の内容
保育所と小学校等との連携の推進方策を定めること。

別表第二 教育・保育の参酌標準

事項	内容
一 法第十九条第一項第	満三歳以上の小学校就学前子どもの数から法第十九条第一項第二
一号に掲げる小学校就	号に掲げる小学校就学前子どもに該当する子どもの数を除いた数を
学前子どもに該当する	基本として、保護者の利用希望等を勘案して、計画期間内における
子ども	必要利用定員総数を設定すること。
二 法第十九条第一項第	認定区分ごとに、現在の保育の利用状況(認可外保育施設の利用
二号及び第三号に掲げ	及び幼稚園の預かり保育の定期的な利用を含む。)を基本として、
る小学校就学前子ども	保護者の利用希望等を勘案するとともに、「子育て安心プラン」を
に該当する子ども	踏まえ、計画期間内における必要利用定員総数を設定すること。

別表第三 地域子ども・子育て支援事業の参酌標準

歳児	事業	三 放課後児童健全育成 小	られ	 に係	二 時間外保育事業 利	適切	係機	護者	事業	一 利用者支援に関する 利	事項
児童健全育成事業に係る利用希望を勘案して、計画期間内におけづき想定した利用希望又は利用希望把握調査により把握した放課や幼稚園における預かり保育の定期利用が見込まれる者等の数に児のうち、法第十九条第一項第二号の認定を受けると見込まれる)解消する観点から、ニーズを幅広く想定し、前年度における五	・学校就学前子どもに係る保育との連続性を重視しつつ、待機児	る目標事業量を設定すること。	る希望利用時間帯を勘案して、計画期間内における適切と考え	1用希望把握調査等により把握した、小学校就学前子どもの保育	と考えられる目標事業量を設定すること。	(関との連携の体制の確保等に配慮しつつ、計画期間内における	1の身近な場所で必要な支援を受けられるよう、地域の実情、関	指供、相談支援等の利用希望に基づき、子ども又は子どもの保	1用希望把握調査等により把握した、子ども・子育て支援に係る	内 容

- 90 -

- 89 -

リ伊爾哥等 以口のいでれたの力治	下のいずれかの方法	内こおする商刃と考	支援事業等の他の事業	実績に、今後の利用希	稚園の預かり保育を定	的に第三者に預けた日	一時預かり事業利用希望把握調査等	られる目標事業量を設	囲で利用できるよう配	事業希望利用日数等に基づ	地域子育て支援拠点 利用希望把握調査等	る支援に資する事業		る要保護児童等に対す	点 点 点 点 点 点 点 点 着 定 点 の 行 の 行 の 行 の 行 の 行 の 行 の 行 の 行 の 行 の
		考えっれる目標事業量を没定する	業による対応の可能性も勘案しながら、計	希望を加えたものを勘案して、子育て援助	a定期的に利用した場合を除く。)を含む。)				配慮しながら、計画期間内における適切	づき、居宅より容易に移動することが可能	等により把握した、地域子育て支援拠点事				考えられる目標事業量を設定すること。 考えられる目標事業量を設定すること。 考定より把握した、小学校就学前子ども 記慮しながら、計画期間内における適切 でまのに利用した場合を除く。)を含む 日数(幼稚園の預かり保育を利用した日 でまいる対応の可能性も勘案して、子育て援 した、小学校就学前子ども のうどした、小学校就学前子ども のうどした、小学校就学前子ども の方法のの前に性も勘案した、
病記表育事業 以下りいざれいり方法で改定すること。 「時預かり事業 間内における適切と考えられる目標事業量を設定すること。 「時預かり事業 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点 希望利用日数等に基づき、居宅より容易に移動することが可能な 一時預かり事業 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点事業 「時預かり事業 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点事業 「時預かり事業 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点事業 「時預かり事業 利用希望把握調査等により把握した、小学校就学前子どもを一 推園の預かり保育を定期的に利用した場合を除く。)を含む。) 実績に、今後の利用希望を加えたものを勘案して、子育て援助活 支援事業等の他の事業による対応の可能性も勘案しながら、計画 間内における適切と考えられる目標事業量を設定すること。	 協議会その他の者によ 問内における適切と考えられる目標事業量を設定すること。 協議会その他の者によ 問内における適切と考えられる目標事業量を設定すること。 「時預かり事業 「時預かり事業 利用希望把握調査等により把握した、小学校就学前子ども 約に第三者に預けた日数(幼稚園の預かり保育を利用した場合を除く。)を含む 支援事業等の他の事業による対応の可能性も勘案しながら、 支援事業等の他の事業による対応の可能性も勘案しながら、 支援事業等の他の事業による対応の可能性も勘案しながら、 	市時預かり事業 同内における適切と考えられる目標事業量を設定すること。 る支援に資する事業 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点 市時預かり事業 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点 市時預かり事業 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点事業 店の預かり保育を定期的に利用した場合を除く。)を含む。) 実績に、今後の利用希望を加えたものを勘案して、子育て援助活 支援事業等の他の事業による対応の可能性も勘案しながら、計画 市時預かり事業 支援事業等の他の事業による対応の可能性も勘案しながら、計画	・ 一時預かり事業 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	市時預かり事業 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点 市時預かり事業 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点 市時預かり事業 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点事業 市時預かり事業 6れる目標事業量を設定すること。 市時預かり事業 6れる目標事業量を設定すること。 市時預かり事業 6れる目標事業量を設定すること。 市時預かり事業 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点事業 市時預かり事業 6れる目標事業量を設定すること。 市時預かり事業 10に第三者に預けた日数(幼稚園の預かり保育を利用した日数) 市時預かり事業 10に第三者に預けた日数(幼稚園の預かり保育を利用した日数) 市時預かり事業 10に第三者に預けた日数(幼稚園の預かり保育を利用した日数)	 「時預かり事業 「時預かり事業 「時預かり事業 「時預かり事業 「市預かり事業 「市預かり事業 「市預かり事業 「市預かり事業 「市預かり事業 「市預かり事業 「市預かり事業 「市利用希望把握調査等により把握した、小学校就学前子どもを一 「市利用希望把握調査等により把握した、小学校就学前子どもを一 「市利用希望把握調査等により把握した、小学校就学前子どもを一 「市利用希望把握調査等により把握した、小学校就学前子どもを一 「市預かり事業 「市利用希望把握調査等により把握した、小学校就学前子どもを一 	 一時預かり事業 利用希望把握調査等により把握した、小学校就学前子どもを一 る支援に資する事業 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点事業 希望利用日数等に基づき、居宅より容易に移動することが可能な 時間のにおける適切と考えられる目標事業量を設定すること。 	事業 この他の者によ 間内における適切と考えられる目標事業量を設定すること。 ちれる目標事業量を設定する事業 して利用できるよう配慮しながら、計画期間内における適切と考えられる目標事業量を設定すること。	事業 囲で利用できるよう配慮しながら、計画期間内における適切と考る要保護児童等に対す 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点事業 協議会その他の者によ 間内における適切と考えられる目標事業量を設定すること。	業 希望利用日数等に基づき、居宅より容易に移動することが可能な 支援に資する事業 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点事業 要保護児童等に対す 間内における適切と考えられる目標事業量を設定すること。	地域子育て支援拠点 利用希望把握調査等により把握した、地域子育て支援拠点事業る支援に資する事業 問内における適切と考えられる目標事業量を設定すること。	支援に資する事業 要保護児童等に対す 議会その他の者によ 間内における適切と考えられる目標事業量を設定す	要保護児童等に対す 議会その他の者によ 間内における適切と考えられる目標事業量を設定す	議会その他の者によ 間内における適切と考えられる目標事業量を設定す		

六	業	五.						匹						
養育支援訪問事業及	*	乳児家庭全戸訪問事						子育て短期支援事業						
児童福祉法第六条の三第五項に規定する要支援児童及び特定妊婦	事業量を設定すること。	出生数等を勘案して、計画期間内における適切と考えられる目標	を設定すること。	も勘案しながら、計画期間内における適切と考えられる目標事業量	基づき、子育て援助活動支援事業等の他の事業による対応の可能性	に困難となった期間の実績、児童虐待に係る相談に応じた実績等に	むを得ない理由により家庭において子どもを養育することが一時的	利用希望把握調査等により把握した、保護者の疾病や仕事等のや	°ريد	こととしており、地域における女性就業率の動向をも配慮するこ	て、令和元年度から令和五年度末までに約三十万人分の整備を行う	プラン」においては、女性就業率が八十%程度となることを想定し	また、目標事業量の設定に当たっては、「新・放課後子ども総合	る適切と考えられる目標事業量を設定すること。

- 91 -

する支援に関する都道	的な知識及び技術を要	三 子どもに関する専門		事項	な利用の確保に関する	育・保育施設等の円滑	休業後における特定教	二 産後の休業及び育児	等	て支援事業計画の理念	一 市町村子ども・子育	事項
関する事項及び各市町村の実情に応じた施策を定めること。	進、障害児施策の充実等について、都道府県が行う施策との連携に	児童虐待防止対策の充実、母子家庭及び父子家庭の自立支援の推	的な整備等、各市町村の実情に応じた施策を定めること。	や相談支援等、特定教育・保育施設又は特定地域型保育事業の計画	つつ、産前・産後休業、育児休業期間中の保護者に対する情報提供	から利用できるような環境を整えることが重要であることに留意し	は特定地域型保育事業の利用を希望する保護者が、育児休業満了時	育児休業満了時(原則一歳到達時)からの特定教育・保育施設又		、目的等を記載すること。	市町村子ども・子育て支援事業計画に係る法令の根拠、基本理念	内容

別表第四 市町村子ども・子育て支援事業計画任意記載事項

切と考えられる目標事業量を設定すること。

五条に規定する妊娠の届出件数を勘案して、計画期間内における適	
定による厚生労働大臣が定める望ましい基準及び各年度の同法第十	診査を実施する事業
母子保健法(昭和四十年法律第百四十一号)第十三条第二項の規	十一 妊婦に対して健康
量を設定すること。	
性も勘案しながら、計画期間内における適切と考えられる目標事業	
)の実績に基づき、一時預かり事業等の他の事業による対応の可能	
預けた日数(幼稚園の預かり保育を定期的に利用した場合を除く。	事業
利用希望把握調査等により把握した、子どもを一時的に第三者に	十 子育て援助活動支援
すること。	
よう、計画期間内における適切と考えられる目標事業量を設定	
希望を勘案して、市町村が適切と考える区域ごとに整備される	
二 利用希望把握調査等により把握した事業の利用実績及び利用	
えられる目標事業量を設定すること。	
用実績及び利用希望を勘案して、計画期間内における適切と考	
者と捉えた上で、利用希望把握調査等により把握した事業の利	
どもに該当する子どもの数を病児保育事業の利用可能性がある	

- 94 -

- 93 -

	状況の点検及び評価
点検及び評価する方法等を定めること。	て支援事業計画の達成
各年度における市町村子ども・子育て支援事業計画の達成状況を	七 市町村子ども・子育
° ريخ	て支援事業計画の期間
市町村子ども・子育て支援事業計画の期間(五年間)を定めるこ	六 市町村子ども・子育
	の時期
	て支援事業計画の作成
市町村子ども・子育て支援事業計画の作成の時期を定めること。	五 市町村子ども・子育
	携に関する事項
	備に関する施策との連
	に必要な雇用環境の整
を定めること。	られるようにするため
ての両立のための基盤整備について、各市町村の実情に応じた施策	家庭生活との両立が図
仕事と生活の調和の実現のための働き方の見直し及び仕事と子育	四 労働者の職業生活と
	携に関する事項
	府県が行う施策との連

別表第五 都道府県子ども・子育て支援事業支援計画必須記載事項

_													
給付に係る教育・保育	三 子ども・子育て支援				実施時期	の確保の内容及びその	教育・保育の提供体制	びに実施しようとする	・保育の量の見込み並	二 各年度における教育	設定	一都道府県設定区域の	事項
、幼稚園及び保育所から認定こども園への移行に必要な支援その他	都道府県設定区域ごとの認定こども園の目標設置数及び設置時期	の提供体制の確保の内容及びその実施時期を定めること。	該当しない幼稚園を含む。)又は特定地域型保育事業の区分ごと	認定区分ごと及び特定教育・保育施設(特定教育・保育施設に	実施時期	二 実施しようとする教育・保育の提供体制の確保の内容及びその	量の見込みを定め、その算定に当たっての考え方を示すこと。	域及び都道府県設定区域について、認定区分ごとの教育・保育の	別表第六の参酌標準を参考として、各年度における都道府県全	一 各年度における教育・保育の量の見込み	を定めること。	都道府県設定区域の趣旨及び内容、各都道府県設定区域の状況等	内容

- 96 -

- 95 -

に掲げる小学校就学前子法第十九条第一項各号 どもに係る教育・保育 事 項 道府県設定区域ごとの広域調整を行ったものを定めること。 区域ごとに集計したものを基本として、第三の五の1を踏まえて都市町村子ども・子育て支援事業計画における数値を都道府県設定 内 容 別表第六 教育・保育の参酌標準

	項
	村との連携に関する事
	るために必要な市
	びにその円滑な実施を
連携に関する事項を定めること。	の実施に関する事項並
道府県の実情に応じた施策及びその実施のために必要な市	する支援に関する施策
父子家庭の自立支援の推進並びに障害児施策の充実等につい	的な知識及び技術を要
児童虐待防止対策の充実、社会的養護体制の充実、母子家	六 子どもに関する専門
	措置に関する事項
	の向上のために講ずる

	する者の研修及て資質
	る皆り寉呆をび資
込み数を含む。)等を定めること。	子育て支援事業に従事
置に関する事項(特定教育・保育及び特定地域型保育を行う者の見	者並びに地域子ども・
子育て支援事業に従事する者の確保又は質の向上のために講ずる措	特定地域型保育を行う
特定教育・保育及び特定地域型保育を行う者並びに地域子ども・	五 特定教育・保育及び
推進方策等を定めること。	
に基づく是正指導等を行うなど、都道府県におけるこれらの連携の	る事項
、運営状況、監査状況等の情報共有、立入調査への同行、関係法令	な市町村との連携に関す
法に基づく市町村の事務の執行や権限の行使に際し、施設等の所在	の確保を図るために必要
れるよう、特定子ども・子育て支援施設等の確認や公示、指導等の	等利用給付の円滑な実施
市町村による子育てのための施設等利用給付の円滑な実施が行わ	四 子育てのための施設
育所と小学校等との連携の推進方策を定めること。	
地域型保育事業を行う者の連携並びに認定こども園、幼稚園及び保	に関する事項
基本的考え方及びその推進方策、地域における教育・保育施設及び	する体制の確保の内容
育及び地域子ども・子育て支援事業の役割、提供の必要性等に係る	教育・保育の推進に関
認定こども園の普及に係る基本的考え方等を定めるほか、教育・保	の一体的提供及び当該

- 97 -

別表第七

都道府県子ども・子育て支援事業支援計画任意記載事項

్ ついては、内閣府ホームページにて公表。令和元年10月1日施行の基本指針全文に

	評価
	の達成状況の点検及び
状況を点検及び評価する方法等を定めること。	育て支援事業支援計画
各年度における都道府県子ども・子育て支援事業支援計画の達成	七 都道府県子ども・子
	の期間
めること。	育て支援事業支援計画
都道府県子ども・子育て支援事業支援計画の期間(五年間)を定	六 都道府県子ども・子
	の作成の時期
° ريد ز ب	育て支援事業支援計画
都道府県子ども・子育て支援事業支援計画の作成の時期を定める	五 都道府県子ども・子
	携に関する事項
	備に関する施策との連

に必要な雇用環境の整	られるようにするため	家庭生活との両立が図	四 労働者の職業生活と		表に関する事項	三 教育・保育情報の公	う調整に関する事項	た広域的な見地から行	二 市町村の区域を超え	の基本理念等	育て支援事業支援計画	一 都道府県子ども・子	事項
	策を定めること。	ての両立のための基盤整備について、各都道府県の実情に応じた施	仕事と生活の調和の実現のための働き方の見直し及び仕事と子育	を定めること。	る実施体制の整備を始めとする教育・保育情報の公表に関する事項	事業者が提供する教育・保育に係る教育・保育情報の公表に関す	等に係る事項を定めること。	施設の利用定員の設定時における都道府県と市町村の協議及び調整	市町村子ども・子育て支援事業計画の作成時及び特定教育・保育		本理念、目的及び特色等を記載すること。	都道府県子ども・子育て支援事業支援計画に係る法令の根拠、基	内容